# 林産物に関するマンスリーレポート



○約100年ぶりに発見された新種のクマノザクラ。 画像提供:森林総合研究所

No.19

# 特集

- ▶ 「第3回木材利用促進本部」の開催
- 森林シューセキ!事例報告会
- 気候変動に関する政府間パネル(IPCC) 第6次評価報告書統合報告書の公表

このレポートは、木材需給、木材価格、木材産業の動向等に関するデータを集約・整理し、毎月定期的 に公表するものです。林業・木材産業関係者の事業活動に役立てていただくことを目指しています。

#### 【利用上の注意】

- 1. 原則として毎月中旬に公表。公表日の5営業日前に入手可能なデータを反映しています。
- 2. 内容については、必要に応じて項目の追加・削除などの変更を行うことがあります。
- 3. 調査方法の見直しに伴い、データが接続しない場合があります。

# 林野庁

# CONTENTS 令和5年4月号

特集	1 「第3回木材利用促進本部」の開催 2 森林シューセキ!事例報告会	•••1
未	2 森州シューセキ!事例報告伝   3 気候変動に関する政府間パネル(IPCC)第 6 次評価報告書統合報告書の公表	•••3
	- 5 XLIKを動に関する政府間バイル(II CC) 第 0 人計画報音音視音報音音のA X	• • • 4
01	基礎的指標	
	1 新設住宅着工戸数	•••5
	2 新設住宅着工床面積 <参考>非居住用建築物着工床面積	8
	3 木材産業の業況	•••12
	4 USドル及びユーロ為替相場	•••13
	5 米国民間新設住宅着工戸数、日本向けコンテナ運賃	• • • 14
	6 中国の木材輸入量、EUにおける建設活動水準	•••15
02	木材価格情報	
	1 スギ・ヒノキ原木の主要市場価格	···16
	2 木材価格(農林水産統計)	•••18
00	   木材需給情報	
03	1 需要量、供給量、自給率の動向	27
	1 帝安皇、供和里、日和学の動向 2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向	30
	2 表例工場の原木八両、表面工産等の動向 3 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向	31
	4 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向	32
	5 燃料材(国内生産)利用量、紙品種別生産高	33
	6 素材生産量	34
	7 木材生産の産出額	···35
04	林産物輸出入情報	
04	1 林産物輸出額	36
	2 木材輸出額	37
	3 木材輸入額	38
	4 木材輸入量	40
	5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価	45
0E		
05	1 特用林産物の国内生産量	46
	2 特用林産物の産出額	47
	3 特用林産物の輸出入量	48
	4 特用林産物の輸出額	49
	5 中国からのしいたけ菌糸輸入量	52
	6 きのこ類の卸売量・価格	53
06	セミナー・イベント情報	
UO	4月中旬以降の開催情報	
	4 万中 町以降の開催情報	•••54
お	森林の売買に関する情報 〜山を買いたいという話があったときには〜	•••55
知	森林由来J-クレジット創出者向けハンドブックの公表について	•••57
知らせ	消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)が令和5年10月1日から始まります!	58
せ	林業信用保証のご案内	62
	▶ ウッド・チェンジ ロゴマーク活用のご案内	• • • 63
	緑の募金	64

# 特集-1

# 「第3回木材利用促進本部」の開催

- 2023年3月30日、都市(まち)の木造化推進法 (※) に基づく第3回木材利用 促進本部(本部長:農林水産大臣)を開催。
- この会合では、「令和4年度 建築物における木材の利用の促進に向けた措置 の実施状況の取りまとめ」を決定。

(※) 脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律

### 第3回木材利用促進本部(2023年3月30日開催)

く出席者> 野村農林水産大臣(本部長) 角田農林水産大臣政務官 柘植総務副大臣 簗文部科学副大臣 中谷経済産業副大臣 清水国土交通大臣政務官 小林環境副大臣



令和4年度 建築物に おける木材の利用の 促進に向けた措置の 実施状況の取りまとめ を決定するとともに、出 席者から各省の取組を 報告。



令和4年度 建築物における木材の利用の促進に向けた措置の実施状況の取りまとめ

### 建築物一般での木材利用促進に向けた取組

- ○全都道府県と94%の市町村が、木材利用方針を策定。 2021年10月策定の新基本方針を踏まえ、33都道府県及び213市区町村が改定(2022年12月末時点)。
- ○国が実施する補助事業等の一元的な案内窓口として、木材利用促進本部事務局に 「建築物の木造化・木質化支援事業コンシェルジュ」を2023年2月に開設。●
- 〇建築物木材利用促進協定について、2023年3月15日時点で、国10件、地方公共団体60件の協定が締結。 協定に基づき、計732件の建築物の木造化・木質化(約15,100㎡の木材使用、●

計9,600t-CO2の炭素を貯蔵)、木造に係る人材育成、情報発信等の取組が進展。



<建築物木材利用促進協定取組事例>





左 [協定締結者] (学)立命館 × 大分県 : 教学棟完成イメージ

右 [協定締結者] (一社) 日本木造耐火建築協会 × 農林水産省

国土交通省 :KITOKI完成見学セミナーの様子

協定制度の

░

〇木材利用促進月間(10月)を中心とした普及啓発の取組(全国で285件の実施を国として把握)。

木材利用優良施設等コンクールに文部科学大臣賞を新設、●

ウッドデザイン賞に経済産業大臣賞、国土交通大臣賞及び 環境大臣賞を新設するなど、表彰制度を充実。







- 左 農林水産大臣による 木材利用促進月間の周知 (2022年9月30日定例会見)
- 中 木づかいシンポジウム2022 (2022年10月7日開催)



木材利用優良 施設等コンクール の詳細はこちら

- 〇木造建築物の設計及び施工に係る技術の普及の促進、住宅における木材の利用の促進、規制の在り方の検討、建築用 木材の適切かつ安定的な供給の確保といった建築物への木材利用促進のための環境整備を実施。
- ○建築物への木材利用の状況に関しては
  - ✔2021年における建築用材等について、総需要量は前年比2.957千㎡増加、国内生産量は同1.712千㎡増加、自給率48%。
  - ✓2022年に着工した建築物の木造率(床面積ベース)は、低層住宅で82.3%であるのに対して、低層非住宅建築物では 14.0%、中高層建築物では住宅・非住宅ともに0.1%以下。
  - ✔2022年に着工した中高層木造建築物の床面積は、前年比4.600㎡増加。過去10年間でみると、概ね増加傾向で推移。

### 国が整備する公共建築物における木材の利用の目標の達成状況

〇令和3年度に国が整備した、積極的に木造化を促進するとされている低層の公共建築物のうち、木造化された公共建築物 は75棟あり、施設が必要とする機能等の観点から木造化が困難であったものを除くとその木造化率は97%。

<国が整備した公共建築物での木材利用推進状況>

	整備及び使用実績	単位	R2年度	R3年度
基	本方針において積極的に木造化を	棟数【A】	154	94
促	進するとされている公共建築物等 <sup>注1</sup>	延べ面積 (m²)	15,905	13,477
	~ L	棟数【B】	132	75
	うち、木造化された公共建築物	延べ面積 (m²)	13,861	10,760
	うち、各省各庁において木造化になじ まない等と判断された公共建築物	棟数	22	19
	(B/A)		85.7%	79.8%
内	1装等が木質化された公共建築物 <sup>注2</sup>	棟数	220	177
オ	「材の使用量 <sup>注3</sup>	$m^3$	5,286	5,546
	省各庁において木造化になじまない等 判断された公共建築物	棟数	22	19
	うち、施設が必要とする機能等の観点から木造化が困難であったもの 注4	棟数【C】	16	17
	うち、木造化が可能であったもの <sup>注4</sup>	棟数	6	2
	木造化率(B/(A-C))		95.7%	97.4%

<木造化した公共建築物の事例>



法務省 熊本刑務所職員宿舎(熊本県)

農林水産省 東北森林管理局 森林技術・支援センタ 中里森林事務所(青森県)





環境省 奄美群島国立公園 財務省 麻薬探知犬訓練センター 奄美世界遺産センター(鹿児島県) 羽田犬舎(東京都)

#### <内装等の木質化を行った公共建築物の事例>







国土交通省 道の駅たちばな情報施設棟 (福岡県) [壁、天井、床]

- 注1: 旧基本方針において積極的に木造化を促進するとされている低層の公共建築物。
- 注2:木造化された公共建築物の棟数は除いたもので集計。
- 注3: 当該年度に完成した公共建築物において、木造化及び木質化による木材使用量。また、木造化を図った 公共建築物の内、使用量が不明なものは 0.22 m3/m2で換算。内装等に木材を使用した公共建築物で、 使用量が不明なものについての木材使用量は未計上。
- 接用単が小呼ばないに、シャンの「本物技所単に本品」。 注4: 林野庁・国土交通省の検証チームが、各省各庁において木造化になじまないと判断された施設について、 各省各庁にヒアリングを行い、木造化しなかった理由等について検証をした結果。

# 公共建築物における木材の利用の促進に向けた国の取組

- ○技術基準類の整備、公共建築物の木造化・木質化に対する支援、木材利用促進に関する講習会等を開催するなど、 公共建築物における木材の利用促進に向けた取組を実施。
- ○令和3年度に着工した低層(3階建て以下)の公共建築物(注)の 木造率(床面積ベース) は、29.4%。 ● 2010年の法制定以降上昇傾向で推移。

令和3年度の 公共建築物 の木造率の 試算結果は こちら



注:国、地方公共団体、地方公共団体の関係機関及び独立行政法人等が整備する全ての建築物並びに民間事業者が建築する教育施設、医療、福祉施設等の建築物を「公共建築物」として試算。

「令和4年度 建築物における木材の利用の促進に向けた措置の実施状況の取りまとめ」 の詳細は、次のURLをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/koukyou/kentikubutusoti.html



## 特集-2

# 森林シューセキ!事例報告会

- 2023年2月21日に「森林シューセキ!事例報告会」を開催。
- 全国から9団体が先進事例を報告。「森林境界推計図」を作成する取組、集積 計画の全員同意を効率的に取得する方法など、森林環境譲与税の効果的な活用 や森林経営管理制度の円滑な運用に関する知見・ノウハウを共有。

### 発表団体•内容

### ■ 境界明確化・施業集約化部門

- 白神森林組合:衛星電波による測位機器(RTK-GNSS)を活用した境界明確化の取組
- 北信州森林組合:公図を中心とする境界案の作成
- 徳島県神山町:境界明確化の成果を地籍調査に活用する手法

### ■ 森林経営管理制度部門

- 福井県福井市:公図や航空レーザ計測成果等から「森林境界推計図」を作成する取組
- (一社)南予森林管理推進センター:市町が意向調査の結果を事業体に提供する仕組み
- (一社)やましごと工房:集積計画の全員同意を効率的に取得する手法
- 石川県金沢市: 意向調査と森林位置図の確認を同時に行う手法

### ■ 森林環境譲与税部門

- 千葉県(浦安市、山武市):県による自治体間連携創出
- 兵庫県宍粟市:森林環境譲与税の各事業への配分基準

### ≪参加者からの感想≫

- ✓ それぞれの地域の特性や実情に応じて、最新の技術を活用しながら ら取組を進めている姿勢が印象に残った。
- ✓ 境界明確化に関する取組事例が多く発表され、参考になった。
- ✓ 協議会や森林組合など、関係者間の横の連携が取れている地域で取組を進めることができていると感じた。



発表会場の様子

「森林シューセキ!事例報告会」当日の発表資料は、次のURLをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/keieikanri/sinrinkeieikanriseido.html#3.3



# お知らせ 森林環境譲与税・森林経営管理制度のパンフレットが完成

国民の皆様や森林所有者の方々に制度を広く知っていただくため、2種のパンフレットを作成しました



≪一般向け≫ 森林環境譲与税パンフレット



≪所有者向け≫ 森林経営管理制度パンフレット

各パンフレットは、 林野庁HPからダウンロードできます。

### (森林環境譲与税パンフレット)

https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/kankyouzei/kankyouzei jouvozei.html#t4



### (森林経営管理制度パンフレット)

https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/ keieikanri/sinrinkeieikanriseido.html#1



# 気候変動に関する政府間パネル(IPCC) 第6次評価報告書統合報告書の公表

- IPCCは2023年3月20日に、第6次評価報告として公表してきた3つの作業部会 (※1) 報告書と3つの特別報告書(※2) の主な知見を取りまとめた統合報告書を 公表。
- 既に確認されている温暖化の影響や、即時の追加的な温室効果ガス排出削減の 必要性を指摘し、そのために活用可能な方策や技術等を提示。

(※1) 自然科学的根拠、影響・適応・脆弱性、気候変動の緩和 (※2)1.5℃特別報告書、土地特別報告書、海洋・雪氷圏特別報告書

### ■ 気候変動に関する政府間パネル(IPCC)とは

- ○1988年に世界気象機関(WMO)及び国連環境計画(UNEP)により設立された政府間組織。5~7年毎に その間の気候変動に関する科学的知見の評価をまとめた「IPCC評価報告書」を公表。
- ○IPCC評価報告書は、各国が承認・採択した最新の科学的知見として、UNFCCC(国連気候変動枠組条 約)をはじめとする国際交渉や国内政策のための基礎情報として世界中の政策決定者が引用。

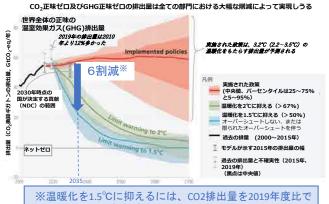
### 第6次評価報告書統合報告書の概要 (記述は要約。原文は統合報告書の政策決定者向け要約(SPM)の{}内に示す章を参照)

### 【温暖化は進行】

地球温暖化が人間活動の影響で起きていることは疑 う余地がなく、世界の平均気温は工業化以前と比べ て既に1.1℃上昇。これにより、自然環境や人々の生 活に悪影響がもたらされ、一部の生態系と地域では ·適応の限界に到達。{A.1 、A.2、A.4}

### 【追加的な排出削減が必要】

2020年以降、各国が計画した政策を実施した場合、 右図赤線の温室効果ガス排出量が予測。温暖化を 1.5℃(青線)又は2.0℃(緑線)に抑える排出量を実 現するためには、全ての部門で急速、大幅、即時の 温室効果ガス排出削減が必要。{図SPM.5、B.6 }



2035年までに6割削減する必要

(統合報告書 図SPM.5より一部改変)

### 【この10年間の対策が重要】

この10年間の活動は、現在から数千年先まで影響。この間の緩和(温室効果ガス排出削減と吸収の対策)と 適応の対策は、将来的な悪影響を軽減し、多くの副次的な便益(コベネフィット:相乗効果)をもたらす。  $\{C.1, C.2\}$ 

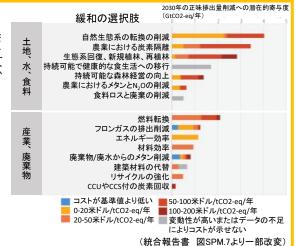
### 第6次評価報告書統合報告書の森林分野の主な記述

### 【森林を活用した対策は緩和・適応の両面で有益】

2019年時点の世界の温室効果ガス排出量のうち、22%が農 業、林業及びその他の土地利用 (AFOLU)分野から排出。こ のAFOLU分野の排出を削減する対策の多くは、緩和と適応 の両方に効果があり、なかでも生態系回復・新規植林・再植 林や持続可能な森林経営の向上は低コストで寄与度の高 い選択肢。{A.1.4、C.3.5、図SPM.7}

### 【森林分野の緩和策は現時点で活用可能】

森林管理の向上による二酸化炭素の排出削減は、現時点 で技術的に実施でき、多くの地域で展開が期待できる緩和 策。木材製品など持続可能に調達された農林産物は、他の 温室効果ガス排出量の多い製品の代わりに使用できる。  $\{A.4.2, C.3.5, \boxtimes SPM.7\}$ 



IPCC及び第6次評価報告書統合報告書の詳細は、次のURLをご覧ください。 農水省IP: https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/b\_kankyo/230320.html IPCCのHP(英文): https://www.ipcc.ch/report/ar6/syr/

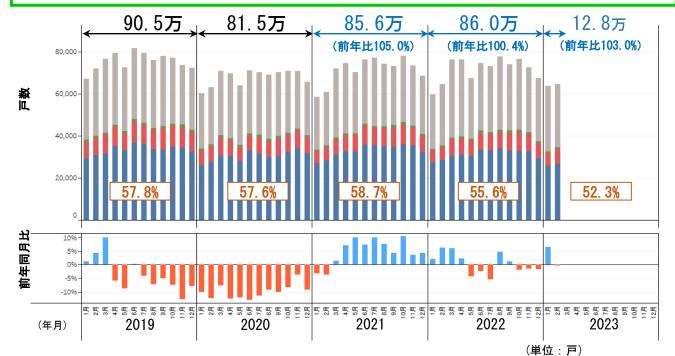




-4-

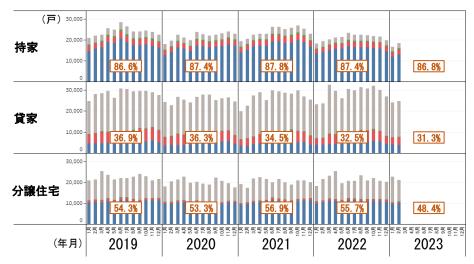
# 基礎的指標-1 新設住宅着工戸数

- 2022年の新設住宅着工戸数は、86.0万戸(前年比100.4%)、このうち木造住宅 は47.8万戸(同95.1%)
- 2023年1~2月の新設住宅着工戸数は、12.8万戸(前年同期比103.0%)、この うち木造住宅は6.7万戸(同96.9%)。



2021年 同期比	
 	ı

構造別の 着エ戸数	2023年 1~2月	2022年 同期	2022年 同期比	2021年 同期	2021年 同期比
合計	128, 030	124, 304	103. 0%	119, 212	107. 4%
■非木造	61, 031	55, 183	110. 6%	50, 364	121. 2%
木造	66, 999	69, 121	96. 9%	68, 848	97. 3%
■木造プレハブ	1, 527	1, 263	120. 9%	1, 349	113. 2%
■ 2 × 4	12, 911	12, 048	107. 2%	12, 508	103. 2%
■在来軸組	52, 561	55, 810	94. 2%	54, 991	95. 6%
□木造率	<b>52</b> . 3%	<b>5</b> 5. <b>6</b> %		<b>5</b> 7. 8%	



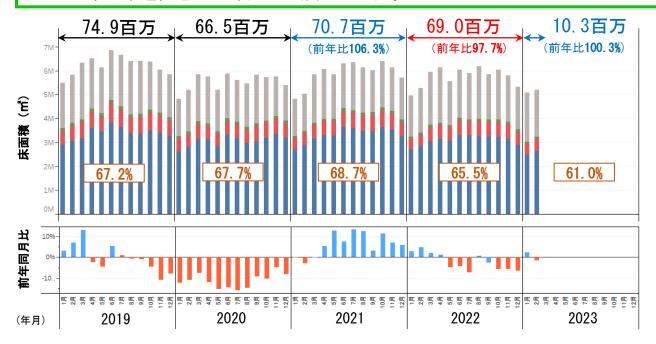
		ı					-	造			I			I	<u>(単位:千</u>	de c
年	- 月	合計		計		在来軸		2×4		プレハブ		非木	造	木造率	戸 年率季節	
			前年		前年		前年		前年		前年		前年			前年
20194	<b>‡</b> 1	67	<u>比</u> 101	38	<u>比</u> 98	29	<u>比</u> 99	7.9	<u>比</u> 91	1.0	比 105	29	比 106	56.8	872	<u>比</u> 102
2010	2	72	104	40	104	31		8.3		0.9		32	-	55.6		
	3	77	110	41	104	31	104	9.1		0.9		35	1	54.1	989	110
	5	79 73	94 91	45 42	100 97	35 33	103 97	9.0 8.2	88 97	1.1 1.0		34 30	,	56.9 58.2	931 900	94 90
	6	82	100	48	104	37	105	10.0		1.2		33	1	59.0		101
	7	79	96	46	99	36	100	9.4	96	1.1		33		58.5		
	8	76 78	93 95	44	93 92	34 34	94 91	9.0 9.9	93	1.0 1.0		32 33	93 100	57.4 57.0		93 95
	10	77	93	46	91	35	92	9.9		1.1		31	95	59.3	879	93
	11	74	87 92	45	94	34	94	9.8		1.1		28		61.6		87
20204	<u>12</u> ቹ 1	72 60	92	43 34	91 89	33 26	92 89	9.2 7.0	89 89	1.0 0.8		29 26	,	59.3 56.1	852 813	89 93
	2	63	88	36	90	28	90	7.3	88	0.8		27	85	56.8	871	
	3	71	92	40	97	31	97	8.7		0.9		31		56.8	905	92
	5	70 64	88 88	39 36	86 84	30 28	86 85	7.7 6.8		0.8		31 28	90 93	55.8 55.8		86 90
	6	71	87	41	86	33	90	7.3		1.0		30	$\overline{}$	58.0	790	86
	7	70	89	40	87	32	88	7.8	84	0.9		30	_	57.6		91
	8	69 70	91 90	38 40	88 90	30 30	89 91	7.5 8.6		1.0 1.0		31 30		55.6 56.9	819 815	92 91
	10	71	92	41	91	32	93	8.2	84	0.9		29		58.6	802	91
	11	71	96	43	96	34	98	8.6	87	1.0		27	97	61.3	820	98
20214	<u>12</u> 軍 1	66 58	91 97	40 33	94 99	32 27	97 103	7.6 5.9		0.9 0.6		25 25		61.3 57.1	784 801	92 99
20213	+ 1	61	96	35	99	28	101	6.6		0.0		25 25	,	58.3		93
	3	72	101	39	97	31	102	7.0		0.8		33	107	54.3	880	97
	4	75	107	41	106	32	107	7.8	101	0.8		33	_	55.1	883	110
	<u>5</u>	70 76	110 107	41 46	115 111	33 36	116 109	7.9 8.9		0.8 1.1		29 31	103 102	58.6 60.0		108 110
	7	77	110	45	110	36	112	8.3		0.8		33	_	57.9		112
	8	74	108	45	116	35	117	8.7		1.0		30		60.0		104
	9 10	73 78	104 110	45 46	113 112	35 36	115 112	9.2 9.4	108 114	1.1 1.1		28 32		61.7 59.5	845 892	104 111
	11	73	104	45	103	35	104	8.5		1.0		29	_	61.1	848	
00004	12	68	104	41	102	32	102	7.8		0.8		28	,	59.7	838	
20224	ቹ <u>1</u> 2	60 65	102 106	34 35	101 100	27 29	102 101	5.9 6.2		0.6 0.7		26 29		56.5 54.8	820 872	102 108
	3	76	106	39	101	31	98	7.9		0.8		37	113	51.5		105
	4	76	102	40	97	31	96	7.6		0.8		37	109	52.0	885	100
	<u>5</u>	67 75	96 98	38 42	93 93	31 33	94 93	7.2 8.1		0.7 0.9		29 32		57.2 56.8		95 98
	7	73	95	42	93	33	93	7.6		1.0		31		57.2		89
	8	78	105	43	96	34	97	8.0		1.0		35	-	55.2	903	
	9 10	74 77	101 98	42 43	94 92	33	95 92	8.4 8.9		0.9 1.0		32 34	$\overline{}$	57.3 55.9	858 867	
	11	72	99	42	93	33	92	8.2		1.0		31	_	57.7	842	
	12	67	98	37	91	29	91	7.1		0.8		30		55.6		101
20234	年 <u>1</u> 2	64 64	107	33		26		6.1		0.7		31		51.1		
2019年	<u> </u>	216	100 105	34 120	97 102	27 92	94 103	6.8 25		0.8 2.7		30 96		53.5 55.4		99 106
	第2四半期	234	95	135	100	105	102	27		3.3		98		58.0		
	第3四半期	233	95	134	94	103	95	28		3.1		99		57.7	899	
	<u>第4四半期</u> 第1四半期	223 194	91 90	134 110	92 92	102 84	93 92	29 23		3.1 2.4		89 84	ì	60.1 56.6	855 863	
	第2四半期	205	88	116	85	91	87	22		2.7		89	t .	56.6		
	第3四半期	210	90	119	88	92	89	24		2.9		91	1	56.7	821	91
	<u>第4四半期</u> 第1四半期	207 191	93 98	125 108	93 98	98 86	96 102	24 20		2.8 2.2		82 83		60.4 56.5		94 96
	第2四半期	221	108	128	111	101	110	25		2.6		93	1	57.9		
	第3四半期	225	107	134	113	105	114	26	110	2.9	100	90	99	59.8	876	107
	<u>第4四半期</u> 第1四半期	220	106 105	132 108	106 100	104 86	106 100	26 20		2.9 2.0		88 92		60.1 54.1	859 873	
	<u> </u>	200 218	99	120	94	95	94	20 23		2.0		98	$\overline{}$	54.1 55.2		
	第3四半期	225	100	127	95	100	95	24	92	2.8		98	108			98
	第4四半期	216		122	92	95	92	24	94	2.8	98	94	107	56.4	851	99

## 〇新設住宅着エ戸数 (利用関係別・資金別)

									利用関								<u>(単)</u> 資金	<u>☆: 千戸</u> ≩別	1.%)
年	•月	合計	,	持家	٠٠٠٠٠٠٠	貸家	·····	給与	·····	分譲						民間		公的	
			前年		前年		前年		前年		前年	一戸建		共同住			前年		前年
2010	<del>-                                      </del>	67	比	0.1	比	٥٢	比	0.5	比	0.1	比	4.4	前年比	10	前年比	00	比		比
2019年	₹ <u>1</u> 2	67 72		21 22	ļ	25	88 95	0.5	118 140	21 21	120 111	11 12	104 112	10	145 110	60 64		7	-
	3	77	-	22	1	28 28	96	0.9		25	133	12	107	9 14	169	69		8 8	
	4	79	-	25	1	30		1.0		23	94	13		11	85	71	95	8	•
	5	73	-	25	-	26		0.4		21	89	12		9		64		8	
	6	82	-	28	-	31		0.6		22	108	13		9		73		8	•
	7	79	-	26	1	30		0.6	143	22	105	13		9		71		8	
	8	76	93	24	98	29	83	0.2	36	23	106	12	102	10	110	68	93	8	91
	9	78	95	24	97	29	83	0.5	75	24	114	12	100	12	133	70	95	8	97
	10	77	93	24	94	29	84	0.3	41	23	107	13	101	10	116	69	93	8	90
	11	74	$\overline{}$	24	_	29	82	0.3	48	21	90	13		8	76	65	87	8	•
	12	72		22		28	90	0.7	167	22	95	12	96	9		65	92	8	
2020年		60		18	_	24		0.3		18	85	11	97	7		54		7	
	2	63	_	20		23	81	0.5	63	20	96	11	92	9		56	88	7	-
	3	71	_	22	_	27		0.6		21	84	12	99	10		63		8	_
	5	70	_	21	$\overline{}$	25	86	0.6	60	23	96	12	92	11	102	62	88	7	-
	6	64 71	_	20 24		24 27	92 87	0.3		20 20	93 92	10 12	87 89	9 8	101 97	58 64		6 7	_
	7	70		23		28		0.6		19	92 88	11	83	8		63		7	_
	8	69	_	22		28	95	0.6		19	84	9	77	9		63		6	-
	9	70		22		25	85	0.6		22	92	10	84	12	100	64		6	
	10	71	_	23		26	(	0.9		21	90	11	84	10	98	64		6	
	11	71	_	24		26		0.8		20	94	11	90	8		64		7	_
	12	66	_	23	-	24		0.8		18		11	91	6	69	59		7	-
2021年	<b></b> 1	58	97	19	106	20	82	0.4	121	19	107	10	94	9	128	53	99	5	80
	2	61	96	20	104	23	100	0.4	77	17	85	10	96	7	73	55	97	6	88
	3	72	101	22	100	27	103	0.4	59	22	103	11	97	10	110	65	104	7	81
	4	75	107	23	109	29	114	0.3	55	22	100	12	99	11	100	68	109	7	93
	5	70	110	23	116	25	104	0.8	230	21	108	12	114	10	103	63	109	7	119
	6	76	-	26	-	30	112	0.5	81	20	98	13		7		70	109	7	
	7	77	-	26	_	29		0.4		21	$\overline{}$	12		9		70		7	
	8	74	-	25	-	29		0.5		20	105	12		8		67		7	•
	9	73	-	26		28		0.4		19	85	12		7		67		6	_
	10	78		27		30		0.5		21	$\overline{}$	12		9	85	71		7	•
	1 <u>1</u>	73 68	$\overline{}$	25 23	_	27 25	101 103	0.5 0.5	57 66	21 20	106 113	13 13		8 7	102 114	67 63		6 6	
2022年		60		18		23		0.3		18	95	11	108	7	80	55		5	
2022		65		19	_	24	_	0.3		21		12		10		59		5	_
	3	76	_	20	_	32	_	0.4	_	23	106	12		11	102	70		7	-
	4	76	_	21	-	30		0.5		25		12		13		70		6	-
	5	67	96	21	93	26	104	0.3	44	20	91	12	101	8	80	62	98	6	79
	6	75	98	23	89	30	102	0.4	90	21	104	13	100	8		68	98	6	98
	7	73	95	22	86	30	102	0.3	74	21	96	12	102	8	88	66	94	7	102
	8	78		22	ĺ	31		1.0		23		12		11	133	71		7	•
	9	74		22		31		0.4	_	21		12		8		68		6	•
	10	77		22		32		0.9		22		12		9		68			117
	11	72		22		30		0.3		21		12		8		65		7	-
0000	12	67		20		27		0.4		20		12		8		61			106
2023年		64		17		24		0.2		23		11		12		56		7	
2019年	<u>2</u> 第1四半期	216		18	ĺ	25		0.3		21 67	98	11	100	10		102		5	-
	<u> </u>	216 234		65 79		81 86	93 85	1.8 2.0	138 74	67 66	121 96	35 38		32 29	140 87	193 209	105 95	23 25	
	<u> </u>	233		79		89		1.3		68		37		31	114	209		24	•
	<u> 第3四十期</u> 第4四半期	223		70	1	86		1.3		65	97	38	99	27	94	199		24	
	第1四半期	194				73	_	1.5		59		33		26		172		22	_
	第2四半期	205		64		76		1.6	_	63		34		29		185		20	•
	第3四半期	210	_	67		80		1.7		60	88	30		30		190		19	
	第4四半期	207	•	70	,	77	_	2.5		58		33		24		187		20	•
	第1四半期	191		62		70		1.2		58		32		26		173		18	
	第2四半期	221	108	72	112	84	110	1.6	104	64	102	36	107	28	96	201	109	20	102
	第3四半期	225	107	77	115	86	107	1.3	79	60	100	36	117	25	82	205	108	20	104
	第4四半期	220	106	75		82	106	1.5		62		38		24		201		19	
	第1四半期			58	,	79		1.1		63		35		28		184		17	
	第2四半期		_	66	•	86		1.3		65		37		28		200		18	•
	第3四半期			67	,	92		1.6	_	65		37		27		205		20	
	第4四半期	216	98	63	84	89	108	1.7	116	63	102	37	98	26	108	195	97	21	113

# 基礎的指標-2 新設住宅着工床面積

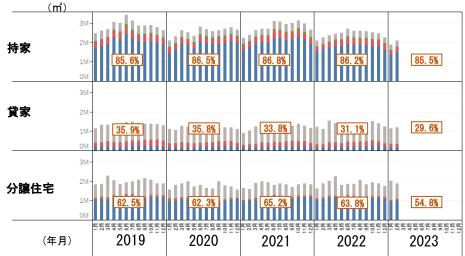
- 2022年の新設住宅着工床面積は、69.0百万㎡(前年比97.7%)、このうち木 造住宅は45.2百万㎡(同93.0%)。
- 2023年1~2月の新設住宅着工床面積は、10.3百万㎡(前年同期比100.3%) このうち木造住宅は6.3百万㎡(同94.3%)。



(単位:千㎡)

構造別の 着工床面積	2023年 1~2月	2022年 同期	2022年 同期比	2021年 同期	2021年 同期比
合計	10, 277	10, 250	100. 3%	9, 870	104. 1%
■非木造	4, 007	3, 602	111. 2%	3, 132	127. 9%
木造	6, 270	6, 647	94. 3%	6, 739	93. 0%
■木造プレハブ	148	130	113. 7%	139	106. 4%
■2×4	1, 008	957	105. 3%	1, 014	99. 4%
■在来軸組	5, 114	5, 561	92. 0%	5, 586	91.6%
□木造率	61.0%	64. 9%		68. 3%	

### (参考) 利用関係別の着工床面積 (ただし「給与住宅」を除く。)



## 〇新設住宅着工床面積 (構造別)

(単位:千m²、%)

	-										1	1		(単位: <del>-</del>	∓m²、%)
							木								木造1戸
年・月		合計		計	<u></u>	在来軸組		2 × 4	······	プレハブ	········	非木造		木造率	当りの
			前年比		前年比		前年比		前年 比		前年比		前年 比		床面積 (m2/戸)
2019年	1	5,484	103	3,607	100	2,892		611	93	105		1,877	108	65.8	94.6
	2	5,828	107	3,818	108	3,077		645	103	95		2,011	106	65.5	95.4
	3	6,320	113	3,954	106	3,169	107	690	106	95	96	2,366	126	62.6	95.4
	4	6,532	98	4,413	104	3,592		708	92	112		2,119	86	67.6	97.7
	5	6,126	95	4,210	102	3,441		666	98	103		1,916	84	68.7	99.7
	6 7	6,849	105	4,760	109	3,840		787	102	133		2,089	97	69.5	99.0
	8	6,656 6,397	101 99	4,508 4,175	103 96	3,652 3,378	_	738 696	97 89	118 102		2,148 2,221	97 105	67.7 65.3	97.3 95.6
	9	6,412	99	4,173	96	3,359		740	93	104		2,208	106	65.6	92.6
	10	6,386	95	4,357	95	3,505		743	87	109	83	2,030	97	68.2	93.2
	11	6,036	89	4,253	95	3,411	95	735	93	108	92	1,783	78	70.5	93.8
	12	5,850	92	4,040	93	3,258		683	86	99		1,810	91	69.1	94.3
2020年	1	4,821	88	3,249	90	2,620		547	90	81		1,572	84	67.4	96.0
	2	5,194	89	3,442	90	2,796		563	87	83		1,752	87	66.3	96.1
	3	5,848 5,758	93 88	3,886 3,779	98 86	3,142 3,111		653 584	95 82	92 83		1,962 1,980	83 93	66.4 65.6	96.8 97.3
	5	5,736	85	3,441	82	2,833		516	77	92		1,754	92	66.2	96.6
	6	5,861	86	3,997	84	3,325		569	72	104		1,864	89	68.2	97.0
	7	5,616	84	3,857	86	3,153		606	82	97		1,760	82	68.7	95.3
	8	5,466	85	3,643	87	2,982		567	81	94		1,823	82	66.6	94.8
	9	5,825	91	3,784	90	3,040		647	87	97	93	2,040	92	65.0	94.8
	10	5,735	90	3,919	90	3,200		627	84	92		1,816	89	68.3	94.6
	11	5,750 5,385	95 92	4,097 3,899	96 96	3,351 3,218	_	645 588	88 86	101 93		1,653 1,486	93 82	71.3 72.4	94.4 97.0
2021年	1	4,825	100	3,266	101	2,705	_	492	90	69		1,486	99	67.7	97.8
20214	2	5,045	97	3,473	101	2,703		522	93	70		1,572	90	68.8	98.0
	3	5,838	100	3,818	98	3,176		558	85	85		2,020	103	65.4	97.9
	4	6,064	105	3,990	106	3,297		610	104	83	100	2,074	105	65.8	97.2
	5	5,852	113	3,983	116	3,282		623	121	78	85	1,869	107	68.1	96.8
	6	6,295	107	4,445	111	3,635		703	124	107		1,849	99	70.6	97.2
	7	6,352	113	4,344	113	3,603	-	656	108	85	87	2,008	114	68.4	97.3
	8	6,147 6,012	112 103	4,251 4,267	117 113	3,476 3,463	_	675 700	119 108	100 104	106 107	1,897 1,746	104 86	69.1 71.0	95.3 94.6
	10	6,390	111	4,267	114	3,463	_	716	114	104		1,746	106	69.9	96.2
	11	6,143	107	4,310	105	3,556	106	656	102	98		1,833	111	70.2	96.0
	12	5,702	106	3,953	101	3,258	101	611	104	84	91	1,749	118	69.3	96.7
2022年	1	4,968	103	3,232	99	2,710		464	94	58	84	1,736	111	65.1	95.9
	2	5,282	105	3,416	98	2,851		493	94	72		1,867	119	64.7	96.5
	3	5,953	102	3,728	98	3,053		595	107	80	94	2,225	110	62.6	95.0
	<u>4</u> 5	6,134 5,566	101 95	3,811 3,713	96 93	3,133 3,075	_	595 563	98 90	83 75		2,323 1,854	112 99	62.1 66.7	96.0 96.0
	6	6,029	96	4,034	91	3,311	_	627	89	96	90	1,854	108	66.9	95.2
	7	5,886	93	3,963	91	3,276		598	91	88	104	1,923	96	67.3	94.9
	8	6,180	101	3,970		3,269		606		94		2,210			92.5
	9	5,848	97	3,948	93	3,225		635	91	88		1,901	109	67.5	93.1
	10	6,030	94	3,958	89	3,201		664	93	93		2,072	108	65.6	92.4
	11	5,806	95	3,870	90	3,152		625	95	93		1,936	106	66.7	92.7
2023年	12	5,328 5,075	93 102	3,543 3,028	90 94	2,896 2,482		562 478	92 103	84 68		1,786 2,048	102 118	66.5 59.7	94.8 93.1
2023-+	2	5,075	98	3,028		2,482	_	530	103	80		1,959	105	62.3	93.
2019年計		74,876	99	50,298	100	40,571		8,443	95	1,284		24,578	98	67.2	95.7
2020年計		66,454	89	44,991	89	36,770	_	7,111	84	1,110		21,463	87	67.7	95.9
2021年計		70,666	106	48,564	108	39,972		7,523	106	1,070		22,102	103	68.7	96.7
2022年計		69,010	98	45,184	93	37,153		7,027	93	1,004		23,826	108	65.5	94.5
	9半期	17,632	108	11,378		9,137	_	1,947	101	295		6,254	113	64.5	95.2
	四半期	19,507	99	13,383		10,873		2,161	97	349		6,124	89 103	68.6	98.8
	9半期 9半期	19,465 18,272	100 92	12,887 12,650	98 94	10,388 10,173	_	2,175 2,161	93 89	324 316		6,578 5,622	103 89	66.2 69.2	95.2 93.8
	9十朔	15,863	90	10,577	93	8,558		1,763	91	256		5,022	85	66.7	96.3
	9半期	16,815	86	11,216	84	9,269		1,669	77	279		5,598	91	66.7	96.9
	9半期	16,907	87	11,283	88	9,175	_	1,820	84	289		5,623	85	66.7	95.0
	9半期	16,870	92	11,915		9,769		1,859	86	286		4,955	88	70.6	95.3
	9半期	15,708	99	10,557	100	8,761	_	1,572	89	224		5,152	97	67.2	97.9
	9半期	18,211	108	12,419	111	10,215		1,936	116	268		5,792	103	68.2	97.1
	9半期 9半期	18,512 18,235	109 108	12,862 12,727	114 107	10,541 10,454	_	2,031 1,983	112 107	289 289	100 101	5,651 5,508	100 111	69.5 69.8	95.7 96.3
	9半期	16,203	108	10,375	98	8,614		1,552	99	289		5,828	113	64.0	95.8
										254					95.9
	9半期Ⅰ	17.729	9/	11.558	9.3	9,519	93	1./60	9/	/ /34	95	0.171	107	652	
第2四	9半期 9半期	17,729 17,914	97 97	11,558 11,880	93 92	9,519 9,770	_	1,785 1,840	92 91	270		6,171 6,034	107	65.2 66.3	93.5

### 〇新設住宅着工床面積 (利用関係別・資金別)

		T		1					£11 CD 81	B/ズ미I				1			単位: 千n	n <sup>2</sup> 、%)
在	₣∙月		合計		持家		貸家		利用限給与	目糸別	分譲				民間	真豆	金別 公的	
	гл			前年	14.8	前年	貝尔	前年	ᄱᄀ	前年	/J PEX	前年	一戸建		八回	前年	An	前年
22121	<del>-</del> 1		5.404	比	0.477	比		比		比	1 001	比		前年比	1071	比	-	比
2019年	<sup>#</sup>  -	2	5,484 5,828	103 107	2,477 2,603	103 109	1,144 1,317	88 98	32 53	92 100	1,831 1,855	116 112	1,154 1,229		4,871 5,139	104 108	613 689	96 100
	H	3	6,320	113	2,675	108	1,317	96	29	135	2,290	133	1,229		5,629	113	692	110
		4	6,532	98	3,052	108	1,392	85	48	140	2,040	93	1,316		5,799	98	733	93
	<u> </u>	5	6,126	95	2,991	106	1,255	87	32	40	1,848	89	1,238		5,392	94	734	106
	-	6 7	6,849	105	3,415	112	1,458	91	43	95	1,934	106	1,359		6,084		765	97
	+	8	6,656 6,397	101 99	3,147 2,868	103 98	1,482 1,447	90 89	39 20	162 53	1,988 2,062	107 111	1,356 1,271		5,884 5,691		772 706	96 98
		9	6,412	99	2,857	96	1,377	86	32	95	2,146	115	1,237		5,690		722	100
		10	6,386	95	2,894		1,385	85	23	46	2,084	109	1,331		5,657		729	92
	-	11	6,036	89	2,791	92	1,349	83	23	61	1,873	91	1,323		5,331		705	92
2020年	在	12 1	5,850 4,821	92 88	2,619 2,110	91 85	1,295 1,127	91 99	46 17	183 52	1,889 1,567	94 86	1,296 1,135		5,179 4,254		671 566	90 92
2020-	<sup>⊤</sup> ⊦	2	5,194	89	2,299	88	1,057	80	31	58	1,807	97	1,133		4,601	90	593	86
		3	5,848	93	2,640	99	1,276	96	54	187	1,878	82	1,207		5,135		714	103
		4	5,758	88	2,512		1,214	87	34	70	1,998	98	1,210		5,108	88	650	89
	-	5 6	5,195 5,861	85 86	2,343 2,816	78 82	1,092 1,212	87 83	29 36	91 84	1,732 1,797	94 93	1,082 1,208	87 89	4,644 5,239	86 86	551 622	75 81
	-	7	5,616	84	2,694	86	1,212	85	28	71	1,797	83	1,121		5,005	85	611	79
		8	5,466	85	2,589	90	1,220	84	33	166	1,624	79	984	77	4,911	86	555	79
		9	5,825	91	2,631	92	1,152	84	50	154	1,992	93	1,042		5,288	93	537	74
	-	10 11	5,735 5,750	90 95	2,707	94 100	1,189 1,198	86 89	48 36	207 160	1,791 1,715	86 92	1,104 1,180		5,160	91 97	575 591	79 84
	-	12	5,385	95	2,801 2,661	100	1,111	89 86	39	85	1,715		1,180		5,159 4,811	93	574	84 86
2021호	年	1	4,825	100	2,234	106	911	81	23	136	1,656		1,064		4,332	102	493	87
		2	5,045	97	2,388	104	1,031	97	29	94	1,598	88	1,089	96	4,467		579	98
		3	5,838	100	2,634	100	1,261	99	26	49	1,917		1,177		5,241		597	84
	-	4 5	6,064 5,852	105 113	2,709 2,714	108 116	1,339 1,151	110 105	24 37	70 128	1,992 1,950	100 113	1,202 1,224	99 113	5,477 5,249	107 113	587 603	90 110
	-	6	6,295	107	3,104	110	1,351	111	31	88	1,808	101	1,317		5,687	109	608	98
		7	6,352	113	3,082	114	1,358	108	25	89	1,888	115	1,275		5,748	115	604	99
	L	8	6,147	112	2,941	114	1,323	108	38	114	1,846	114	1,228		5,518	112	629	113
	-	9	6,012 6,390	103	3,000 3,141	114 116	1,285 1,384	112 116	32 35	65 72	1,695 1,829	85 102	1,197 1,278	115 116	5,454 5,763		558 627	104 109
	<b>+</b>	11	6,143	107	2,965	106	1,269	106	28	79	1,829	110	1,278		5,765	112 108	578	98
		12	5,702	106	2,647	99	1,175	106	36	92	1,844		1,316	112	5,177	108	525	91
2022年	年	1	4,968	103	2,108	94	1,216	133	23	101	1,620	98	1,135	107	4,513	104	454	92
	-	2	5,282	105	2,250	94	1,115	108	26	90	1,892	118	1,200		4,801	107	481	83
	+	3	5,953 6,134	102 101	2,371 2,455	90 91	1,531	121 104	28 32	108 133	2,023 2,248	106 113	1,285 1,286	109 107	5,403 5,617	103	550 517	92 88
	F	5	5,566	95	2,504	92	1,228	107	30	81	1,804	92	1,230	100	5,060	96	506	84
		6	6,029	96	2,715	87	1,423	105	35	112	1,856	103	1,305	99	5,470	96	559	92
	L	7	5,886	93	2,613	85	1,396	103	27	111	1,850	98	1,284	101	5,287	92	599	99
	-	9	6,180 5,848	101 97	2,596 2,575	88 86	1,442 1,404	109 109	58 31	155 96	2,083 1,839	113 108	1,272 1,267		5,582 5,333	101 98	598 515	95 92
	-	10	6,030	94	2,519	80	1,511	109	51	147	1,839		1,207		5,333		703	112
		11	5,806	95	2,475		1,414	111	31	108	1,886		1,267		5,244		561	97
		12	5,328	93	2,269	86	1,259	107	34	95	1,766	_	1,228		4,801		527	100
2023年	年	2	5,075 5,201	102 98	1,898 2,098	90 93	1,131 1,191	93 107	22 24	95 93	2,025 1,888		1,083 1,145		4,421 4,767		655 434	144 90
201	9年計		74,876	98			16,228	89	420	88	23,840		15,329		66,346		8,530	
	20年計		66,454	89	30,803	90	14,101	87	434	103	21,116		13,585		59,315		7,139	84
	21年計		70,666	106	33,558		14,839	105	364	84	21,906		14,664		63,679		6,988	98
	22年計	₩ #P	69,010	98	29,450		16,338	110	407	112	22,815		15,036		62,440		6,570	94
2019年	第1四章		17,632 19,507	108 99	7,756 9,457	107 109	3,787 4,104	94 88	114 123	104 77	5,976 5,822		3,602 3,913		15,638 17,275		1,994 2,232	102 98
	第3四		19,465	100	8,872		4,306	89	91	96	6,196	111	3,865				2,199	98
	第4四=	半期	18,272	92	8,304	92	4,030	86	92	81	5,846	98	3,950	100	16,166	92	2,106	91
2020年	第1四章		15,863	90	7,049	_	3,460	91	102	89	5,252		3,476				1,873	94
	第2四章		16,815 16,907	86 87	7,671 7,914		3,518 3,625	86 84	99 110	80 121	5,527 5,258		3,499 3,147				1,823 1,703	82 77
<b>1</b>		半期	16,870	92	8,169		3,498	87	123	135	5,236		3,147		15,130		1,740	83
ı İ	弗4四=		15,708	99	7,256	103	3,204	93	78	77	5,171		3,330		14,040		1,668	89
2021年	第1四=			_	0.500	111	3,841	109	93	94	5,751		3,743		16,413		1,798	99
	第1四章	半期	18,211	108	8,526						5						1	
-	第1四章 第2四章 第3四章	半期 半期	18,512	109	9,023	114	3,966	109	95 99		5,429 5,554		3,700		16,720		1,792	105 00
-	第1四章 第2四章 第3四章 第4四章	半期 半期 半期	18,512 18,235	109 108	9,023 8,753	114 107	3,966 3,828	109	99	80	5,554	109	3,891	112	16,505	109	1,730	99
2022年	第1四章 第2四章 第3四章	半期 半期 半期 半期	18,512	109	9,023	114 107 93	3,966					109 107		112 109		109 105		
2022年	第1四章 第2四章 第3四章 第4四章 第1四章	半期 半期 半期 半期 半期 半期	18,512 18,235 16,203	109 108 103	9,023 8,753 6,730	114 107 93 90 86	3,966 3,828 3,861	109 121 105 107	99 77	80 99 105 123	5,554 5,535	109 107 103 106	3,891 3,620	112 109 102 103	16,505 14,717 16,148	109 105 98 97	1,730 1,486 1,582 1,712	99 89 88 96

(単位:千㎡、%)

					構造	<u></u> 造別	
年次	月	合計		木造		非木造	
			前年比		前年比		前年比
2019年	1	3,970	101	259	84	3,711	102
	3	3,700 3,334	85 81	243 294	96 105	3,457 3,040	84 79
	4	4,440	96	354	105	4,085	95
	5	4,170	99	327	103	3,844	99
	6	4,641	102	377	102	4,264	102
	7	4,980	100	452	122	4,527	99
	8	3,987	95	479	131	3,508	91
	9	3,609	82	431	96	3,179	80
	10		85	409	99	3,513	84
	11		90 97	386	102 92	3,364	89 98
2020年	1	2,973	75	330 228	88	3,854 2,745	74
2020-	2	3,605	97	230	95	3,374	98
	3	3,718	112	280	95	3,437	113
	4	4,086	92	312	88	3,774	92
	5	4,078	98	259	79	3,818	99
	6	3,798	82	347	92	3,451	81
	7	3,855	77	323	71	3,532	78
	8	3,662	92	371	77	3,291	94
	9	3,891	108	416	97	3,476	109
	10		93 90	400 346	98 90	3,235	92 90
	12		85	308	93	3,025 3,257	85
2021年	1	3,364	113	246	108	3,118	114
	2	3,345	93	241	105	3,104	92
	3	4,272	115	287	103	3,984	116
	4	4,207	103	347	111	3,861	102
	5	4,277	105	307	119	3,970	104
	6	4,275	113	327	94	3,948	114
	7	4,082	106	344	107	3,738	106
	8	3,127	85	299	81	2,828	86
	10	3,700 5,328	95 147	307 341	74 85	3,394 4,987	98 154
	11	_	111	293	85	3,444	114
	12		133	281	91	4,465	137
2022年	1	3,237	96	214	87	3,023	97
	2	3,711	111	223	93	3,488	112
	3	3,627	85	244	85	3,384	85
	4	4,866	116	285	82	4,581	119
	5	3,920	92	318	104	3,602	91
	<u>6</u> 7	4,788	112	349	107	4,438	112 124
	8	4,983 3,980	122 127	346 327	101 109	4,637 3,653	124
	9	3,589	97	354	115	3,236	95
	10		68	300	88	3,299	66
	11		94	299	102	3,213	93
	12		71	256	91	3,134	70
2023年	1	3,898	120	216	101	3,682	122
	2	3,570	96	224	100	3,346	96
2019		48,687	93	4,341	103	44,346	92
2020		44,237	91	3,820	88	40,415	91
2021:		48,461	110 97	3,620	95 97	44,841	111 97
	<del>平訂</del> 第1四半期	47,203 月 11,004	89	3,515 796	94	43,688 10,208	88
2019+	第2四半期		99	1,058	103	12,193	99
	第3四半期		93	1,362	115	11.214	90
1	第4四半期		91	1,125	98	10,731	90
	第1四半期		94	738	93	9,556	94
2020年	EE		90	918	87	11,043	91
2020年	第2四半期		·	1,110	81	10,299	92
2020年	第3四半期		91				
	第3四半期 第4四半期	月 10,571	89	1,054	94	9,517	89
2020年	第3四半期 第4四半期 第1四半期	月 10,571 月 10,981	89 107	774	105	10,206	107
	第3四半期 第4四半期 第1四半期 第2四半期	月 10,571 月 10,981 月 12,759	89 107 107	774 981	105 107	10,206 11,779	107 107
	第3四半期 第4四半期 第1四半期 第2四半期 第3四半期	月 10,571 月 10,981 月 12,759 月 10,909	89 107 107 96	774 981 950	105 107 86	10,206 11,779 9,960	107 107 97
2021年	第3四半期第4四半期第1四半期第2四半期第3四半期第3四半期	月 10,571 月 10,981 月 12,759 月 10,909 月 13,812	89 107 107 96 131	774 981 950 915	105 107 86 87	10,206 11,779 9,960 12,896	107 107 97 136
	第3四半期 第4四半期 第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期	月 10,571 月 10,981 月 12,759 月 10,909 月 13,812 月 10,575	89 107 107 96 131	774 981 950 915 681	105 107 86 87 88	10,206 11,779 9,960 12,896 9,895	107 107 97 136 97
2021年	第3四半期第4四半期第1四半期第2四半期第3四半期第3四半期	月 10,571 月 10,981 月 12,759 月 10,909 月 13,812 月 10,575 月 13,574	89 107 107 96 131	774 981 950 915	105 107 86 87	10,206 11,779 9,960 12,896	107 107 97 136

資料:国土交通省「建築着工統計調査報告」

# 基礎的指標-3 木材産業の業況

- 2022年は、木材産業の倒産件数が13件(前年比68%)、負債金額が 7,645百万円(同177%)。
- 2023年1~2月は、木材産業の倒産件数が4件(前年同期比400%)、 負債金額が384百万円(同2,954%)。

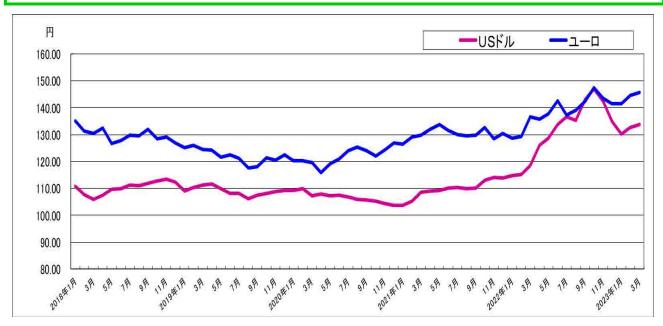
			企業倒産状況											
				全	企 業		木材・木製品業							
			件数		負債金額		件数		負債金額					
年・	·月		(件)	前年 比(%)	(百万円)	前年 比(%)	(件)	前年 比(%)	(百万円)	前年 比(%)				
2020年		1	773	116	124,734	74	0	-	0	_				
		2	651	111	71,283	36	0	_	0	_				
	L	3	740	112	105,949	109	1	100	300	56				
	_	4	743	115	144,990	136	10	500	1,280	161				
	_	5	314	45	81,336	76	2	67	320	40				
	_	6	780	106	128,816	148	4	400	444	753				
	-	7	789	98	100,821	108	1	20	89	26				
	_	8 9	667 565	98 80	72,416 70,740	83 63	2 1	67 17	150 637	54 66				
	-	10	624	80	78,342	88	2	100	57	63				
	-	11	569	78	102,101	83	3	150	550	117				
	-	12	558	79	138,518	88	1	25	25	5				
2021年		1	474	61	81,388	65	2		180					
2021-	-	2	446	69	67,490	95	0	_	0	_				
		3	634	86	141,453	134	3	300	327	109				
		4	477	64	84,098	58	4	40	50	4				
		5	472	150	168,664	207	1	50	120	38				
		6	541	69	68,566	53	5	125	3,296	742				
		7	476	60	71,465	71	0	_	0	_				
		8	466	70	90,973	126	1	50	10	7				
		9	505	89	90,860	128	2	200	230	36				
		10	525	84	98,464	126	0	_	0	_				
		11	510	90	94,101	92	0	_	0	_				
		12	504	90	93,181	67	1	100	100	400				
2022年	· _	1	452	95	66,940	82	1	50	13	7				
	_	2	459	103	70,989	105	0		0					
	_	3	593	94	169,673	120	4	133	2,010	615				
	_	4	486	102	81,253	97	2	50	2,900	5,800				
	_	5	524	111	87,380	52	1	100	180	150				
	-	6	546	101	1,232,583	1,798	0	_	0					
	H	7	494	104	84,570	118	0	-	0	-				
	-	8 9	492	106	111,428	122	13	100	1,880					
	-	10	599 596	119 114	144,871 86,995	159 88	1	<u>50</u> –	45 200	20				
	-	11	581	114	115.589	123	1		86					
	$\vdash$	12	606	120	79.172	85	1	100	331	331				
2023年		1	570	126	56,524	84	3	300	230	1,769				
		2	577		96,580	136	1		154					
2020	年計		7,773	93	1,220,046	86	27	90	3,852	79				
2021			6,030	78	1,150,703	94	19	70	4,313	112				
2022			6,428	107	2,331,443	203	13	68	7,645	177				
2020年 第	第1四=	半期	2,164	113	301,966	65	1	50	300	55				
	第2四		1,837	89	355,142	118	16	267	2,044	124				
	第3四 <del>-</del>		2,021	93	243,977	83	4	29	876	55				
	<u>第4四</u>		1,751	79	318,961		6	75	632	57				
	第1四章		1,554	72	290,331	96	5	500	507	169				
	第2四		1,490	81	321,328	90	10	63	3,466	170				
	第3四章 第4四章		1,447 1,539	72 88	253,298 285,746	104 90	3 1	75 17	240 100	27 16				
	<u> </u>		1,504	97	307,602	106	5	100	2,023	399				
	<del>2   23  </del> 第2四=		1,556	104	1,401,216		3	30	3,080	89				
	第3四÷		1,585	110	340,869	135	2	67	1,925	802				
	第4四		1,783	116	281,756	99	3	300	617					

資料:東京商エリサーチ「TSR情報(全国企業倒産状況)」

## 基礎的指標-4

# USドル及びユーロ為替相場

• 2023年3月の為替相場は、1ドル133.85円、1ユーロ145.72円。



(単位:円)

(単位:円)

年 月	USドル	그ㅡㅁ
2018年1月	110.77	135.08
2月	107.82	131.28
3月	106.00	130.52
4月	107.43	132.39
5月	109.69	126.73
6月	110.03	127.91
7月	111.37	129.93
8月	111.06	129.56
9月	111.89	132.14
10月	112.78	128.43
11月	113.37	129.19
12月	112.45	127.00
2019年1月	108.95	125.15
2月	110.36	126.09
3月	111.21	124.56
4月	111.66	124.38
5月	109.83	121.74
6月	108.06	122.49
7月	108.22	121.19
8月	106.27	117.63
9月	107.41	118.02
10月	108.12	121.46
11月	108.86	120.59
12月	109.18	122.54
2020年1月	109.34	120.30
2月	109.96	120.32
3月	107.29	119.55
4月	107.93	116.00
5月	107.31	119.13
6月	107.56	121.08
7月	106.78	124.13
8月	106.04	125.47
9月	105.74	124.17
10月	105.24	122.14
11月	104.40	124.38
12月	103.82	126.95

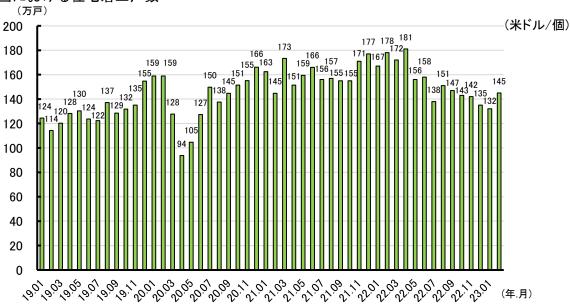
年 月	USドル	ㅁ
2021年1月	103.70	126.48
2月	105.36	129.15
3月	108.65	129.80
4月	109.13	131.99
5月	109.19	133.74
6月	110.11	131.58
7月	110.29	130.11
8月	109.84	129.69
9月	110.17	129.86
10月	113.10	132.77
11月	114.13	128.41
12月	113.87	130.51
2022年1月	114.83	128.66
2月	115.20	129.34
3月	118.51	136.70
4月	126.04	135.83
5月	128.78	137.76
6月	133.86	142.67
7月	136.63	137.25
8月	135.24	139.03
9月	143.14	142.32
10月	147.01	147.59
11月	142.44	143.58
12月	134.93	141.47
2023年1月	130.20	141.56
2月	132.68	144.61
3月	133.85	145.72

資料: USドルは日銀 主要時系列統計データ表 為替相場(東京市場 スポットレート 中心相場 月中平均)、 ユーロは日銀「金融経済統計月報」対顧客為替相場。

# 基礎的指標-5 米国民間新設住宅着工戸数、コンテナ運賃

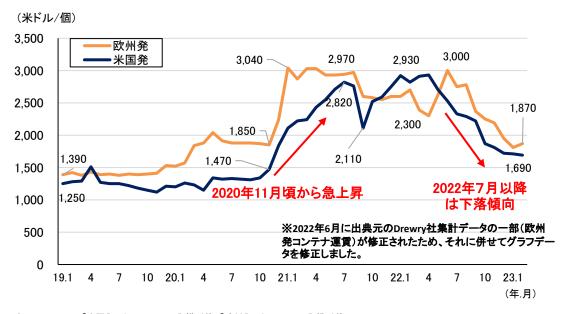
- 米国の住宅着工戸数(戸建て計)は、新型コロナウイルス感染症の影響により2020 年4月に急落した。その後、コロナ禍による在宅需要の増加と住宅ローンの低金利に より、2020年5月から増加傾向が続き、2022年4月には181万戸(年率換算)を記録。 2022年5月からは、住宅ローン金利が急騰したことにより、下落傾向が続いていたが、 2023年2月は前月比110%の145万戸となった。
- 世界的なコンテナ不足により、海上輸送運賃が急激に上昇。日本向けコンテナ運賃は、2020年11月頃から急上昇し、その後は欧州発、米国発ともに高値を維持していたが、2022年7月以降は下落傾向が続いている。

### 〇米国における住宅着工戸数



資料:(住宅着工戸数)米国商務省「住宅着工統計」(季節調整済み、年率換算、戸建て計)

### 〇日本向けコンテナ運賃の推移



注:40ftコンテナ。「米国発」はLos Angeles発横浜着、「欧州発」はRotterdam発横浜着。

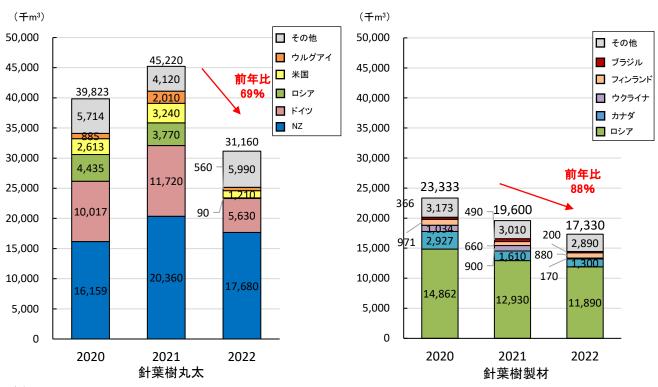
出典: Drewry「Container Freight Rate Insight」

資料:日本海事センター「主要航路コンテナ運賃動向」

# 基礎的指標-6 中国の木材輸入量、 EUにおける建設活動水準

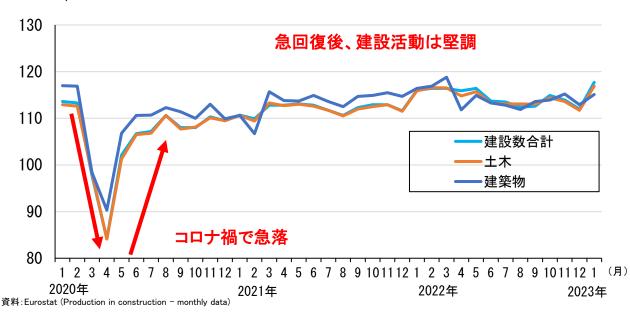
- 2022年の中国における針葉樹丸太輸入量は、前年比69%の31,160千m³。針葉樹製材輸入量は、前年比88%の17,330千m³。輸入量減少の主な要因として、産地側の事情とともに、中国当局による新型コロナウイルス感染防止のためのロックダウン(都市封鎖)に伴う総需要量の後退が影響。
- EUでは、コロナ禍により、2020年春に建設活動が急激に低下したが、同年夏 以降は回復して、以後、堅調に推移。

### ○中国の木材輸入量(2020年~2022年)



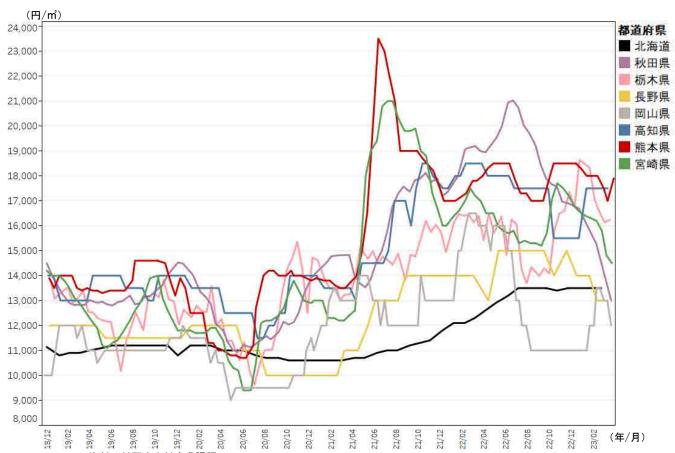
資料:ITTO (Tropical Timber Market Report, Vol.26 (3) (5)、Vol 27 (3) (4))

#### OEUにおける建設活動水準(2015年比) 2015年=100



# 木材価格情報-1 スギ原木の主要市場価格

全国の原木市場・共販所において、直近のスギ原木価格は、12,000円~17,900 円/m<sup>2</sup>となっている。



資料: 林野庁木材産業課調べ

注1:北海道はカラマツ(工場着価格)

注2:径24cm程度、長さ3.65~4.0m(2018年12月~)。 注3:都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

(単位:円/m³)

都道府県	2023年 直近 <mark>※</mark>	前年 同期	前年 同期比
■ 北海道	13, 500	12, 100	112%
■ 秋田県	13, 000	18, 990	68%
■ 栃木県	16, 240	16, 410	99%
■ 長野県	13, 000	14, 000	93%
■岡山県	12, 000	16, 000	75%
■ 高知県	17, 500	18, 500	95%
■ 熊本県	17, 900	18, 000	99%
■ 宮崎県	14, 500	17, 000	85%

※北海道については2月、秋田県、栃木県、長野県、岡山県、高知県、 熊本県及び宮崎県については3月の値を使用。

# 木材価格情報-1 ヒノキ原木の主要市場価格

• 全国の原木市場・共販所において、直近のヒノキ原木価格は、17,000円~23,000円/㎡となっている。



資料: 林野庁木材産業課調べ

注1:径24cm程度、長3.65~4.0m(2018年12月~)

注2:都道府県が選定した特定の原木市場・共販所の価格。

			(単位:円/㎡)
都道府県	2023年 直近 <mark>※</mark>	前年 同期	前年 同期比
■ 栃木県	21, 250	26, 000	82%
■ 静岡県	20, 000	24, 000	83%
■ 兵庫県	17, 000	24, 000	71%
■岡山県	17, 000	26, 000	65%
■ 広島県	18, 500	24, 000	77%
■愛媛県	23, 000	28, 100	82%
■ 高知県	23, 000	28, 000	82%
■ 熊本県	19, 600	24, 700	79%
■ 大分県	20, 300	24, 200	84%

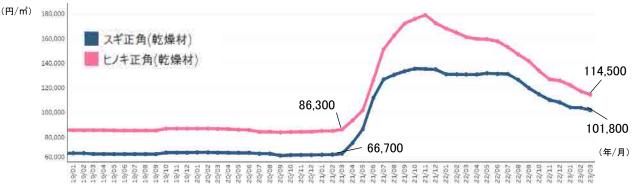
※各県3月の値を使用。

# 木材価格情報-2 木材価格 (農林水産統計)

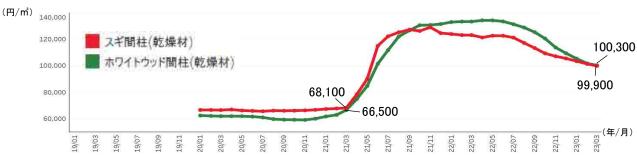
- 主な製材品及び針葉樹合板の全国平均価格は、いわゆるウッドショック(2021 年3月)以前と比較すると、引き続き高い水準で推移。
- 2023年3月の正角(乾燥材)の価格について、スギは101,800円/㎡(前年同期 比78%)、ヒノキは114,500円/㎡(同71%)。
- 同月の間柱(乾燥材)の価格は、スギは99,900円/㎡(前年同期比81%)、ホワイトウッドは100,300円/㎡(同75%)。
- 同月の針葉樹合板の価格は、2,210円/枚(前年同期比107%)。

### ■主な製材品等の価格推移(全国平均価格)

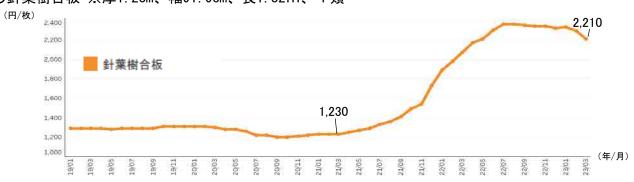
〇正角(乾燥材)※厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級



〇間柱(乾燥材)※厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等



〇針葉樹合板 ※厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類



資料:農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注:1 針葉樹合板は、2022年1月より、四半期ごとの公表となった(4月に1~3月分、7月に4~6月分、10月に7~9月分、翌1月に10~12月分を公表)。
  - 2 製材品価格及び合板価格は、木材市売市場にあたってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあたっては店頭渡し価格である。
  - 3 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。 (速報値は今後修正される可能性がある)

### (1)全国平均価格

	ı					+	+										\$ii ++							
			スキ	,	ヒノニ	丸	太カラマ	7.1/	ス=	L"	スギ	,	スギ	•	ヒノニ	-	製材	品	米ツカ	H*	スギ		ホワイトウ	L*
年》	欠	月	中丸太(多	そ (利用)	中丸太(象	(村用)	中丸太(製	(村用)	丸太(合	板用)	正角	1	正角(乾	保付)	正角	1	正角(乾炸	果付)	正角(防腐処	Ŀ埋材)	間柱(乾燥	栄 <b>付</b> )	間柱(乾燥	<b>米付</b> )
			14-22cm	対前	14-22cm	対前	14-28cm	対前	18cm上	対前年	10.5cm	<u>角、</u> 対前	10.5cm	角、 対前	10.5cm	角、 対前	10.5cm	角 <u>、</u> 対前	10.5cm	角 <u>、</u> 対前	3.0 × 10.5	cm、 対前	3.0 × 10.5	cm、 対前
			3.65-4m (円/m³)	年比	3.65-4m (円/m³)	年比	3.65-4m (円/m³)	年比		比	3.0m (円/m³)	年比	3.0m (円/m³)	年比	3.0m (円/m³)	年比	3.0m (円/m³)	年比	4.0m (円/m³)	年比	3.0m (円/m³)	年比		年比
2020	)在	1	13,000	(%) 92	18,700	(%) 98	12,700	(%) 105	11,400	(%) 101	62,700	(%) 102	67.700	(%) 101	79.000	(%) 103	87.000	(%) 102	79,900	(%)	66,600	(%)	62,400	(%)
2020	′ -	2	13,100	94	18,500	98	12,800	106	11,400	101	62,700	102	67,700	101	79,000	103	87,000	102	79,800		66,600	- /	62,100	
	F	3	12,800	93	17,800	96	12,700	102	11,300	100	62,700	102	67,500	102	79,000	103	86,800	101	79,800		66,500		61,900	
		4	12,300	92	16,800	92	12,700	105	11,200	99	62,700	102	67,400	102	77,400	101	86,600	101	79,800		66,900		61,900	
		5	12,000	91	16,200	91	12,600	103	11,200	99	62,500	101	67,300	102	77,400	101	86,100	101	79,700		66,200		61,900	
	ļ	6	11,600	90	15,900	91	12,500	102	11,100	98	62,500	101	67,300	102	78,600	103	85,900	101	79,600		65,900	.	61,600	
	-	7	11,900	92	15,400	88	12,400	101	11,000	98	62,200	101	66,700	101	77,200	101	84,400	99	79,500		65,600		61,000	
	-	9	12,800	97 96	16,000 17.000	92 97	12,400 12,500	98 99	10,800	96 96	62,200 62,200	101	66,700 65,100	101 98	76,700 76,700	100	84,400 84,000	99 98	79,500 79,300		66,100 66,000		59,700 59,300	
	ŀ	10	13,100	96	17,000	97	12,400	99	10,700	95	62,200	99	65,500	97	76,700	98	84,300	97	79,300	1	66,100		59,300	
	-	11	13,400	99	18,200	97	12,400		10,900	96	62,200	99	65,600	97	76,700	98	84,400	97	79,300		66,300		59,100	
		12	13,400	99	18,300	98	12,400	97	10,900	96	62,200	99	65,600	97	77,200	99	84,500	97	79,300		66,700		60,000	
2021	年	1	13,500	104	18,100	97	12,400	98	10,900	96	62,200	99	65,800	97	77,400	98	85,100	98	79,600	100	67,300	101	61,700	99
		2	13,300	102	18,700	101	12,500	98	11,000	96	62,200	99	65,900	97	77,400	98	85,100	98	79,800	100	67,700	102	62,900	101
	-	3	13,400	105	18,900	106	12,400	98	11,100	98	62,500	100	66,700	99	79,200	100	86,300	99	81,300	102	68,100	102	66,500	107
	-	4	13,600	111	19,800	118	12,400	98	11,300	101	64,500	103	75,300	112	79,400	103	93,500	108	87,500	110	78,400	117	74,900	121
	-	5 6	15,500	129	21,400	132	12,500	99 105	11,400	102	65,400 70,100	105	86,600 111,800	129	83,700 87,900	108	101,800	118	94,300	118	90,000	136 175	84,700	137
	ŀ	7	17,800	150	30,100	158 195	13,100	108	12,000	107	71,400	115	126,700	166 190	98.000	127	126,100 151,200	179	118,200	149	115,000 122,200	186	101,500 111,800	165 183
	F	8	18,100	141	32,100	201	13,500	109	12,300	114	建1) <sub>68,900</sub>	主2) _	130,600	196	±1)93,700	建2) _	162,300	192	126,700	159	125,200	189	122,000	204
		9	18,100	141	32,300	190	13,800	110	12,400	116	68,900	-	133,500	205	99,700	-	172,000	205	135,300	171	127,200	193	126,600	213
		10	18,000	137	33,000	189	13,900	112	12,700	118	69,000	-	135,500	207	96,200	-	175,700	208	136,600	172	126,200	191	130,500	220
	-	11	17,500	131	32,000	176	14,000	113	13,400	123	68,900	-	135,300	206	96,200	-	179,000	212	136,100	172	129,000	195	130,700	221
0000	· <del>-</del>	12	17,200	128	29,100	159	14,000	113	13,900	128	67,800	-	134,900	206	95,500	-	172,300	204	136,100		124,600	187	131,400	219
2022	·*	2	16,900	125 132	29,100 27.900	161	14,400	116 116	14,200	130	65.800	_	131,000	199 199	94,800 94,100	_	168,000 164,600	197 193	139,200 139,300	175 175	123,900 123,100	184	132,900 133,300	215
	ŀ	3	17,800	133	27,600	146	14,800	119	15,700	141	65,800	-	130,800	196	93,400	_	161,100	187	139,300	171	123,100	181	133,300	200
	F	4	17,500	129	27,200	137	15,000	121	16,000	142	65,900	-	130,800	174	93,800	-	159,600	171	141,400	162	121,300	155	134,200	179
		5	17,900	115	26,500	124	16,000	128	16,100	141	65,900	-	131,800	152	93,400	-	159,400	157	142,100	151	122,600	136	134,200	158
		6	17,800	102	25,900	103	17,300	132	16,100	135	65,900	-	131,400	118	92,000	-	157,700	125	143,100	138	122,600	107	133,400	131
	ļ	7	17,500	98	25,300	84	17,000	127	16,200	135	65,900	-	131,200	104	91,200	-	153,000	101	143,500	121	121,200	99	131,300	117
	-	8	17,400	96	24,000	75	17,000	126	15,900	129	64,600	94	126,400	97	89,300	95	147,000	91	143,100	113	117,200	94	128,800	106
	ŀ	9 10	17,400	96 100	21,900	68 65	16,900	122	15,700	127	63,500	92	119,800	90	88,400	89 90	141,600	82 76	142,400	105	113,300	89 87	125,300	99
	-	11	18,000 17,800	100	21,600	69	16,900 16,700	122 119	15,600 15,400	123 115	61,700 61,700	89 90	114,700	85 81	86,700 85,900	89	133,800	71	141,800	104	109,300 107,100	83	120,500 113,700	92 87
	ŀ	12	17,500	102	22,000	76	16,700	119	15,400	111	60,500	89	108.300	80	84,800	89	125,800	73	140,700	103	105,500	85	109,400	83
2023	3年	1	17,400	103	23,000	79	16,400	114	15,200	107	59,700	88	104,100	79	81,800	86	122,000	73	140,200	101	103,400	83	105,300	79
		2	17,300	98	23,000	82	16,300	112	15,200	98	59,200	90	103,800	79	80,700	85.8	117,100	71	136,000	97.6	101,300	82	101,700	76
		3	16,700	94	22,700	82	16,300	110	15,200	97	58,600	89	101,800	78	77,700	83	114,500	71	134,600	97	99,900	81	100,300	75
	020年		12,700	94	17,200	95	12,500		11,100	98 108	62,400 <b>建2</b> )	101 <b>±2</b> )	66,700	100	77,600 <b>±2</b> )	101 <b>建2</b> ) _	85,500	100	79,600	400	66,300	450	60,800	405
	021年 022年		16,100 17,600						12,000 15,700				105,700 124,800	118	90,700		132,500 149,900		109,600 141,400					
2020年		半期	13,000			97				101			67,600		79,000	103	86,900		79,800	_	66,600	/	62,100	/
	第2四		12,000							99			67,300						79,700		66,300		61,800	
	第3四		12,500							96									79,400		65,900		60,000	/
2021年	第4四		13,300							96					76,900	99			79,300		66,400	100	59,400	100
2021年	第1四		13,400 15,500		18,600 22,100					96 103		99 107	66,100 91,200		78,000 83,700	99 108							63,700 87,000	
	第3四		18,000		31,500					113		<b>主2</b> ) _	130,300		<b>±2</b> ) _	<b>建2</b> )_	161,800		126,700					
	第4四		17,600							122		-	135,200			-	175,700							
2022年	第1四		17,400							137		-	130,900	198	94,100	_	164,600	193	139,300				133,200	209
	第2四		17,700							140		-	131,300	144	93,100	-	158,900		142,200					154
	第3四		17,400 17,800			75 70			15,900 15,500	130 117	64,700 61,300	- 20	125,800 111,100	97 82	89,600 85,800	90	147,200 128,800	91 73	143,000 141,200			94 85		107 87
2023年										101			103,200	79			117,900				101,500			77
			,		,		,		,		,		,		,		,		,		,		,,,,,,	

資料:農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注:1 「木材価格」における調査対象が2021年8月より変更になったことから、2021年7月及び8月のスギ及びヒノキ正角の数値は接続しない。
  - 2 「木材価格」における調査対象が2021年8月より変更になったことから、2021年8月~2022年7月の対前年同月比、2021年の年平均価格、2021年の対前年比、2021年第3四半期平均価格、2021年第3四半期~2022年第3四半期の対前年同期比は算出できないため、「一」と表示している。
  - 3 2022年1月より、四半期ごとの公表となった(4月に1~3月分、7月に4~6月分、10月に7~9月分、翌1月に10~12月分を公表)。
  - 4 丸太価格のうち、製材用丸太価格は製材工場、合板用丸太価格は合単板工場における工場着購入価格である。
  - 5 製材品価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては 店頭渡し価格である。
  - 6 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である (速報値は今後修正される可能性がある)

			構 造 用 集 成 材 合 板							チ	ップ							
				集成管柱		ホワイトウ		管柱	針葉樹合	·板	チップ	チップ用素材(丸太)			木材チップ			
年》	欠	月		、無化粧			、無化粧		217(2)	1/2								
			10.5角×2.98		対前	10.5角×2.9	8∼3m JA	S 対前	1.2×91.0c	m、 対前	針葉樹	対前	広葉樹	対前	針葉樹	対前	広葉樹	対前
			(円/m³) (参考値:注4)	(円/本)	年比(%)	(円/m³) (参考値:注4)	(円/本)	年比 (%)	1.82m (円 /枚)		(円/m³)	年比 (%)	(円/m³)	年比 (%)	(円/t)	年比 (%)	(円/t)	年比 (%)
2020	0年	1	60,469	2,000		60,469	2,000		1,310		6,500	105	9,500	103	14,900	105	19,400	
	-	3	60,469 63.492	2,000 2,100		60,469 60,469	2,000		1,310 1,300	102	6,500 6,500	105	9,500 9,400	102 101	14,900 14,900	105	19,400 19,400	
		4	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	99	6,500	105	9,500		14,900	103	19,400	
		5	60,469	2,000		60,469	2,000		1,280	100	6,500	103	9,500	102	14,900	103	19,400	102
		6	60,469	2,000		60,469	2,000		1,260	98	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400	102
	ŀ	7	63,492 63,492	2,100 2.100		60,469 60,469	2,000		1,220 1,220	95 95	6,500 6,500	103	9,500 9,500	102 102	14,800 14.800	102	19,400	
		9	63,492	2,100		60,469	2,000		1,220	93	6,500	103	9,500	102	14,800	102	19,400 19,400	102
		10	60,469	2,000		60,469	2,000		1,200	92	6,500	102	9,500	100	14,800	101	19,300	
		11	60,469	2,000		60,469	2,000	/	1,210	92	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
0004	· /=	12	60,469	2,000	105	57,445	1,900		1,220	93	6,500	100	9,500	100	14,800	100	19,200	99
2021	年	2	63,492 60.469	2,100	105	57,445 57,445	1,900 1,900	95 95	1,230 1,230	94 94	6,500 6,500	100	9,500 9,500	100	14,800 14.600	99 98	19,400 19,300	100 99
	ŀ	3	60,469	2.000	95	60.469	2.000	100	1,230	95	6,500	100	9,500	101	14,600	98	19,300	99
		4	63,492	2,100	105	66,515	2,200	110	1,250	98	6,500	100	9,500	100	14,600	98	19,300	99
		5	66,515	2,200	110	72,562	2,400	120	1,270	99	6,700	103	9,500	100	14,600	98	19,300	99
	ŀ	6	72,562	2,400	120	84,656	2,800	140	1,290	102	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	99
	ŀ	7 8	75,586 90,703	2,500 3,000	119 143	96,750 117,914	3,200 3,900	160 195	1,330 1,360	109	6,700 6,700	103	9,500 9,500	100	14,700 14,700	99 99	19,300 19,400	99 100
		9	96,750	3,200	152	142,101	4,700	235	1,300		6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
		10	105,820	3,500	175	154,195	5,100	255	1,490	124	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	101
		11	108,844	3,600	180	154,195	5,100	255	1,540	127	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,300	
2020	)左	12	111,867	3,700	185	154,195	5,100	268	1,730 建1) 1,900	142	6,700	103	9,500	100	14,600	99	19,400	
2022	2年	2	111,867 114,890	3,700 3,800	176 190	157,218 157,218	5,200 5,200	274 274	1,890 1,980	154 161	6,700 6,700	103	9,500 9.600	100 101	15,000 15,000	101	19,400 19,400	100
		3	111,867	3,700	185	154,195	5,100	255	2,070		6,800	105	9,600	101	15,100	103	19,400	_
		4	114,890	3,800	181	154,195	5,100	232	2,170	174	6,900	106	9,700	102	15,200	104	19,600	
		5	114,890	3,800	173	154,195	5,100	213	2,210		7,000	104	9,700		15,300	105	19,800	
		6 7	114,890	3,800	158	154,195	5,100	182	2,300	178	7,000	104	9,800	103	15,300	104	19,800	103
		8	111,867 111,867	3,700 3,700	148	142,101 139,078	4,700 4,600	147 118	2,360 2,360	177 174	7,100 7,100	106	9,800 9,800	103	15,300 15,300	104	19,800 19,900	103
		9	111,867	3,700	116	133,031	4,400	94	2,350	167	7,200	107	9,800	103	15,300	104	19,900	103
	[	10	105,820	3,500	100	123,961	4,100	80	2,340	157	7,100	106	9,800	103	15,500	105	19,900	103
		11	102,797	3,400	94	120,937	4,000	78	2,340	152	7,200	107	9,900	104	15,700	107	20,200	
2023	3在	12 1	99,773 93,726	3,300 3,100	89 84	105,820 99,773	3,500 3,300	69 63	2,320 2,330	134 123	7,100 7,200	106	9,900 9,900	104 104	15,800 15,900	108	20,300 20,400	105 105
2023	,+	2	90,703	3,000	79	93,726	3,100	60	2,330	116	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	
		3	84,656	2,800		87,680	2,900				7,200		9,900				20,400	
	020年		60,469	2,000		60,469	2,000	/	1,250	97	6,500	103	9,500		14,800		19,400	
	<u>021年</u> 022年		81,633 111,867	2,700 3,700	135 137	102,797 142,101	3,400 4,700		1,360 2,220		6,600 7,000	102 106	9,500 9,700		14,700 15,300	99 104	19,300 19,800	
2020年		半期	60,469	2,000	/	60,469	2,000		1,310		6,500		9,700		14,900		19,800	
	第2四		60,469	2,000		60,469	2,000	1 /	1,270		6,500		9,500		14,900		19,400	
	第3四		63,492	2,100		60,469	2,000	/	1,210		6,500		9,500		14,800	102	19,400	
2021年	第4四 第1四		60,469 60,469	2,000 2,000	100	60,469 57,445	2,000 1,900	95	1,210 1,230		6,500 6,500	100	9,500 9,500		14,800 14,700	100 99	19,200 19,300	
	第2四		66,515	2,200	110	75,586	2,500		1,230		6,600	102	9,500		14,700	98	19,300	
	第3四	半期	87,680	2,900	138	117,914	3,900	195	1,370	113	6,700	103	9,500	100	14,700	99	19,400	100
00007	第4四		108,844	3,600	180	154,195	5,100		1,590		6,700	103	9,500				19,400	
2022年	第1四 第2四		111,867 114,890	3,700 3,800	185 173	157,218 154,195	5,200 5,100	274 204	1,980 2,230		6,700 7,000		9,600 9,700		15,000 15,300		19,400 19,700	
	第3四		111,867	3,700	128	139,078	4,600		2,360		7,000		9,800		15,300		19,700	
	第4四	半期	102,797	3,400	94	117,914	3,900	76	2,300	145	7,100	106	9,900	104	15,700	107	20,100	104
2023年	第1四	半期	90,703	3,000	81	93,726	3,100	60	2,280	115	7,200	107	9,900	103	15,900	106	20,400	105

資料:農林水産省「木材需給報告書」「木材価格」

- 注: 1 2022年1月より、四半期ごとの公表となった(4月に1~3月分、7月に4~6月分、10月に7~9月分、翌1月に10~12月分を公表)。
  - 2 構造用集成材価格、木材チップ用丸太価格及び木材チップ価格は、それぞれ集成管柱工場から販売先への 出荷時の販売価格、木材チップ工場における工場着購入価格、パルプ向けチップ工場における工場渡し価格である。
  - 3 合板価格は、木材市売市場にあってはせり又は入札による取引価格、木材センター及び木材販売業者にあっては 店頭渡し価格である。
  - 4 構造用集成材のm3当たりの価格は、1本を0.033075m3に換算して算出した。
  - 5 2023年は「木材価格」に拠る速報値、2022年以前は「木材需給報告書」に拠る確定値である。 (速報値は今後修正される可能性がある)

### (2) 都道府県別価格

### 〇スギ中丸太(製材用、径14.0~22.0cm、長3.65~4.0m)

- 2022年											単位	:: 円/m³
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
青森	12, 100	12, 100	14, 300	14, 400	14, 400	14, 400	14, 400	14, 400	14, 400	14, 400	14, 400	14, 400
岩手	15, 400	16, 100	16, 400	16, 700	17, 400	17, 900	17, 800	17, 800	17, 500	17, 500	17, 300	17, 300
宮城	15, 400	15, 600	16, 200	17,000	17, 000	15, 900	14, 800	14, 800	14, 800	14, 800	14, 800	14, 800
秋田	13, 500	14, 600	14, 700	14, 900	15, 100	15, 100	15, 100	15, 200	15, 000	14, 700	14, 700	14, 500
山形	17, 100	17, 200	17, 200	18, 100	18, 400	18, 400	19, 400	19, 400	19, 300	19, 200	19, 200	20, 500
福島	14, 600	14, 600	14, 600	13, 400	13, 200	13, 500	14, 100	13, 400	13, 200	13, 000	13, 200	13, 000
栃木	16, 500	16, 500	16, 500	16, 500	16, 500	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	16, 500
岐阜	16, 600	16, 600	16, 600	17, 700	18, 300	18, 300	18, 300	18, 300	18, 300	18, 300	18, 300	18, 300
静岡	18, 200	18, 500	18, 800	18, 900	19, 300	19, 300	18, 900	18, 300	18, 400	19, 000	19, 200	18, 900
三重	17, 100	17, 300	17, 400	18, 100	18, 600	18, 200	17, 400	16, 600	15, 900	16, 000	15, 900	16, 400
奈良	16, 800	16, 800	16, 800	17, 900	17, 900	17, 900	17, 400	16, 900	16, 900	15, 800	14, 300	14, 800
岡山	13, 800	13, 800	13, 800	13, 800	15, 300	15, 300	14, 300	14, 000	14, 000	14, 000	14, 000	14, 300
徳島	17, 600	17, 600	17, 600	17, 600	17, 600	17, 600	17, 600	17, 600	17, 600	17, 600	16, 700	16, 700
愛媛	18, 600	20, 800	22, 900	23, 000	22, 900	22, 900	20, 800	20, 800	20, 800	19, 700	18, 700	18, 700
佐賀	17, 000	17, 000	17, 600	17, 600	17, 600	17, 600	17, 100	17, 100	17, 100	17, 100	17, 000	17, 000
熊本	19, 400	21, 400	21, 400	19,000	21, 300	21, 700	21, 400	21, 600	22, 200	25, 800	21, 900	21, 400
大分	18, 800	19, 500	18, 600	17, 800	18, 000	17, 700	17, 500	17, 900	18, 500	18, 300	18, 500	17, 900
宮崎	17, 200	17, 800	18,000	17, 700	17, 700	17, 700	17, 500	16, 800	16, 900	17, 900	19, 000	18,000
鹿児島	18, 800	18, 300	18, 300	18, 300	18, 800	18, 700	18, 700	18, 500	17, 600	18, 300	18, 800	18, 800

#### ・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
青森	14, 400	13, 300	13, 300
岩手	17, 300	17, 000	16, 700
宮城	14, 800	14, 200	14, 500
秋田	14, 300	13, 800	13, 400
山形	20, 500	20, 500	20, 300
福島	13, 200	13, 300	12, 100
栃木	16, 500	16, 500	15, 400
岐阜	18, 300	18, 300	17, 000
静岡	18, 600	18, 300	18, 200
三重	16, 600	16, 900	16, 800
奈良	15, 800	15, 300	15, 300
岡山	14,000	14, 000	14, 000
徳島	16, 700	16, 700	16, 700
愛媛	18, 700	18, 700	18, 700
佐賀	16, 500	16, 500	16, 700
熊本	20, 800	20, 800	20, 800
大分	17, 900	18, 200	17, 300
宮崎	17, 900	17, 800	16, 500
鹿児島	18, 800	18, 800	18, 700

### 〇ヒノキ中丸太(製材用、径14.0~22.0cm、長3.65~4.0m)

・2022年											単位	:: 円/m³
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
福島	35, 500	34, 900	34, 400	32, 800	32, 800	30,600	27, 400	25, 100	21, 500	21, 400	22, 900	23,000
茨城	29, 400	28, 300	28, 000	28, 000	27, 800	26, 800	24, 500	21, 900	21, 000	21, 200	21, 800	22, 300
栃木	31, 100	31,000	30,000	29, 700	29, 700	28, 700	28, 700	26, 400	26, 400	26, 500	26, 500	25, 500
岐阜	30, 500	28, 900	28, 900	28, 900	27, 600	27,000	26,600	25, 600	24, 400	24, 400	23, 600	23, 600
静岡	33, 300	31, 000	29, 400	29, 400	28, 900	28, 500	27, 600	27, 500	26, 200	25, 900	27, 200	26, 000
三重	25, 600	26, 900	27, 000	27, 200	26, 200	24, 500	22, 800	22, 300	22,000	21, 500	22, 500	22,600
兵庫	33, 000	32, 900	30, 700	30, 600	30,600	30, 500	27, 200	27, 200	27, 100	24, 900	25, 000	25, 000
奈良	29, 900	29, 900	30,000	28, 900	27, 800	26, 800	23, 800	21,800	19, 800	19, 800	20, 900	23, 900
和歌山	25, 900	25, 900	25, 900	25, 900	25, 500	25, 500	23, 700	22, 900	22, 900	22, 200	22, 200	21, 900
岡山	22, 300	22, 000	26, 200	27, 900	24, 900	24, 400	23, 900	22, 500	16, 500	17, 000	21, 300	21, 700
広島	35, 900	28, 900	28, 600	28, 200	27, 300	26, 700	26, 800	26, 200	21, 500	20, 400	19, 400	19, 800
愛媛	30, 100	29,000	28, 200	27, 200	28, 100	28, 200		24, 900	22, 000		19, 900	19, 900
高知	29, 900	29, 100	27, 200	27, 400	27, 200	26, 400		26, 500	22, 600	21, 200	20, 200	20, 400
熊本	30, 300	27, 600	27, 500	27, 100	28, 100	28, 200		25, 400	25, 600		25, 500	24, 600
大分	27, 300	25, 100	23, 400	19, 800	17, 600	15, 400		18, 700	18, 700		18, 400	17, 500
宮崎	31, 200	30, 100	27, 500	25, 300	24, 800	25, 000	23, 900	22, 100	22, 000	22, 600	23, 700	23, 000

#### ・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
福島	25, 600	25, 500	23, 400
茨城	23, 300	23, 500	22, 400
栃木	25, 700	25, 700	24, 400
岐阜	22, 300	22, 300	22, 300
静岡	24, 900	24, 600	23, 300
三重	23, 500	23, 600	23, 200
兵庫	25, 000	25, 000	25, 100
奈良	26, 900	26, 800	26, 800
和歌山	22, 000	21, 900	21, 800
岡山	25, 900	25, 100	24, 500
広島	22, 800	25, 100	24, 500
愛媛	20, 000	20, 200	20, 700
高知	21, 700	21, 500	22,000
熊本	25, 700	25, 700	24, 900
大分	18, 400	17, 900	18, 000
宮崎	21, 900	22, 600	22, 900

資料:農林水産省「木材価格」

 $注 1: \lceil x \rfloor$  は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2:年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

### 〇カラマツ中丸太(製材用、径14.0~28.0cm、長3.65~4.0m)

・2022年 都道府県 1 月 2 月 3 月 4 月 5 月 月 月 8 月 9 月 10 月 11 月 12 月 6 北海道 13, 700 13,600 13,800 14,000 14, 500 15, 800 15, 500 15, 700 15, 500 15,600 15,600 15,800 23, 900 25, 300 25, 500 32,000 32, 200 30, 500 30, 500 21, 200 31, 500 30, 100 28, 200 25, 700 岩手

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
北海道	15, 500	15, 400	15, 400
岩手	25, 700	25, 700	25, 600

### 〇スギ丸太(合板用、径18.0cm上)

・2022年 単位:円/m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
岩手	12, 600	13, 300	14, 100	14, 100	14, 100	15, 100	14, 500	13, 800	13, 800	13, 800	13, 800	13, 100
宮城	15, 300	16, 400	16, 400	16, 400	16, 400	16, 400	16, 400	16, 400	16, 400	16, 400	16, 400	16, 400
秋田	14, 100	16, 700	17, 200	17, 900	17, 800	17, 800	18, 100	17, 800	17, 100	16, 900	16, 200	16, 200
島根	14, 300	14, 900	15, 000	15, 300	15, 600	15, 500	15, 700	15, 400	15, 300	15, 400	15, 200	15, 200

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
岩手	13, 100	13, 100	13, 100
宮城	16, 400	16, 400	16, 400
秋田	16, 100	16,000	16,000
島根	15, 000	15, 100	15, 100

#### 〇スギ正角(厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

- 2022年

- 20224	•																							
都道府県	1	月	2	月	3	月	4	月	5	月	6	月	7	月	8	月	9	月	10	月	11	月	12	月
千葉					88	, 000					88,	000					77	, 300					77	, 300
東京			/		58	, 800					58,	800			/		57	. 300			/		53	. 500
大阪		/			103	, 100		/			103,	100		/			103	, 100					103	, 100
福岡	/				58	, 600					60.	500	/				58	. 600					56	. 700

・2023年

都道府県	1	月	2	月	თ	月
千葉					77	, 000
東京			/		53	, 500
大阪		/	81	, 500		
福岡					56	, 400

#### 〇スギ正角・乾燥材(厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2022年 | 単位:円/m³ | 新道府県 | 1 | 日 | 2 | 日 | 3 | 日 | 4 | 日 | 5 | 日 | 6 | 日 | 7 | 日 | 8 | 日 | 9 | 日 | 10 | 日 | 11 | 日 | 12 | 日

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
埼玉	125, 700	125, 200	125, 200	125, 500	125, 500	124, 400	123, 700	112, 200	109, 800	96, 100	95, 700	95, 400
千葉	146, 100	146, 100	146, 100	140,800	140, 800	140,800	140,800	135, 500	135, 500	134, 700	132, 400	131, 600
東京	148, 900	148, 900	148, 900	148, 900	148, 900	148, 900	148, 800	148, 800	132, 800	132, 400	126, 800	121,000
神奈川	153, 100	153, 000	153,000	153,000	153, 000	152, 300	151, 600	151, 500	146, 300	139, 800	134, 000	134,000
愛知	116, 100	116, 100	114, 800	114, 800	120, 100	120, 100	120, 100	117, 300	114, 400	110, 500	109, 700	108, 300
大阪	111, 900	111, 900	111, 900	112, 500	122, 300	121, 700	121, 700	111, 900	111, 900	110,000	105, 200	105, 200
兵庫	142, 900	142, 900	142, 900	142, 900	146, 000	143, 700	143, 700	134, 300	131, 200	128,000	122,600	119, 400
福岡	120, 400	120, 400	120, 400	120, 400	120, 400	120, 300	120, 300	117, 600	113, 800	110, 100	102, 800	102, 800

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
埼玉	94, 400	94, 400	93, 300
千葉	130, 800	120, 200	120, 200
東京	109, 800	109, 800	109, 800
神奈川	128, 700	128, 300	128, 200
愛知	106, 900	105, 700	104, 300
大阪	99, 700	99, 000	93, 600
兵庫	111, 600	111, 600	111, 600
福岡	102, 800	102, 800	98. 300

資料:農林水産省「木材価格」

注1:2021年8月より、東京都の調査対象が変更になったことから、2021年7月及び8月の東京都のスギ正角の数値は接続しない。

注2:「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注3:年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注4:スギ正角の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった(4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表)。

### 〇ヒノキ正角(厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

・2022年

都道府県	1	月	2	月	3	月	4	月	5	月	6	月	7	月	8	月	9	月	10	月	11	月	12	月
千葉					98	, 200			-		98	3, 100					92	, 000					91	, 000
東京			/			Χ			/			Х			/			Х			/			Х
愛知					94	, 800					94	4, 800					93	, 500					93	, 500
大阪					119	, 700					112						107	, 900					100	, 300
兵庫	/				116	, 300	/				114	4, 300	_				106	300	_				95	, 500
福岡					82	, 500					80	6, 600					84	, 200					82	, 500

・2023年

						_
都道府県	1	月	2	月	3 月	
千葉					81, 10	0
東京			/			Х
愛知					93, 50	0
大阪					78, 50	0
兵庫	/		95, 50	0		
福岡					82, 50	0

### 〇ヒノキ正角・乾燥材(厚10.5cm、幅10.5cm、長3.0m、2級)

• 2022年

・2022年															
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月			
埼玉	145, 600	142, 500	142, 500	142, 500	142, 500	141, 800	139, 800	128, 600	122, 800	110, 100	109, 700	109, 700			
千葉	171, 400	169, 100	169, 100	164, 800	164, 800	164, 800	164, 800	158, 100	158, 100	156, 100	150, 200	150, 200			
東京	175, 500	175, 400	175, 400	175, 500	175, 500	175, 500	175, 200	175, 200	164, 600	164, 200	153, 400	153, 400			
神奈川	187, 400	185, 300	185, 300	185, 300	185, 300	181, 900	178, 600	173, 300	167, 300	151, 900	146, 500	145, 600			
愛知	159, 400	159, 400	151, 900	149, 700	149, 700	149, 700	137, 000	131, 600	130, 700	124, 600	117, 000	115, 100			
大阪	176, 400	169, 900	163, 600	162, 600	161, 700	159, 800	154, 400	152, 600	147, 000	137, 800	130, 600	130, 600			
兵庫	184, 800	178, 400	173, 900	168, 100	168, 100	161, 200	156, 600	143,000	138, 400	131, 500	117, 900	113, 300			

- 2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
埼玉	108, 400	108, 400	107, 200
千葉	150, 200	146, 800	146, 800
東京	153, 200	142, 700	142, 400
神奈川	138, 900	133, 700	133, 600
愛知	114, 900	109, 800	107, 200
大阪	118, 900	110, 700	104, 400
兵庫	112, 600	112, 600	112,000

### 〇米ツガ正角・防腐処理材(厚10.5cm、幅10.5cm、長4.0m、2級)

・2022年																					単位	1:円/	/ m <sup>3</sup>
都道府県	1	月	2	月	3	月	4	月	5	月	6 月	7	月	8	月	9	月	10	月	11	月	12	月
北海道					135	, 700					138, 000	)				138	, 000					138	, 000
埼玉					144	, 700					148, 800					151	, 900					147	, 200
千葉				,	139	, 800					142, 400	1				142	, 400					140	, 700
東京					154	, 400					154, 400	<u>)</u>				154	, 400					154	, 000
神奈川					142	, 200					143, 100	1		,		143	, 100					140	. 800
愛知					158	, 300					158, 300	1				145	, 500	1				143	, 000
大阪					121	, 000					132, 000	ע ע				132	, 000	/				132	, 000
兵庫					138	. 500					141, 800	1/				141	, 800	$\vee$				145	. 000

・2023年

都道府県	1	月	2	月	3	月
北海道					139	, 800
埼玉					141	, 400
千葉					131	, 200
東京			148	, 100		
神奈川				, 300		
愛知					132	, 000
大阪					132	, 000
兵庫					138	, 300

資料:農林水産省「木材価格」

注1:「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2:年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。 注3:ヒノキ正角、米ツガ正角・防腐処理材の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった

(4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表)。

#### 〇スギ間柱・乾燥材(厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等)

・2022年 都道府県 月 月 3 月 月 月 月 115, 400 113. 300 113 300 116, 600 120, 600 120, 100 116, 900 111 200 103 800 99. 500 96, 100 96, 100 埼玉 120, 200 120, 200 115, 200 102, 800 千葉 120, 300 120, 300 120. 300 120, 200 120, 200 110.300 107 500 103,600 東京 129, 300 129, 300 129, 300 129, 300 129, 300 129, 300 122, 200 122, 200 120, 900 115, 400 107, 500 104, 800 神奈川 134, 400 132, 900 132, 900 132, 900 132, 900 131,800 131, 300 128, 900 122, 200 117, 500 116, 100 114, 900 121,800 119, 300 119, 300 119, 300 120, 500 120, 500 120, 500 113, 700 110, 300 106, 900 106, 500 102, 400 愛知 110,000 大阪 112, 200 112, 200 112 200 112, 200 121,000 118,800 118,800 110,000 110,000 105, 600 101, 200 137, 200 137, 000 137,000 137, 000 142, 400 142, 400 137, 200 131, 900 126,600 121, 200 115, 700 兵庫 121, 100 167, 200 141, 900 107, 100 107, 100 138, 100 140,800 127, 300 127, 300 125, 300 広島 167, 200 167, 200 140, 800 140, 800 138, 500 107, 100 107, 100 福岡 106, 900 106, 900 106, 900 105, 900 105, 900 104, 900 104, 900 104, 900

- 2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
埼玉	95, 000	92, 900	92, 200
千葉	102, 400	98, 700	96, 200
東京	96, 800	96, 700	96, 500
神奈川	111, 200	107, 900	106, 700
愛知	97, 700	93, 700	93, 700
大阪	95, 700	95, 700	94, 600
兵庫	110, 500	110, 500	105, 200
広島	124, 700	121, 500	121, 000
福岡	104, 500	104, 500	103, 700

〇ホワイトウッド間柱・乾燥材 (厚3.0cm、幅10.5cm、長3.0m、特等)

・2022年	· 2022年														
都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月			
埼玉	111, 300	111, 300	111, 300	121, 000	122, 400	122, 400	119, 000	114, 700	111, 500	107, 800	99, 900	95, 200			
千葉	148, 000	148,000	148,000	148, 000	148, 000	148, 000	148, 000	145, 600	143, 800	134, 800	134, 600	127, 700			
東京	147, 300	147, 300	147, 300	147, 300	147, 300	147, 300	147, 300	147, 300	144, 400	131, 300	130,000	122, 900			
神奈川	139, 200	137, 800	137, 800	137, 800	138, 500	139,000	136, 700	136,000	133,000	125, 300	121, 700	121, 700			
愛知	126, 900	128, 100	128, 100	127, 900	127, 900	127, 200	126, 900	126, 500	122, 200	115, 200	106, 700	101, 200			
大阪	132, 000	132,000	132, 000	132, 000	132, 000	126, 900	121, 600	115, 500	110,600	110,000	104, 500	99,000			
兵庫	140, 400	143, 200	143, 200	143, 200	143, 200	143, 200	140, 400	137, 500	134, 600	134, 600	115, 700	112, 900			
広島	126, 300	126, 300	126, 300	125, 600	121, 500	125,600	125, 400	124, 300	122, 400	122, 400	119, 700	117, 600			

- 2023年

2020-			
都道府県	1 月	2 月	3 月
埼玉	94, 700	93, 200	91,600
千葉	125, 000	122, 600	121, 700
東京	121, 200	120,000	119, 100
神奈川	118, 700	113, 200	110,600
愛知	97, 400	91,000	90, 300
大阪	93, 500	93, 100	92, 900
兵庫	104, 500	101,600	98, 800
広島	112, 300	105, 400	102, 800

〇スギ集成管柱(厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等)

・2022年																						単.	<u>位:円</u>	1/本
都道府県	1	月	2	月	3	月	4	月	5	月	6	月	7	月	8	月	9	月	10	月	11	月	12	月
秋田		Х	4	, 700	4	, 400	4	1, 400	4	, 300	4	, 200	4	, 000	4	, 000	4	1, 000	3	, 800	3	, 600	3	, 700
宮崎	4	, 200	4	, 300	4	, 300	4	1, 300	4	, 300	4	, 400	4	, 400	4	, 400	4	, 200	4	200	4	, 000	4	, 000

・2023年

都道府県	1	月	2	月	3	月
秋田	3	, 500	( )	3, 400	2	, 900
宮崎	3	500		3 500	3	100

〇ホワイトウッド集成管柱(厚10.5cm、幅10.5cm、長2.98~3.0m、1等)

・2022年																						単	位:円	]/本
都道府県	1	月	2	月	3	月	4	月	5	月	6	月	7	月	8	月	9	月	10	月	11	月	12	月
岡山	5	. 100		5. 100		5. 100	5	5. 100	5	5. 100	5	. 100		4. 900	4	. 700	4	. 500	4	. 400	4	. 200	4	. 000

・2023年

都道府県	1	月	2	月	3	月
岡山	3	3. 600	3	. 400	3	. 100

〇針葉樹合板(厚1.2cm、幅91.0cm、長1.82m、1類)

・2022年

都道府県     1     月     2     月     3     月     4     月     5     月     6     月     7     月     8     月     9     月     10     月     11     月     12     月       埼玉     2,220     2,140     2,420     2,390     2,410     2,410     2,410     2,410     2,410       大阪     1,840     1,990     1,990     2,220     2,220     2,130																									
東京 2,140 2,420 2,410 2,410 2,130	都道府県	1	月	2	月	3	月	4	月	5	月	6	月	7	月	8	月	9	月	1 (1)	月	11	月	12	月
<u> </u>	埼玉					2	, 220			_		2	, 420					2	2, 390					2	, 350
	東京					2	, 140					2	, 420					2	2, 410					2	, 410
						1	, 840					1	, 990					2						2	, 130

・2023年

- 20234	•					
都道府県	1	月	2	月	3	月
埼玉			_		2	2, 240
東京					2	2, 300
<b>→</b> RE	_				2	040

資料:農林水産省「木材価格」

注1:「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2:年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

注3:針葉樹合板の価格は、2022年1月より四半期ごとの公表となった (4月に3月分、7月に6月分、10月に9月分、翌1月に12月分を公表)。

#### 〇チップ用丸太(針葉樹)

・2022年 単位:円/m³ 月 7, 300 12 月 7,400 都道府県 1 月 月 3 月 4 月 5 月 6 月 月 8 月 9 10 月 11 月 7,000 7,000 7,000 7, 100 7, 200 7, 300 7, 400 北海道 7, 100 7, 300 300 6,500 6, 500 6,500 6,800 6,800 6,800 7, 000 7, 000 7,000 7, 000 7,000 7, 000 青森 岩手 7, 100 7, 100 7, 100 7, 100 7, 300 7, 300 7, 300 7, 300 7, 300 7, 300 7, 300 7, 300 宮城秋田 5, 700 7, 000 5, 800 5,600 5,600 5,600 5,800 5,800 5,800 5,800 5, 800 5,800 5, 800 7, 000 6, 700 6, 700 6, 700 7, 000 7,000 7, 000 7, 000 7, 000 7,000 7, 000 6, 200 6, 200 6, 200 山形 6, 200 6, 200 6, 200 6.200 6, 200 6.200 6, 200 6, 300 6, 200 6, 200 6, 200 5, 000 5, 400 6, 200 5, 700 5, 400 6, 100 6, 100 6,600 6, 400 6, 100 5, 900 福島 5, 000 5, 000 5, 000 7, 100 5, 000 7, 200 5, 000 7, 400 5, 000 7, 500 5, 000 7, 000 5, 000 7, 300 5,000 7,700 5,000 7,800 5, 000 7, 400 栃木 山梨 6.800 6.600 6.900 長野 6,800 6,700 6, 700 6, 700 6,800 6,800 6,800 6,800 6,800 6,800 6,800 7, 200 8,600 8,600 8,900 8, 900 8,900 8,900 8,900 8, 900 8, 900 8,900 8, 900 8, 900 京都 兵庫 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 6,600 7, 200 7, 200 7, 200 7, 200 7, 200 7, 200 島根 9, 700 9, 200 9, 200 9, 700 9,600 9, 700 10, 100 10, 100 10, 200 9,600 9,800 9,800 広島 5,000 5,000 5,000 5,600 6,000 6, 300 6, 400 6, 500 6, 400 6, 300 5, 900 6, 100 5, 900 7, 400 400 5,600 5, 500 7, 000 5, 800 400 700 5, 600 5, 600 5, 600 700 6,000 高知 7, 000 7, 000 7, 700 7, 300 7.100 7, 800 7.400 7,000 6,800 7, 100 7,600 熊本 7, 700 7, 700 7, 700 7, 700 7, 700 7. 900 7, 700 7, 700 7, 900 7 400 7.400 7.700 8.000 8,000 宜崎 7 700 8. 200 7. 700 7. 700 7. 700 8, 200 8, 200 8. <u>200</u> 8, 200 8. 200 鹿児島

#### ・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
北海道	7, 400	7, 400	7, 400
青森	7, 000	7, 000	7, 000
岩手	7, 300	7, 300	7, 300
宮城	6,000	6,000	6,000
秋田	7, 000	7, 000	7, 000
山形	6, 200	6, 200	6, 200
福島	6, 800	6, 100	5, 900
栃木	5, 300	5, 300	5, 300
山梨	7, 700	8, 800	8, 800
長野	7, 200	7, 200	7, 300
京都	8, 900	8, 900	8, 900
兵庫	7, 200	7, 200	7, 200
島根	9, 400	8, 500	9, 500
広島	6, 100	5, 900	5, 700
高知	5, 600	5, 600	5, 600
熊本	8, 200	9, 100	8, 400
宮崎	8, 000	8, 000	8, 100
鹿児島	8, 200	8, 200	8, 200

#### 〇チップ用丸太 (広葉樹)

• 2022年 単位: 円/m³

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	9,600	9,600	9,600	9, 700	9, 700	9, 900	9, 900	9, 900	9, 900	9, 900	9, 900	9, 900
青森	11, 600	11,600	11, 600	11, 900	11, 900	11, 900	12, 100	12, 100	12, 100	12, 100	12, 100	12, 100
岩手	11,000	11,000	11,000	11, 100	11, 200	11, 200	11, 200	11, 200	11, 200	11, 200	11, 200	11, 400
宮城	8, 700	8, 700	8, 700	8, 700	8, 900	8, 900	8, 900	8, 900	8, 900	8, 900	8, 900	8, 900
秋田	11, 800	11, 800	11, 800	12,000	12, 000	12, 400	12, 500	12, 500	12, 500	12, 500	12, 500	12, 500
山形	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700
福島	8, 700	8, 900	8, 900	8, 900	8, 800	8, 800	8, 800	8, 800	8, 800	9,000	9, 400	9, 400
山梨	6, 600	6, 600	6, 500	6, 500	6, 800	6, 800	7, 000	7, 500	7, 500	7, 500	7, 400	7, 400
島根	10, 500	10, 300	10, 400	10, 600	10,600	10, 500	10, 700	10, 800	10, 800	10, 800	10, 800	10, 800
広島	6, 000	6, 100	6, 100	6, 100	6, 200	6, 200	6, 200	6, 200	6, 200	6, 100	6, 000	6,000
熊本	8, 200	8, 500	8, 400	8, 800	9, 100	9,000	8, 800	8, 900	9, 100	8, 900	9, 100	8, 900
宮崎	8, 200	8, 200	8, 200	8, 100	8, 500	8, 500	8, 300	8, 300	8, 300	8, 300	8, 400	8, 400
鹿児島	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700	9, 700

#### ・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
北海道	9, 900	9, 900	9, 900
青森	12, 100	12, 100	12, 100
岩手	11, 400	11, 400	11, 400
宮城	9,000	9,000	9,000
秋田	12, 500	12, 500	12, 500
山形	9, 700	9, 700	9, 700
福島	8, 900	9,000	9, 600
山梨	7, 500	7, 500	7, 500
島根	10, 700	10, 700	10, 800
広島	6, 000	6, 000	6, 100
熊本	8, 700	9,000	8, 900
宮崎	8, 400	8, 700	8, 600
鹿児島	9, 700	9, 700	9, 700

資料:農林水産省「木材価格」

注1:「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2:年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

#### 〇木材チップ(針葉樹)

・2022年 単位:円/t 都道府県 月 2 3 月 月 5 月 6 月 7 月 8 月 9 月 10 月 11 月 12 月 14, 900 14, 900 14. 900 15, 200 15, 400 15, 400 14, 900 15,000 15,000 15,000 15,000 15,000 北海道 16, 200 16, 300 17, 000 青森 15.600 15,600 15,600 16, 300 16, 700 16, 700 16, 700 17.200 17, 200 16, 200 16, 200 16, 200 岩手 15,800 15, 800 15, 800 15, 900 16, 200 16, 200 16, 200 17, 100 17, 100 宮城 18.600 18.600 18.600 18.800 19.000 19.000 19.000 19,000 19.000 19,000 19,800 19,800 秋田 15, 900 16, 400 16, 400 16,500 16, 700 16,800 16,800 16, 300 16, 300 16,500 16, 700 16, 700 21, 200 7, 500 12, 000 福島 18, 100 18, 100 18, 100 18, 100 18, 400 18, 400 18, 400 18, 400 18, 400 18, 400 19,300 7, 500 12, 000 7, 500 12, 000 茨城 7, 200 12, 000 7, 200 12, 000 7, 200 12, 000 7, 500 12, 000 7, 500 12, 000 7, 500 12, 000 7, 500 12, 000 7, 500 12, 000 7, 500 12, 000 栃木 富山 18, 100 18, 100 17, 900 18, 100 18, 100 18, 100 18, 100 18, 100 18, 100 18, 100 18, 100 18, 100 18, 100 17, 900 17, 900 17, 900 静岡 17. 900 17, 900 17,900 17, 900 17.900 17, 900 18,000 18,000 京都 19, 200 19,500 19, 700 19, 700 19, 700 19,700 19,900 19,900 19,900 21,900 21,900 22,000 17, 100 17, 100 17, 100 18, 700 18,800 18,800 19,300 19,300 19,300 19, 300 19,300 19,300 岡山 14,000 14,000 14,000 14,000 14,000 14, 500 14,500 14,600 14,600 14,600 14,600 14,600 15, 300 300 15,600 15,600 15,600 15,800 15, 900 15, 900 15, 900 15,900 15,900 16,000 徳島 20.900 20, 900 20.900 20, 900 21. 300 21.300 21.300 21,500 21, 500 21.500 21.500 21.500 愛媛 12,900 12,900 12,900 12, 900 12, 900 12,900 12,900 12,900 12,900 12,900 12,900 12,900 高知 19, 300 19, 300 19, 300 19, 200 19, 500 19.500 19, 700 19, 700 19,700 19, 700 19, 700 20, 900 熊本 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18,000 18, 200 18, 300 18,600 11,600 11,600 11,600 11,600 11,600 11,600 11,600 11,600 11,600 12, 500 12,500 12,500 宮崎 11.100 11.100 11, 100 11, 100 11, 100 11, 100 11, 100 11, 100 11, 100 11, 100 11.100 11, 100 鹿児島 13,000 13,000 13,000 13,000 13,000 13,000 13,000 13,000 13,000 13,000 13,000 13,000

・2023年

都道府県	1 月	2 月	3 月
北海道	15, 400	15, 400	15, 400
青森	17, 700	17, 700	17, 700
岩手	17, 100	17, 100	17, 100
宮城	19,800	19, 800	20,000
秋田	16, 800	16, 900	16, 900
福島	21, 200	21, 200	21, 200
茨城	7, 500	7, 500	7, 500
栃木	12, 800	12, 800	12, 800
富山	18, 100	18, 100	18, 100
静岡	18, 000	18,000	18,000
京都	22, 000	22,000	22,000
兵庫	19, 300	19, 300	22, 200
岡山	14, 600	14, 600	14, 600
広島	16, 000	16, 000	16,000
徳島	21, 600	21, 600	21,600
愛媛	12, 900	12, 900	12, 900
高知	20, 900	20, 900	20, 900
熊本	18, 600	18, 600	18, 600
大分	12, 500	12, 500	12, 500
宮崎	11, 100	11, 100	11, 100
鹿児島	13, 000	13, 000	13, 000

#### 〇木材チップ (広葉樹)

- 2022年 単位: 円/ t

都道府県	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
北海道	20, 400	20, 400	20, 400	20, 700	20, 700	20, 700	20, 800	20, 800	20, 800	20, 900	21, 100	21, 200
青森	18, 500	18, 500	18, 500	18, 800	18, 800	18, 800	19, 100	19, 100	19, 100	19, 300	19, 500	19, 500
岩手	18, 600	18, 600	18, 600	18, 700	19,000	19, 000	19,000	19,000	19,000	19, 000	19, 600	19, 700
宮城	19, 600	19, 600	19, 600	19, 600	19, 800	19, 800	19, 800	19, 800	19, 800	19, 800	20, 500	20, 500
秋田	20, 300	20, 300	20, 300	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000
福島	20, 100	20, 100	20, 100	20, 100	20, 100	20, 100	20, 100	20, 100	20, 100	20, 100	20, 800	21, 400
栃木	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400	15, 400
山梨	15, 200	15, 600	15, 600	15, 600	15, 900	15, 900	16, 000	17, 400	17, 400	17, 400	17, 400	17, 400
島根	20, 800	20, 800	20, 800	21, 700	22, 400	22, 400	22, 400	22, 400	22, 600	22, 600	22, 600	22, 600
広島	19, 700	19, 800	19, 800	19, 700	19, 700	19, 700	19, 700	19, 800	19, 800	19, 800	19, 900	20, 300
熊本	21, 300	21, 300	21, 300	21, 300	21, 300	21, 300	21,600	21, 600	21, 600	21, 600	21, 600	22, 800
宮崎	20, 000	20,000	20,000	20,000	20, 000	20, 000	20, 000	20, 500	20, 500	20, 500	20, 900	20, 300
鹿児島	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700	15, 700

- 2023年

- 20234			
都道府県	1 月	2 月	3 月
北海道	21, 200	21, 200	21, 200
青森	19, 800	19, 800	19, 800
岩手	19, 700	19, 700	19, 700
宮城	20, 500	20, 500	20, 900
秋田	22, 000	22, 200	22, 200
福島	21, 400	21, 400	21, 400
栃木	16, 400	16, 400	16, 400
山梨	17, 400	17, 400	17, 400
島根	22, 600	22, 600	22, 600
広島	20, 300	20, 300	20, 100
熊本	22, 800	22, 800	22, 800
宮崎	21, 000	21,000	21, 200
鹿児島	15, 700	15, 700	15, 700

資料:農林水産省「木材価格」

注1:「x」は、個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの。

注2:年間を通じて価格を「x」として、統計数値を公表していない都道府県は省略している。

# 木材需給情報-1 木材需要の動向(2021年木材需給表)

- 木材の総需要量は、82,130千㎡(対前年比110.3%)となった。内訳は、用材が67,142千㎡(同109.4%)、しいたけ原木が246千㎡(同101.7%)、燃料材が14,742千㎡(同115.1%)である。
- 国内消費量は、78,879千㎡(対前年比110.4%)となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、パルプ・チップ用材の+2,629千㎡(同110.6%)、燃料材の+1,938千㎡(同115.1%)である。
- 輸出量は、3,251千㎡(対前年比108.0%)となった。この中で、前年に比べて 増加したものは、丸太(用材)の+75千㎡(同105.4%)、製材品等の+60千㎡ (同121.8%)、合板等の+58千㎡(同132.4%)、木材パルプ・チップ等の+50 千㎡(同104.3%)である。

### 木 材 需 要 の 動 向

			2021	年	2020	年	対前年	対前年
		区 分	数量	構成比	数量	構成比	増減量	比
			(千m³)	(%)	(千m³)	(%)	(千m³)	(%)
		製材用材	26, 179	31. 9	24, 597	33.0	1, 582	106. 4
	用	合 板 用 材	10, 294	12.5	8, 919	12.0	1, 375	115. 4
総		ハ゜ルフ゜・チッフ゜用材	28, 743	35.0	26, 064	35.0	2, 679	110. 3
需	材	その他用材	1, 926	2.3	1,812	2.4	114	106. 3
要		小 計	67, 142	81.8	61, 392	82. 5	5, 750	109. 4
量	l	いたけ原木	246	0.3	242	0.3	4	101. 7
	燃		14, 742	17.9	12, 805	17. 2	1, 937	115. 1
		計	82, 130	100.0	74, 439	100.0	7,691	110.3
		製 材 用 材	25, 844	32.8	24, 321	34.0	1, 523	106. 3
	用	合 板 用 材	10, 056	12.7	8, 741	12.2	1, 315	115. 0
国		ハ゜ルフ゜・チッフ゜用 材	27, 529	34. 9	24, 900	34. 9	2, 629	110.6
内	材	その他用材	466	0.6	426	0.6	40	109. 4
消		小 計	63, 895	81.0	58, 387	81. 7	5, 508	109. 4
費	L	いたけ原木	246	0.3	242	0.3	4	101. 7
	燃		14, 738	18.7	12,800	17. 9	1, 938	115. 1
		計	78, 879	100.0	71, 430	100.0	7, 449	110.4
		丸    太	1, 459	44. 9	1, 384	46.0	75	105. 4
	用	製 材 品 等	335	10.3	275	9. 2	60	121.8
l.,	713	合 板 等	237	7.3	179		58	132. 4
輸	材	木材ハ゜ルフ゜・チッフ゜等		37.3	1, 164	38. 7	50	104. 3
出		そ の 他	2	0.1	3	0.1	$\triangle$ 1	66. 7
		小計	3, 247	99.9	3, 005	99.8	242	108. 1
	燃		4	0.1	5	0.2	$\triangle$ 1	80.0
		計	3, 251	100.0	3,009	100.0	242	108.0

資料:林野庁「木材需給表」(2023年3月10日 修正公表)

注:1)燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。

- 2) 輸出の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウッパネル、加工材等である。
- 3) 輸出の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。
- 4)輸出の木材パルプ・チップ等は、木材パルプ、木材チップ、再生木材である。
- 5)輸出の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。
- 6)数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

# 木材需給情報-1 木材供給の動向(2021年木材需給表)

- 木材の総供給量は、82,130千㎡(対前年比110.3%)となった。内訳は、用材が67,142千㎡(同109.4%)、しいたけ原木が246千㎡(同101.7%)、燃料材が14,742千㎡(同115.1%)である。
- 国内生産量は、33,721千㎡(対前年比108.3%)となった。この中で、前年に比べて増加量が大きかったものは、丸太(用材)の+2,092千㎡(同109.6%)である。
- 輸入量は、48,409千㎡(対前年比111.8%)となった。この中で、前年に比べ増加量が大きかったものは、木材チップ等の+2,538千㎡(同115.2%)、燃料材の+1,516千㎡(同139.1%)である。一方で、製材品等は△218千㎡(同97.8%)、木材パルプは△198千㎡(同96.0%)と減少した。

### 木 材 供 給 の 動 向

			202	1年	202	0年	対前年	対前年
		区 分	数量	構成比	数量	構成比	増減量	比
			(千m³)	(%)	(千m³)	(%)	(千m³)	(%)
	用	丸    太	27, 845	33. 9	25, 180	33.8	2, 665	110.6
総	Л	林 地 残 材	161	0.2	106	0. 1	55	151. 9
供	材	輸入木材製品	39, 136	47.7	36, 106	48. 5	3,030	108.4
給	72]	小 計	67, 142	81.8	61, 392	82.5	5, 750	109. 4
量	l	いたけ原木	246	0.3	242	0.3	4	101. 7
里	炒		14, 742	17. 9	12, 805	17. 2	1, 937	115. 1
		計	82, 130	100.0	74, 439	100.0	7, 691	110.3
	用	丸   太	23, 966	71. 1	21,874	70.2	2,092	109.6
玉	材	林 地 残 材	161	0.5	106	0.3	55	151. 9
内	421	小 計	24, 127	71. 5	21, 980	70.6	2, 147	109.8
生	l	いたけ原木	246	0.7	242	0.8	4	101.7
産	炒		9, 348	27. 7	8, 927	28. 7	421	104. 7
		計	33, 721	100.0	31, 149	100.0	2,572	108.3
		丸  太	3, 879	8.0	3, 306	7.6	573	117. 3
	用	製材品等	9, 903	20.5	10, 121	23. 4	△ 218	97.8
輸	713	木   合 板 等	5, 201	10.7	4, 293	9.9	908	121. 2
刊		材 木材パルプ	4, 799	9. 9	4, 997	11.5	△ 198	96.0
		製 木材チップ等	19, 184	39. 6	16, 646	38.5	2, 538	115. 2
	++	品その他	49	0.1	49	0.1	0	100.0
入	材	細計	39, 136	80.8	36, 106	83.4	3,030	108. 4
		小 計	43, 015	88. 9	39, 412	91.0	3,603	109. 1
	炒		5, 394	11. 1	3, 878	9.0	1, 516	139. 1
		計	48, 409	100.0	43, 290	100.0	5, 119	111.8

資料:林野庁「木材需給表」(2023年3月10日 修正公表)

注: 1) 林地残材とは、立木を伐採した後の林地に残されている根株、枝条等のうち、利用を目的に木材チップ工場に搬入されたものである。

- 2) 燃料材とは、木炭、薪、燃料用チップ及びペレットである。
- 3) 輸入の製材品等は、製材、集成材、構造用集成材、セルラーウッパネル、加工材等である。
- 4) 輸入の合板等は、合板、薄板・単板、ブロックボード等である。
- 5) 輸入の木材チップ等は、木材チップ、再生木材である。
- 6) 輸入の用材のその他は、改良木材、枕木、のこくず・木くずである。
- 7) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

# 木材需給情報-1 木材自給率の動向(2021年木材需給表)

- 建築用材等の自給率は、製材用材の国内生産が大きく増加したこと等により、 対前年比で0.8ポイント上昇し、48.0%となった。
- 非建築用材等の自給率は、パルプ・チップ用材及び燃料材の輸入が大きく増加したこと等により、対前年比で2.0ポイント低下し、35.5%となった。
- これらを合わせた総数での自給率は、対前年比で0.7ポイント低下し、41.1% となった。

【参考】木材自給率(%) = 国内生産量÷総需要量(※) ×100 ※「総需要量」は「国内消費量」に「輸出量」を加えたもの。

### 木材自給率の動向

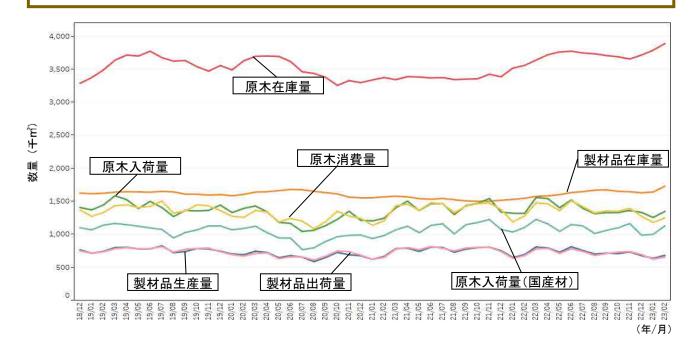
							2021年	2020年	対前年	対前年比	
		区	2	分			数 量	数量	増減量	71111   20	
							(千m³)	(千m³)	(千m³)	(%)	
	建築用材等		玉	内	生	産	17, 522	15, 810	1,712	110.8	
			輸			入	18, 951	17, 706	1, 245	107.0	
			総	需	要	量	36, 473	33, 516	2, 957	108.8	
Ι,			自	糸		率	48.0%	47. 2%	0.8ポイント		
			玉	内	生	産	12,861	11,615	1, 246	110.7	
		製材	輸			入	13, 318	12, 982	336	102.6	
		用材	総	需	要	量	26, 179	24, 597	1, 582	106. 4	
	用材			<u></u>		率	49. 1%	47. 2%	1. 9ポイント		
	713 13		国	内	生	産	4, 661	4, 195	466	111. 1	
		合 板	輸	_		入	5, 633	4, 724	909	119. 2	
		用材	総	需	要	量	10, 294	8, 919	1, 375	115. 4	
			自	糸		率	45. 3%	47.0%	△ 1. 7ポイント		
			国	内	生	産	16, 199	15, 339	860	105. 6	
ま	<b> </b>   建築	用材等	輸	æ		入	29, 458	25, 584	3, 874	115. 1	
			総	需	要	量	45, 658	40, 923	4, 735	111.6	
l i		1	自	<u></u> 糸		率	35. 5%	37. 5%	△ 2. 0ポイント	107.0	
		ハ° ルフ°	国	内	生	産	4, 744	4, 420	324	107. 3	
		・チップ <sup>°</sup> 用 材	輸	<b>Æ</b>	-H-	入	24, 000	21, 644	2, 356	110.9	
			総	需	要	量 率	28, 743	26, 064	2,679	110. 3	
	用材		<u>自</u> 国		<u>-</u> 生	_ <u>伞_</u> 産	16.5%	17.0%	<u>△ 0.5ポイント</u>	106. 4	
		この仙	輸	ΡΊ	土	<u></u> 入	1, 862 65	1, 750 62	112 3	106. 4	
		その他 用 材	総総	需	要	量	1, 926	1, 812	114	104. 8	
		) 11 JS1	自	新		率	96.6%	96.6%	0. 0ポイント	100. 5	
			国	<u></u>	生	産	246	242	4	101. 7	
	1.1	へたけ	輸	L 1		入	240	242	- -	101.7	
	原	木	総	需	要	量	246	242	4	101. 7	
	///	714	自	糸		率	100.0%	100.0%	0. 0ポイント	101.1	
			国	内	生	 産	9, 348	8, 927	421	104. 7	
	[46.	alot I. I.	輸	, ,		入	5, 394	3, 878	1, 516	139. 1	
	燃	料材	総	需	要	量	14, 742	12, 805	1, 937	115. 1	
			自	糸		率	63. 4%	69. 7%	△ 6. 3ポイント		
			国	内	生	産	33, 721	31, 149	2, 572	108. 3	
	414	*/-	輸		_	入	48, 409	43, 290	5, 119	111.8	
	総 数		総	需	要	量	82, 130	74, 439	7, 691	110. 3	
			自	糸		率	41.1%	41.8%	△ 0. 7ポイント		
			玉	内	生	産	24, 127	21, 980	2, 147	109.8	
	-	j ち	輸			入	43, 015	39, 412	3, 603	109. 1	
	用材	すの計	総	需	要	量	67, 142	61, 392	5, 750	109. 4	
			自	糸	습	率	35. 9%	35. 8%	0. 1ポイント		
咨业	<u> </u>										

資料: 林野庁「木材需給表」(2023年3月10日 修正公表)

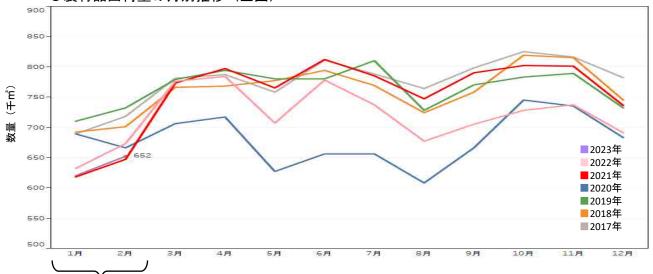
注) 数値の合計値は、四捨五入のため計に一致しない場合がある。

# 木材需給情報-2 製材工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2023年1~2月の原木の入荷量は、2,596千㎡(2019年比 92%)。
- 同様に製材品の出荷量は、1,272千㎡(2019年比 88%)。



### 〇製材品出荷量の月別推移(全国)



	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1~2月原木入荷量 合計(千m3)	2,666	2,622	2,808	2,715	2,441	2,630	2,596
2019年との比較※	95%	93%		97%	87%	94%	92%
1~2月出荷量 合計(千m3)	1,407	1,393	1,442	1,355	1,265	1,305	1,272
2019年との比較※	98%	97%	_	94%	88%	90%	88%

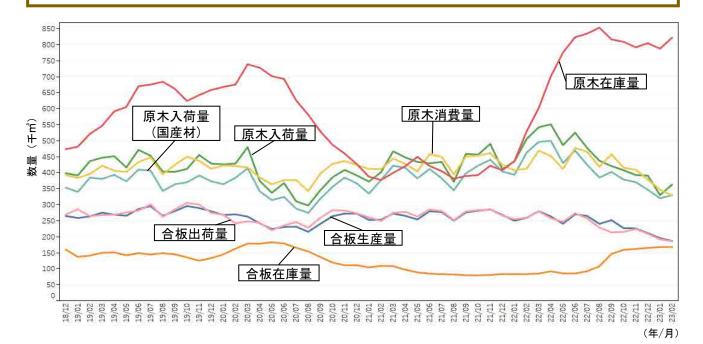
※2019年 (COVID-19の影響前) の数値を100%とした比較

資料:農林水産省「製材統計」

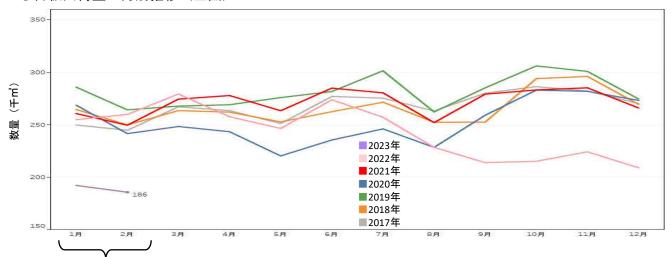
## 木材需給情報-3

# 合板工場の原木入荷、製品生産等の動向

- 2023年1~2月の原木の入荷量は、693千㎡(2019年比84%)。
- 同様に合板の出荷量は、378千㎡(2019年比 69%)。



### 〇合板出荷量の月別推移(全国)



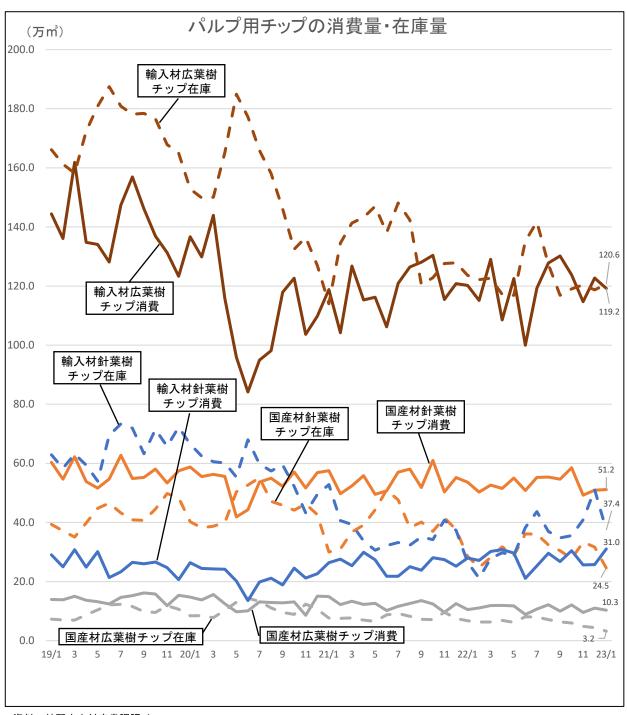
	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
1~2月原木入荷量 合計(千m3)	664	764	828	855	774	941	693
2019年との比較※	80%	92%	_	103%	93%	114%	84%
1~2月出荷量 合計(千m3)	494	514	550	510	510	515	378
2019年との比較※	90%	93%	_	93%	93%	94%	69%

※2019年(COVID-19の影響前)の数値を100%とした比較

資料:農林水産省「合板統計」

# 木材需給情報-4 チップ工場の原木入荷、製品生産等の動向

パルプ用チップの消費について、2023年1月の輸入材広葉樹チップの消費量は 119.2万㎡。国産材針葉樹チップの消費量は51.2万㎡となっている。



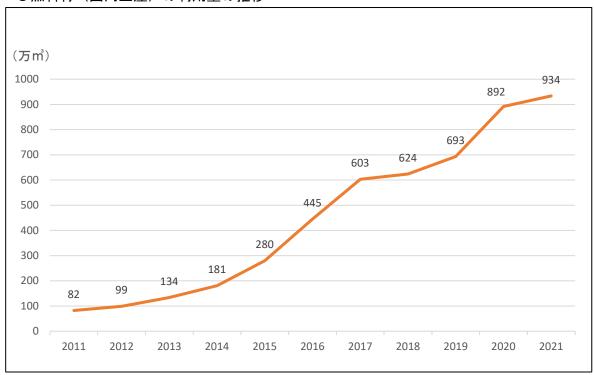
資料: 林野庁木材産業課調べ

## 木材需給情報-5

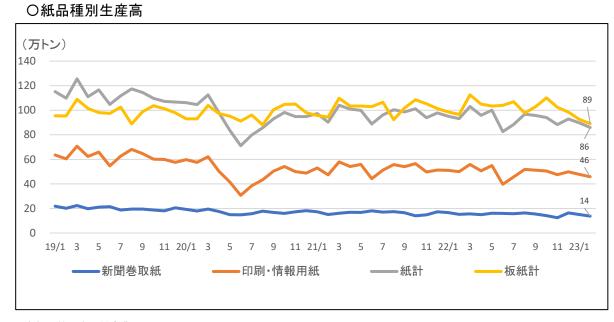
# 燃料材(国内生産)利用量、紙品種別生産高

- 燃料材(国内生産)の利用量は、発電利用を中心に増加(過去10年間で約11倍)。
- 2023年2月の紙の生産高は86万トン。板紙の生産高は89万トンとなっている。

### ○燃料材(国内生産)の利用量の推移



資料:木材利用課調べ(~2014年)、林野庁「木材需給表」(2015年~)注:利用量には輸出量は含まない。



資料: 林野庁木材産業課調べ

### 木材需給情報-6 素材生産量(2021年)

2021年の製材、合板及びチップ用材の素材生産量は2,185万㎡。

								単位:千m³
全	国							
		計						
都	道府県		製材用	合板等用	木材チップ用	針葉樹	- 18	広葉樹
全	玉	21 047	12, 861	A 661	4 205	20, 000	スギ 12, 917	1 750
_	 海 道	21, 847 3, 163	12, 601	4, 661 652	4, 325 881	20, 088 2, 615	63	1, 759 548
青	森	971	360	397	214	924	812	47
岩岩		1, 431	525	547	359	1, 228	770	203
宮		627	218	292	117	588	538	39
秋	田	1, 183	486	554	143	1, 109	1, 095	74
山	形	305	223	75	7	302	291	3
福	島	890	444	64	382	756	568	134
茨	城	401	320	4	77	374	254	27
栃	木	658	463	5	190	571	396	87
群	馬	252	162	31	59	240	179	12
埼	玉	67	31	X	X	43	25	24
千	葉	50	16	4	30	35	28	15
東	京	64	17	8	39	58	37	6
神	奈川	10	8	X	X	9	6	
新	潟	119	81	23	15	112	111	10
富	山	112	57 50	21	34	96	90	16
石福	<u>川</u> 井	108 122	52 57	37 30	19 35	98 120	85 114	10 2
山山	<u>井</u> 梨	122	27			104	27	<u>2</u>
長	<del></del> 野	460	188	x 207	65	453	106	7
岐	<u> </u>	385	256	80	49	381	211	4
静	<u> </u>	608	199	99	310	608	248	0
愛	知	139	96	28	15	127	76	12
Ξ	重	277	189	81	7	276	122	1
滋	賀	72	15	14	43	57	40	15
京	都	159	51	41	67	140	98	19
大	阪	Х	7	_	Х	10	6	Х
兵	庫	301	98	143	60	287	189	14
奈	良	125	107	Х	Х	125	67	0
和	歌山	206	138	24	44	201	129	5
鳥	取	232	83	101	48	211	163	21
島	根	346		124	102	289	204	57
岡	<u>山</u>	427	348	23	56	389	100	38
広	島	347	152	81	114	267	136	80
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	 島	221	123	46	52	198	135	23
香	<u>与</u> 川	333 13	17 <u>5</u> 5	X	X 8	321 8	263 1	1 <u>2</u> 5
愛	媛	563	528	3	32	563	342	<u></u>
高	<del>坂</del> 知	519	320 X	X	94	516	254	3
福	岡	402	343	7	52	395	353	7
佐	 賀	130	109	1	20	119	66	11
長	 崎	139	77	12	50	120	59	19
熊	本	938	752	123	63	907	686	31
大	分	1, 129	892	210	27	1, 116	929	13
宮	崎	2, 042	1, 830	164	48	2, 026	1, 931	16
鹿	児島	664	417	132	115	596	514	68
沖	縄	Х	Х		Х	0		Х

資料:農林水産省「令和3年木材統計」

「x」:個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表していないもの

# 木材生産の産出額(2021年)

• 2021年の木材生産の都道府県別木材生産の産出額の合計は2,666億円。

単位:1,000万円

			ı						単位	: 1,000万円
			Г							
都	道系	牙県	木材生産	針葉樹	スギ	ヒノキ	アカマツ・クロマツ	カラマツ・ エゾマツ・ トドマツ	広葉樹	竹材
北	海	道	3, 145	2, 652	42	_	1	2, 573	493	_
青		森	863	811	684	0	39	52	51	_
岩		手	1, 498	1, 264	728	4	165	365	215	_
宮		城	534	507	465	6	21	14	25	2
秋		田	1, 176	1, 089	1, 075	0	3	12	85	_
山		形	317	312	298	0	2	13	5	_
福		島	853	765	484	211	29	37	86	-
茨		城	547	528	283	242	2	0	19	-
栃		木	851	774	453	306	6	3	70	2
群		馬	283	271	186	51	3	29	11	-
埼		玉	67	49	24	24	0	1	17	-
千		葉	43	30	22	7	-	-	11	3
東		京	41	36	20	11	-	1	5	-
神	奈	Ш	13	13	6	6	_	-	1	_
新		澙	140	133	132	0	0	1	6	0
富		山	118	104	92	11	0	1	14	_
石		Ш	135	126	101	11	3	0	9	0
福		井	116	114	108	5	1	0	2	0
山		梨	120	99	28	17	11	34	10	-
長		野	648	623	101	107	36	376	9	_
岐		阜	593	586	284	281	2	11	7	0
静		岡	638	638	189	400	1	2	0	-
愛		知	171	163	75	74	0	11	9	-
Ξ		重	445	443	158	282	3	-	1	-
滋		賀	57	42	27	11	0	0	14	1
京		都	162	140	90	48	0	-	17	5
大		阪	Х	11	5	6	0	-	Х	-
兵		庫	340	324	178	141	1	0	15	0
奈		良	201	200	77	124	-	-	0	0
和	歌	山	231	224	124	98	0	-	5	2
鳥		取	262	248	167	75	5	0	14	_
島		根	385	337	210	106	13	0	48	0
岡・		<u>山</u>	726	698	90	603	2	-	24	3
広		島	467	423	159	251	13	0	43	-
山			331	312	168	142	1	1	14	5
徳		島	352	346	242	104			6	
香		111	13	10	1	10	0		2	0
愛		媛	809	808	383	425	0	0	_	0
高		知	702	700	281	382	0	_	2	1
福		岡	239	234	157	75	1	_	5	0
佐		賀	237	229	113	116	0	_	8	0
長		崎士	195	182	72	110	_	-	13	_
熊士		本	1, 684	1, 657	1, 107	549	0	_	20	7
大		分	1, 709	1, 690	1, 332	358	1	_	9	4
宮	10	崎	3, 217	3, 206	2, 980 725	224	1	_	10 52	15
鹿 沖	児	島縄	970	902	125	172		_		15
_			76 6EE	0 25 054	14 700	6 100	267	2 527	1 402	
合		計	26, 655	25, 054	14, 726	6, 188	367	3, 537	1, 483	51

資料:農林水産省「令和3年林業産出額」

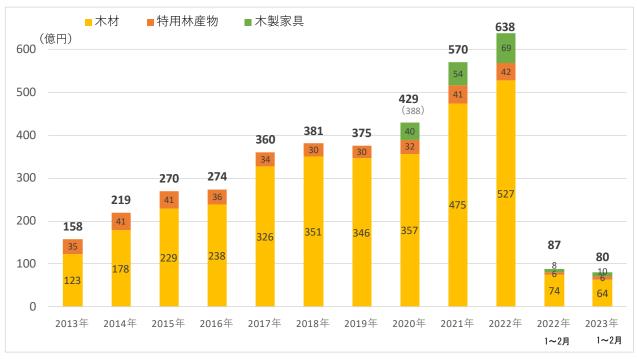
注: 都道府県別産出額には、全国値には含まれる木材生産におけるパルプ工場が直接入荷するパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額を含まない。

また、全国値には含まない木材生産における県外移出されたしいたけ原木の産出額を含む。 「x」:個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計調査を公表していないもの

# 林産物輸出入情報-1 林産物輸出額

- 令和5年2月の林産物の輸出額は47億円(前年同月比94%)となった。
- 内訳としては木材が38億円(同90%)、特用林産物が3億円(同105%)、木製 家具が5億円(同132%)となった。
- 1~2月の累計は、80億円(前年同期比92%)となった。

#### ○林産物輸出の推移



#### 資料:財務省「貿易統計」

- ※特用林産物には、きのこ(はらたけ属以外)、乾しいたけ、ロジン、植物性ろう等が含まれる。なお、木質ペレット、薪、木炭は木材に含まれる。
- ※2020年の(388)は品目の見直しによる追加品目(木製家具、調整・保存処理したきのこ等)を含まない数字。
- ※四捨五入により、合計が合致しない場合がある。

#### ○林産物の月別輸出額

(億円)

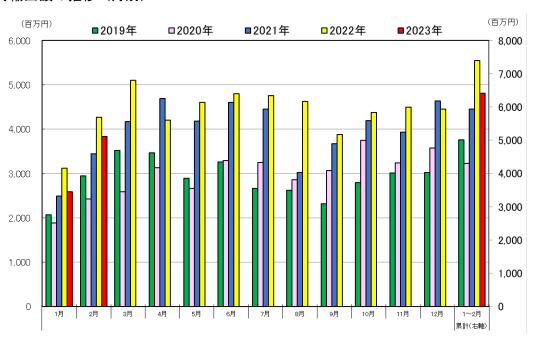
		202	2年				202	3年		
	林産物	木材	特用林産物	木製家具	林産物	前年比	前々年比	木材	特用林産物	木製家具
1月	37	31	3	4	33	88%	105%	26	3	4
2月	50	43	3	4	47	94%	114%	38	3	5
3月	61	51	4	6						
4月	51	42	3	5						
5月	55	46	3	5						
6月	58	48	4	6						
7月	58	48	4	7						
8月	56	46	3	6						
9月	48	39	4	6						
10月	54	44	4	6						
11月	55	45	4	7						
12月	56	45	4	7						
2月累計	87	74	6	8	80	92%	110%	64	6	10

資料:財務省貿易統計

# 林産物輸出入情報-2 木材輸出額

- 2023年2月の輸出額は38.3億円(前年同月比90%)となった。
- 全体的に輸出額が減少しているが、丸太輸出では台湾の減少が大きい。特に製材輸出については、フィリピン向け輸出が大きく減少している他、韓国・米国でも輸出額が減少している。

#### 〇木材輸出額の推移(月別)



#### 〇木材輸出額の推移(主な国別・品目別)

	単月 2月					累計1~2月	1			
輸出先	輸出額	前年比		品目内訳(百 前年比(%)	万円)	輸出額	前年比		品目内訳(百) 前年比(%)	万円)
	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板	(百万円)	(%)	丸太	製材	合板
中国	1,446	91%	1,129	74	12	2,425	86%	1,847	156	17
中国	1,440	9170	95%	61%	52%	2,425	80%	85%	78%	43%
韓国	274	92%	167	47	0	503	88%	326	72	3
神田	274	92%	103%	78%	5%	503	00%	102%	85%	41%
ム亦	229	80%	121	32	0	364	80%	188	67	0
台湾	229	80%	64%	61%	_	304	00%	65%	72%	_
米国	424	55%	0	186	0	729	71%	0	291	0
<b>本国</b>	424	33 /b	1	35%	_	729	7 1 70	-	43%	_
フィリピン	1,164	112%	0	48	1,033	1,750	87%	0	84	1,559
フィッピン	1,104	112/0	1	13%	171%		87/0	1	13%	130%
その他	294	105%	8	44	1	643	127%	14	97	7
て 071世	294	105%	62%	73%	10%	043	12/70	70%	108%	51%
<b>%</b> 公量∔	2 021	90%	1,425	432	1,046	6,414	87%	2,375	767	1,585
総計	3,831	90%	91%	37%	162%		0770	85%	42%	126%

※資料:財務省貿易統計(第44類を集計)、四捨五入により、数値が合わないことがある。

木材輸出についての詳細は、次のURLをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/yusyutu/mokuzai-yusyutsu.html



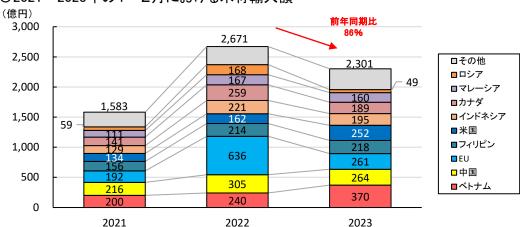
# 林産物輸出入情報-3 木材輸入額

- 2023年2月の木材輸入額は、前月比82%、前年同月比は84%の1,036億円となった。
- 国別に、前月比で見ると、EU(前年輸入額に占めるシェア18%)が92%、ベトナム(同12%)が60%、中国(同12%)が55%、カナダ(同10%)が75%、インドネシア(同9%)が79%と減少する一方で、米国(同8%)が112%、フィリピン(同8%)が101%と増加した。
- 前年同月比で見ると、EUが41%、中国が75%、カナダが72%、インドネシアが87%、フィリピンが91%と減少する一方、ベトナムが140%、米国が172%と増加した。

#### ○2023年2月の木材輸入額

<u> </u>	1		月別	全額		(単位:億 累計金額			
a a	2022年 (1月~ 12月)	2023年 1月	2023年 2月	前月比	前年 同月比	2022年 1~2月	2023年 1~2月	前年同期比	
世界計	17,503	1,265	1,036	82%	84%	2,671	2,301	86%	
E U	3,227	136	125	92%	41%	636	261	41%	
(フィンランド)	1,080	37	38	102%	36%	217	76	35%	
(スウェーデン)	688	31	24	78%	38%	145	55	38%	
ベトナム	2,110	231	139	60%	140%	240	370	154%	
中 国	2,071	170	94	55%	75%	305	264	86%	
カナダ	1,760	108	81	75%	72%	259	189	73%	
インドネシア	1,584	108	86	79%	87%	221	195	88%	
米 国	1,456	119	133	112%	172%	162	252	156%	
フィリピン	1,348	108	109	101%	91%	214	218	102%	
マレーシア	1,118	91	69	76%	91%	167	160	96%	
ロシア	685	23	25	108%	33%	168	49	29%	
その他	2,144	171	174	102%	127%	300	345	115%	
我が国の総輸入額	1,181,642	100,570	85,524	85%	109%	163,983	186,094	113%	
我が国の総輸入額に 6める木材輸入額の割合	1.48%	1.26%	1.21%			1.63%	1.24%		

#### ○2021~2023年の1~2月における木材輸入額



資料:財務省貿易統計

注1:輸入統計品目表第44類(木材及びその製品並びに木炭)の合計(※次ページ以降に記載の品目の合計ではない)。

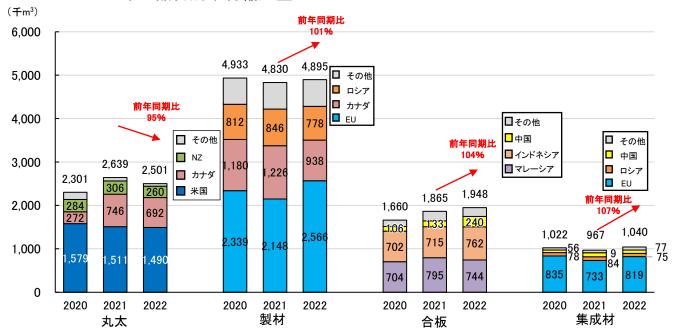
2: EUに英国は含まない。

3:EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

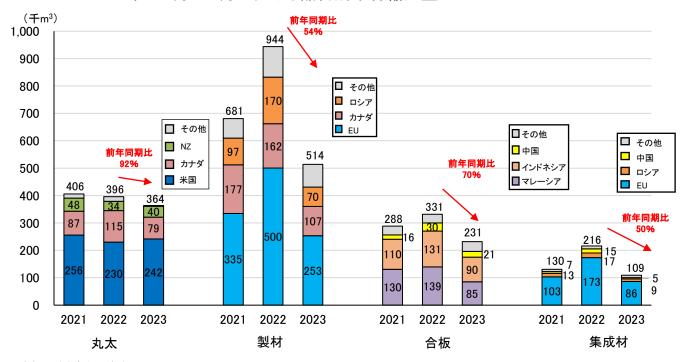
# 林産物輸出入情報-3 木材輸入量(累計)

- 2022年における品目別の輸入量は、前年比で丸太が95%と減少する一方で、製材が101%、合板が104%、集成材が107%と、増加した。
- 2023年1月~2月累計の品目別輸入量は、前年同期比で丸太が92%、製材が54%、 合板が70%、集成材が50%と軒並み減少した。
- なお、2021年同期比では、丸太が90%、製材が75%、合板が80%、集成材が84%となった。

#### ○2020~2022年の品目別木材輸入量



#### ○2021~2023年の1月~2月における品目別木材輸入量



資料:財務省貿易統計

# 林産物輸出入情報-4 木材輸入量(丸太)

- 2023年2月の丸太輸入量は、前月比64%、前年同月比83%の14万㎡となった。
- 国別に、前月比で見ると、米国(前年輸入量に占めるシェア60%)が75%、カナダ(同28%)が31%、ニュージーランド(同10%)が79%と軒並み減少した。
- 前年同月比で見ると、カナダが30%と大幅に減少する一方、米国が103%と増加した。また、ニュージーランドは皆増となった。

(単位:千m³)

年	2022年		月	別数量			累計数	(量位:干冊)
材種 国名	(1月~ 12月)	2023年 1月	2023年 2月	前月比	前年 同月比	2022年 1~2月	2023年 1~2月	前年 同期比
合 計	[100%] 2,501	[100%] 222	[100%] 141	64%	83%	[100%] 396	[100%] 364	92%
米 材	[87%] 2,182	[89%] 198	[87%] 122	62%	75%	[87%] 345	[88%] 321	93%
米国	[60%] 1,490	[62%] 138	[73%] 104	75%	103%	[58%] 230	[66%] 242	105%
カナダ	[28%] 692	[27%] 60	[13%] 19	31%	30%	[29%] 115	[22%] 79	69%
南洋材	[1%] 29	[0%]	[0%]	461%	6%	[2%] 7	[0%]	5%
インドネシア	[0%]	-	_	-	-	_	-	-
マレーシア	[1%] 22	-	[0%]	皆増	6%	[2%] 7	[0%]	4%
パプアニュー ギ ニ ア	[0%]	[0%]	-	0%	-	-	[0%]	皆増
ロシア材	[0%]	-	-	=	=	-	_	0%
ニュージーランド材	[10%] 260	[10%] 22	[12%] 18	79%	皆増	[9%] 34	[11%]	116%
欧州材	[1%] 15	[0%]	[0%]	117%	67%	[0%]	[0%]	83%
EU 計	[1%] 15	[0%]	[0%]	117%	69%	[0%]	[0%]	85%
アフリカ材	[0%]	[0%]	[0%]	21%	92%	[0%]	[0%]	532%
中国	[0%]	[0%]	[0%]	100%	15%	[0%]	[0%]	10%
その他	[0%]	[0%]	[0%]	91%	73%	[0%]	[0%]	70%

資料:財務省貿易統計

注1:丸太は輸入統計品目表第4403項の合計。 2:米材は米国、カナダより輸入された材。

3:南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイのアか国より輸入された材。

4:欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。

5:数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

6:四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

7:「一」は輸入実績なし等。

8: EUに英国は含まない。

# 林産物輸出入情報-4 木材輸入量(製材)

- 2023年2月の製材輸入量は、前月比98%、前年同月比59%の25万㎡となった。
- 国別に、前月比で見ると、カナダ(前年輸入量に占めるシェア19%)は100% となった。また、EU(同52%)が90%と減少する一方、ロシア(同16%)が 113%と増加した。
- 前年同月比で見ると、カナダが72%、ロシアが47%、EUが50%と軒並み減少 した。

(単位:千m³)

年	2022年			数量			累計数量	
				<b></b>				
材種 国名	(1月~ 12月)	2023年 1月	2023年 2月	前月比	前年 同月比	2022年 1~2月	2023年 1~2月	前年 同期比
合 計	[100%]	[100%]	[100%]			[100%]	[100%]	
चि ही	4,895	260	254	98%	59%	944	514	54%
米 材	[22%]	[24%]	[24%]			[19%]	[24%]	
* N	1,070	62	60	97%	70%	183	122	67%
米国	[3%]	[3%]	[3%]			[2%]	[3%]	
<b>水</b> 国	132	9	7	76%	56%	21	15	72%
カナダ	[19%]	[21%]	[21%]			[17%]	[21%]	
200	938	53	54	100%	72%	162	107	66%
南洋材	[1%]	[2%]	[2%]			[1%]	[2%]	
田十四	63	6	4	73%	85%	11	10	90%
インドネシア	[0%]	[1%]	[1%]			[0%]	[1%]	
121.427	21	2	2	73%	95%	4	4	99%
マレーシア	[1%]	[1%]	[1%]			[1%]	[1%]	
( )	40	4	2	71%	75%	7	6	83%
パプアニューギニア	[0%]		[0%]			[0%]	[0%]	
7.77	0	-	0	皆増	皆増	0	0	103%
ロシア材	[16%]	[13%]	[15%]			[18%]	[14%]	
ロシノ内	778	33	37	113%	47%	170	70	41%
ニュージーランド材	[1%]	[2%]	[1%]			[1%]	[2%]	
ニューシーフント例	47	5	3	68%	92%	9	8	92%
-C.11++	[5%]	[6%]	[9%]			[5%]	[7%]	
チリ材	251	14	24	165%	228%	45	38	85%
w/ 11111	[54%]	[52%]	[48%]			[54%]	[50%]	
欧州材	2,619	135	123	91%	50%	514	258	50%
777 - 31	[52%]	[51%]	[47%]			[53%]	[49%]	
EU 計	2,566	134	120	90%	50%	500	253	51%
( )	[17%]	[19%]	[17%]			[19%]	[18%]	
(スウェーデン)	847	49	42	86%	52%	178	91	51%
(-, , -, , )	[17%]	[14%]	[16%]			[17%]	[15%]	
(フィンランド)	842	36	41	112%	55%	159	77	49%
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	[0%]	[0%]	[0%]			[0%]	[0%]	
アフリカ材	2	0	0	144%	73%	0	0	51%
,	[1%]	[1%]	[1%]			[1%]	[1%]	
中 国	57	3	2	59%	49%	9	4	49%
	[0%]	[0%]	[0%]	3570	1070	[0%]	[0%]	1070
その他	8	1	1	56%	57%	2	1	75%

資料:財務省貿易統計

注1:製材は輸入統計品目表第4407項の合計。 2:米材は米国、カナダより輸入された材。

- 3:南洋材はインドネシア、マレーシア、パプアニューギニア、ソロモン諸島、フィリピン、シンガポール、ブルネイのアか国より輸入された材。
- 4:欧州材はロシアを除く全ての欧州各国より輸入された材。
- 5:数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。
- 6:四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。
- 7:「一」は輸入実績なし等。
- 8:EUに英国は含まない。
- 9:EUは、フィンランド、スウェーデンの合計ではない。

# 林産物輸出入情報-4 木材輸入量(合板、木材チップ)

- 2023年2月の合板輸入量は、前月比87%、前年同月比74%の11万㎡となった。
- 国別に、前月比で見ると、インドネシア(前年輸入量に占めるシェア39%)が83%と減少する一方、マレーシア(同38%)が112%と増加した。
- 前年同月比で見ると、インドネシアが72%、マレーシアが74%と減少した。

(単位:千m3)

								(+	·如:十m³)
	年	2022年		月別	数量			累計数量	
国		2022年 (1月~ 12月)	2023年 1月	2023年 2月	前月比	前年 同月比	2022年 1~2月	2023年 1~2月	前年同期比
	総輸入量	[100%] 1,948	[100%] 124	[100%] 108	87%	74%	[100%] 331	[100%] 231	70%
	インドネシア	[39%] 762	[40%] 49	[38%] 41	83%	72%	[39%] 131	[39%] 90	69%
	マレーシア	[38%] 744	[33%] 40	[42%] 45	112%	74%	[42%] 139	[37%] 85	61%
	中国	[12%] 240	[11%] 13	[7%] 8	57%	55%	[9%] 30	[9%] 21	71%
	ベトナム	[10%] 186	[16%] 19	[12%] 13	67%	114%	[9%] 28	[14%] 32	115%
	EU	[0%] 6	[1%] 1	[0%] 0	49%	75%	[0%] 1	[1%] 1	103%
	その他	[1%] 10	[1%] 1	[1%] 1	142%	99%	[1%] 2	[1%] 2	84%

資料:財務省貿易統計

注1:輸入統計品目表第4412.10号111~299、第4412.31号、第4412.33号、第4412.34号、第4412.39号の合計。

2:数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3:四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4:EUに英国は含まない。

- 2023年2月の木材チップ輸入量は、前月比95%、前年同月比111%の89万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、ベトナム(前年輸入量に占めるシェア38%)が79%と減少する一方、オーストラリア(同17%)が143%、チリ(同8%)が145%と増加した。
- 前年同月比で見ると、チリが83%と減少する一方、ベトナムが109%、オーストラリアが201%と増加した。

(単位: チトン)

									(平位. )
	年	2022年		月別	数量			累計数量	
国:		2022年 (1月~ 12月)	2023年 1月	2023年 2月	前月比	前年 同月比	2022年 1~2月	2023年 1~2月	前年 同期比
	総輸入量	[100%] 11,312	[100%] 935	[100%] 888		111%	[100%] 1,784	[100%] 1,823	1029
	ベトナム	[38%] 4,300	[42%] 393	[35%] 312		109%	[38%] 687	[39%] 705	1039
	オーストラリア	[17%] 1,943	[14%] 130	[21%] 185		201%	[17%] 294	[17%] 315	1079
	チリ	[8%] 868	[6%] 58	[9%] 84		83%	[12%] 220	[8%] 142	659
	南アフリカ共和国	[10%] 1,099	[10%] 94	[7%] 62		93%	[7%] 128	[9%] 155	1229
	米 国	[8%] 960	[4%] 42	[8%] 68		111%	[7%] 124	[6%] 110	899
	その他	[19%] 2,142	[23%] 219	[20%] 177		90%	[19%] 332	[22%] 396	119

資料:財務省貿易統計

注1:輸入統計品目表第4401.21号と第4401.22号の合計。

2:数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3:四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

# 林産物輸出入情報-4 木材輸入量(集成材)

- 2023年2月の集成材輸入量は、前月比102%、前年同月比54%の5.5万㎡となった。構造用集成材に限ると、前月比114%、前年同月比55%の5.0万㎡となった。
- 国別に、前月比で見ると、中国(前年輸入量に占めるシェア7%)が59%と減少する一方、EU(同79%)が108%、ロシア(同7%)が132%と増加した。EUの国別内訳では、オーストリア(同12%)が67%と減少する一方、フィンランド(同38%)が117%、ルーマニア(同15%)が157%と増加した。
- 前年同月比で見ると、EUが54%、中国が33%、ロシアが63%と軒並み減少した。

(単位:千m³)

		年			日日	川数量			累計数量	单位: 〒Ⅲ2
		<del>+</del>	2022年			790至				
_	• •-		(1月~12 月)	2023年	2023年	V =	前年	2022年 1	2023年	前年
玉	]名		Я)	1月	2月	前月比	同月比	~2月	1~2月	同期比
			[100%]	[100%]	[100%]			[100%]	[100%]	
	√∆±Δ π 目.		1,040	54	55	102%	54%	216	109	50%
	総輸入量	うち	[100%]	[100%]	[100%]			[100%]	[100%]	
		構造用集成材	906	44	50	114%	55%	191	93	49%
			[79%]	[77%]	[81%]			[80%]	[79%]	
	ЕU		819	42	45	108%	54%	173	86	50%
	E U	うち	[88%]	[89%]	[89%]			[87%]	[89%]	
_		構造用集成材	797	39	44	114%	55%	167	83	50%
			[38%]	[38%]	[43%]			[37%]	[40%]	
	フィンラ	ンド	390	20	24	117%	60%	80	44	55%
		うち	[43%]	[44%]	[47%]			[41%]	[46%]	
		構造用集成材	385	19	24	123%	60%	79	43	54%
			[15%]	[10%]	[15%]			[16%]	[12%]	
	ルーマ		156	5	8	157%	45%	34	13	39%
		うち	[16%]	[12%]	[16%]			[16%]	[14%]	
		構造用集成材	148	5		157%	48%	31	13	41%
			[12%]	[12%]	[8%]			[11%]	[10%]	
	オースト		125	6	4	67%	40%	25	11	43%
		うち	[13%]	[11%]	[8%]			[12%]	[9%]	
		構造用集成材	116	5	4	85%	41%	23	9	38%
			[7%]	[5%]	[3%]			[7%]	[4%]	
	中国		77	3	2	59%	33%	15	5	31%
	1,15	うち	[5%]	[3%]	[2%]			[5%]	[2%]	
		構造用集成材	45	1	1	65%	24%	9	2	20%
			[7%]	[8%]	[10%]			[8%]	[9%]	
	ロシア	> 2.	75	4	5	132%	63%	17	9	54%
	• • /	うち	[7%]	[8%]	[10%]			[8%]	[9%]	
		構造用集成材	63	4	5	133%	71%		8	57%
			[7%]	[10%]	[6%]			[5%]	[8%]	
	その他		68	5	3	63%	57%		9	82%
	C -> 1E	うち	[0%]	[0%]	[0%]			[0%]	[0%]	
1		構造用集成材	0	_	_	_	_	0	_	0%

資料:財務省貿易統計

注1:輸入統計品目表第4412.10号910、第4412.51号100、第4412.59号100、第4412.91号100、第4412.92号100、第4412.99号110、190と、第4418.81号(構造用集成材)の合計。

2:数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3:四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

4:「一」は輸入実績なし等。5:EUに英国は含まない。

6:EUはフィンランド、ルーマニア、オーストリアの合計ではない。

# 林産物輸出入情報-4 木材輸入量(木質ペレット、LVL)

- 2023年2月の木質ペレット輸入量は、前月比93%、前年同月比197%の42万トンとなった。
- 国別に、前月比で見ると、ベトナム(前年輸入量に占めるシェア54%)が43% と減少する一方、カナダ(同31%)が104%と増加した。
- 前年同月比で見ると、ベトナムが118%、カナダが218%と増加した。

(単位: 千トン)

	、	0000 /=		月月	川数量			累計数量	
国二	名	2022年 (1月~ 12月)	2023年 1月	2023年 2月	前月比	前年同月比	2022年 1~2月	2023年 1~2月	前年同期比
	総輸入量	[100%] 4,407	[100%] 456	[100%] 423	93%	197%	[100%] 534	[100%] 879	165%
	ベトナム	[54%] 2,394	[64%] 293	[30%] 127	43%	118%	[55%] 291	[48%] 420	144%
	カナダ	[31%] 1,359	[28%]	[31%] 130	104%	218%	[33%]	[29%] 255	144%
	マレーシア	[3%] 137	[8%] 36	[2%] 9	24%	72%	[4%] 22	[5%] 45	202%
	その他	[12%] 517	[0%] 1	[37%] 158	11590%	442%	[8%]	[18%] 159	365%

資料:財務省貿易統計

注1:輸入統計品目表第4401.31号000を集計。

2:数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

3:四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

- 2023年2月のLVL輸入量は、前月比63%、前年同月比98%の3.2万㎡となった。
- 国別に、前月比で見ると、中国(前年輸入量に占めるシェア75%)が62%、ベトナム(同20%)が56%と減少した。前年同月比で見ると、ベトナムが81%と減少する一方、中国が107%と増加した。

(単位:千m³)

	<b>年</b>	2022年		月月	川数量			累計数量	
国二		2022年 (1月~ 12月)	2023年 1月	2023年 2月	前月比	前年 同月比	2022年 1~2月	2023年 1~2月	前年 同期比
	総輸入量	[100%] 527	[100%] 50	[100%] 32	63%	98%	[100%] 85	[100%] 82	97%
	中国	[75%] 397	[73%] 37	[73%] 23	62%	107%	[77%] 66	[73%] 60	92%
	ベトナム	[20%] 107	[23%] 11	[20%] 6	56%	81%	[18%] 15	[22%] 18	117%
	インドネシア	[4%] 19	[3%] 2	[5%] 2	110%	76%	[4%] 3	[4%] 3	101%
	その他	[1%] 4	[1%] 0	[1%] 0	75%	74%	[1%] 1	[1%] 1	83%

資料:財務省貿易統計

注1:輸入統計品目表第4412.41号000、4412.42号000、4412.49号を集計。

2:LVLは、HSコードの改定に伴い、2022年1月1日より集計可能となったため、2021年以前のデータは存在しない。

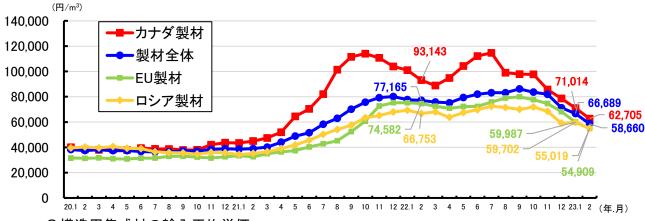
3:数量の上段の[ ]書きは、総輸入量に占める各国の割合。

4:四捨五入の関係で計は必ずしも一致しない。

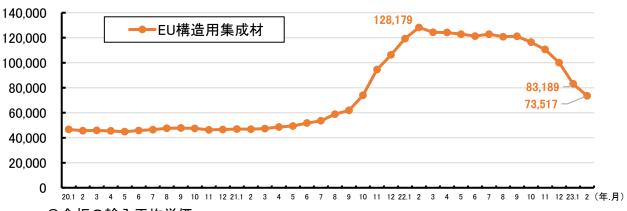
# 林産物輸出入情報-5 製材・構造用集成材・合板の輸入平均単価

- 2023年2月の製材輸入平均単価(総輸入額/総輸入量)は、前月比88%の58,660円/㎡(前年同月比76%)。うち、カナダの製材は前月比88%の62,705円/㎡(同67%)、EUの製材は前月比92%の54,909円/㎡(同74%)、ロシアの製材は前月比92%の55,019円/㎡(同82%)。
- 同月のEUからの構造用集成材輸入平均単価は、前月比88%の73,517円/㎡(前年同期比57%)。
- 同月の合板輸入平均単価は、前月比95%の88,857円/㎡(前年同期比108%)。

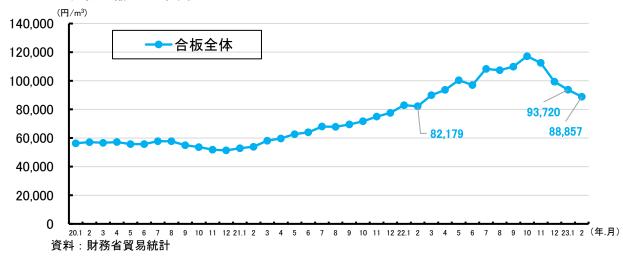
#### ○製材の輸入平均単価



# 〇構造用集成材の輸入平均単価



#### ○合板の輸入平均単価



注:輸入平均単価は、総輸入額を総輸入量で割った値。

# 特用林産情報-1 特用林産物の国内生産量

- 2021年の食用きのこ類の生産量は46万2,021t (対前年比99.9%)となった。
- たけのこの生産量は1万9,917t(対前年比75.3%)となった。
- 木炭の生産量は1万1,550t(対前年比89.2%)となった。

〇き**の**こ類 単位:t

	品目						き	の	こ類						
年次		しいたけ 計	乾しいたけ	乾しいたけ (生換算値)	生しいたけ	原木栽培	菌床栽培	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	ぶなしめじ	まいたけ	エリンギ	きくらげ類	まつたけ
2011	平成23	97, 125	3, 696	25, 871	71, 254	10, 735	60, 519	25, 426	143, 189	2, 082	118,006	44, 453	38, 055	643	36
2012	24	92, 414	3, 705	25, 938	66, 476	8, 426	58, 050	25, 816	134, 097	1,883	122, 276	43, 251	38, 163	819	16
2013	25	92, 437	3, 499	24, 491	67, 946	7, 707	60, 239	23, 383	133,647	2, 290	117, 363	45, 453	40, 200	765	38
2014	26	89, 093	3, 175	22, 222	66, 872	7, 437	59, 435	21, 796	135, 919	2, 327	115, 751	49, 541	39, 645	894	42
2015	27	86, 284	2,631	18, 415	67,869	7,611	60, 258	22, 897	131,683	3, 263	116, 152	48, 852	39, 692	1, 182	71
2016	28	88, 241	2,735	19, 141	69, 100	7, 324	61,778	22, 935	133, 297	3, 449	116, 271	48, 523	40, 475	1,278	69
2017	29	86, 767	2, 544	17, 807	68, 961	6, 393	62, 568	22, 946	135, 615	3, 828	117, 712	47, 728	39, 088	1,710	18
2018	30	88, 196	2,635	18, 442	69, 754	5, 965	63, 789	22, 809	140,038	4,001	117, 916	49,670	39, 413	2,309	56
2019	令和元	87, 971	2, 414	16, 901	71,071	5,914	65, 157	23, 285	128,974	3,862	118, 597	51, 108	37, 635	2,315	14
2020	2	86, 394	2,302	16, 115	70, 280	5, 396	64, 884	22, 835	127, 914	3,824	122,802	54, 993	38,500	3, 132	32
2021	3	86, 573	2, 216	15, 514	71, 058	4, 981	66, 078	24, 063	129, 587	4, 463	119, 545	54, 521	38, 344	3, 031	39

注:まつたけの1972年までの生産量は、『農林省統計表』による。

○その他食品

単付·+

				T 12.5
	品目		その他食用	
年次		< 9	たけのこ	わさび (根茎+葉柄)
2011	平成23	19, 100	32, 217	2,703
2012	24	20,900	39, 244	2,670
2013	25	21,000	24, 203	2,381
2014	26	21, 400	36, 364	2, 429
2015	27	16, 300	28, 980	2, 213
2016	28	16, 500	35, 592	2, 266
2017	29	18,700	23, 582	2,214
2018	30	16,500	25, 364	2,080
2019	令和元	15, 700	22, 285	1,973
2020	2	16,900	26, 449	2,017
2021	3	15, 700	19, 917	1, 886

注: くりの2010年~2020年の生産量は、農林水産省大臣官房統計部 『果樹生産出荷統計』、『令和2年産西洋なし、かき、くりの結果樹 面積、収穫量及び出荷量』による。

#### 〇非食品

	品目								非	食	用							
年次		生うるし	木ろう	竹材	桐材	木炭	竹炭	オガ炭	オガライト	薪	木質粒状燃料	つばき油	しきみ	さかき	煉炭	豆炭	木酢液	竹酢液
		kg	t	千束	m³	t	t	t	t	層積㎡	t	k1	千本、t	千本、t	t	t	kl	k1
2011	平成23	1, 345	16	1, 184	631	22, 124	1,058	8,044	1, 225	87,760	78, 258	80	2, 214	832	11, 160	11,567	2, 141	287
2012	24	1,438	18	1, 199	589	22,646	1,002	6,615	1,051	62,071	98, 184	44	2, 176	860	10,840	11, 567	2, 136	242
2013	25	1,045	24	1, 196	647	21,409	1, 119	7,060	435	74, 683	110,092	36	1,960	854	7,446	8,831	2, 134	232
2014	26	1,003	28	1, 178	669	20, 281	599	6, 869	318	84, 659	126, 035	50	1,750	832	7,841	10, 742	2, 100	213
2015	27	1, 182	19	1, 235	599	17,723	499	7,643	261	72, 493	119,570	47	1,892	1,016	6, 104	8, 235	2, 497	185
2016	28	1,294	24	1, 272	492	16, 769	411	6, 553	185	82, 584	120, 162	70	1,875	1,091	5, 123	7, 262	2,774	203
2017	29	1,434	15	1, 196	465	15,942	526	6,628	88	82, 839	126, 532	61	1,881	945	6,615	7, 306	2,410	193
2018	30	1,845	41	1, 143	404	14,699	534	6, 479	79	76, 659	131, 401	45	1,586	811	5,936	6, 846	2,450	197
2019	令和元	1,997	26	1,071	264	14,393	447	6, 481	66	73, 739	147, 321	40	1,524	935	4,728	6,093	2,087	193
2020	2	2,051	21	1,030		12,945	451	6, 363		83, 536			1,672					151
2021	3	2, 036	22	916	187	11, 550	459	5, 156	19	91, 791	155, 836	78	1, 865	1, 075	3, 972	5, 123	1, 708	192

- 注:1 木炭、薪の昭和47年までに生産量は『農林省統計表』による。
  - 2 木炭は平成3年から粉炭を含み、平成9年から竹炭を除く。
  - 3 煉炭、豆炭の生産量は日本煉炭工業界調べによる
  - 4 しきみ、さかきの単位を平成22年より千本から t に変更した。

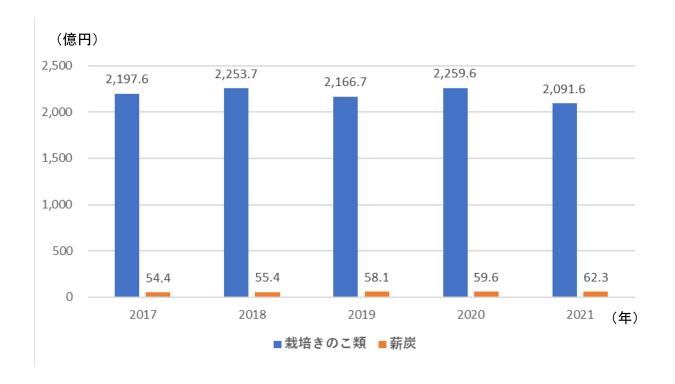
資料:特用林産基礎資料(第一報)

# 特用林産情報-2 特用林産物の産出額

- 2021年のきのこ類の林業産出額は、2,091.6億円(対前年比92.6%)となった。
- 薪炭の林業産出額は、62.3億円(対前年比104.5%)となった。

(億円)

	2017	2018	2019	2020	2021
栽培きのこ類	2, 197. 6	2, 253. 7	2, 166. 7	2, 259. 6	2, 091. 6
薪炭	54.4	55. 4	58. 1	59. 6	62.3



資料:農林水産省「令和3年林業産出額」

# 特用林産情報-3

# 特用林産物の輸出入量

- 2023年1~2月の乾しいたけの輸出量は6トン、輸入量は680トン。
- 2023年1~2月の木炭の輸出量は22トン、輸入量は10,525トン。

品目	単位	20	19	20	20	20	21	20	22	20 1–2	
		輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量	輸出量	輸入量
乾しいたけ	トン	33	4, 869	33	4, 354	41	4, 575	36	4, 596	6	680
生しいたけ	トン		1, 835		1, 785		1, 988	14	2, 262	2	396
なめこ	トン										
えのきたけ	トン										
ひらたけ	トン			:			:	:			
ぶなしめじ	トン							:			:
まいたけ	トン										
エリンギ	トン										
きくらげ類	トン	89	25, 320	14	23, 190	66	22, 060	76	24, 882	_	3, 354
まつたけ	トン		849		629		524		408		-
< 1)	ナン	;:	9, 019	;	7, 371	į	8, 401	į	8, 481	į	371
くるみ	トン		52, 236		56, 478		67, 581		53, 991		7, 545
たけのこ	トン		157, 296		142, 544		149, 778		153, 619		21, 519
ねまがりたけ	トン										
わさび	トン										
おうれん	トン										
きはだ皮	トン										
木ろう	トン	7	10	4	9	5	11	5	10	1	5
生うるし	kg		36, 254		30, 165		21, 910		23, 880		5, 600
つばき油	k l		180		220		224		218		51
竹皮	トン										
竹材	千束	0	215	0	194	0	191	0	159	1	26
桐材	m³		10, 099		9, 726		9, 871		9, 813		1, 280
木炭	トン	460	143, 953	439	79, 739	270	84, 224	205	80, 042	22	10, 525
竹炭	トン		9, 414	12	7, 605	2	6, 790	6	9, 666	_	1, 609
木酢液	ΚI							::			
竹酢液	ΚI							::			
薪	層積m³	788	1, 830	468	2, 326	490	7, 099	558	9, 048	-	1, 664
オガライト	トン										
オガ炭	トン		54, 183		44, 499		37, 584		43, 396		6, 198
煉炭	トン										
豆炭	トン										

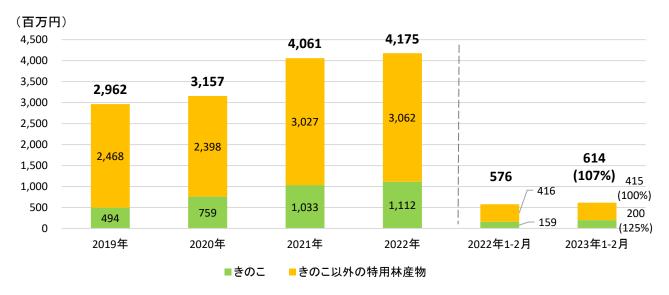
資料:財務省貿易統計

注:「…」は事実不詳又は調査を欠くもの。

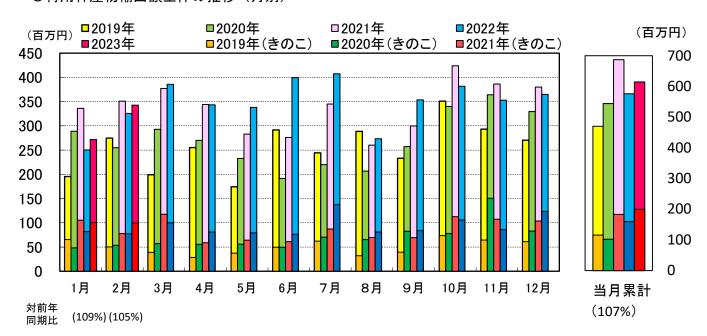
# 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額①

- 2023年(1~2月)の特用林産物輸出額は614百万円(前年同期比107%)と なった。内訳としては、きのこ(乾しいたけを含む)は、200百万円(対前年 同期比125%)、きのこ以外は、415百万円(対前年同期比100%)となった。
- 2月輸出額は、343百万円(対前年同月比105%)となった。
- 内訳としては、きのこ(乾しいたけを含む)は、99百万円(対前年同月比 129%)、きのこ以外の特用林産物は243百万円(対前年同月比88%)となった。

#### ○特用林産物輸出額全体の推移(累計)



#### 〇特用林産物輸出額全体の推移(月別)



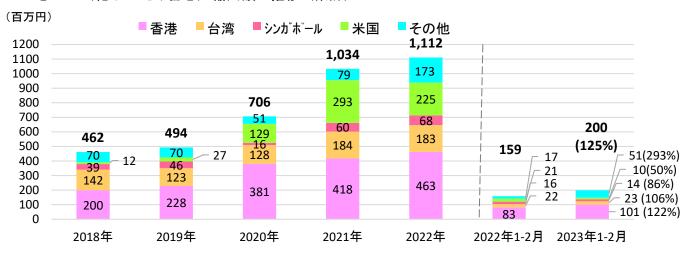
資料:財務省貿易統計

※生鮮きのこ、乾しいたけのほか、ロジン、植物性ろう等を含み、木質ペレット、チップ、薪、木炭は含まず。 ※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ、しいたけ以外 の乾燥きのこを計上した。

# 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額②

- 2023年(1~2月)のきのこの輸出額は200百万円で、対前年同期比125%となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比122%、台湾が106%、シンガポールが86%、米国が50%となっている。
- 2023年(1~2月)の輸出量は262トンで、対前年同期比113%となっている。 主要な輸出先では、香港が対前年同期比97%、台湾が92%、シンガポールが 78%、米国が64%となっている。

○きのこ(乾しいたけ含む)輸出額の推移(累計)



資料:財務省貿易統計 ※()は対前年同期比

※令和2年の定義見直しにより、令和3年実績から、生鮮きのこ、乾しいたけに加え、乾燥きくらげ類、調整きのこ、保存処理をしたきのこ及びしいたけ以外の乾燥きのこを計上している。

- 2023年(1~2月)の乾しいたけの輸出額は41百万円で、対前年同期比157% となっている。国別には、主要な輸出先である香港が対前年同期比217%、台 湾は164%、米国は38%となっている。
- 2023年(1~2月)の輸出量は6トンで、対前年同期比150%となっている。 主要な輸出先では、香港が対前年同期比215%、台湾が129%、米国が55%と なっている。

#### 〇乾しいたけ輸出額の推移(累計)

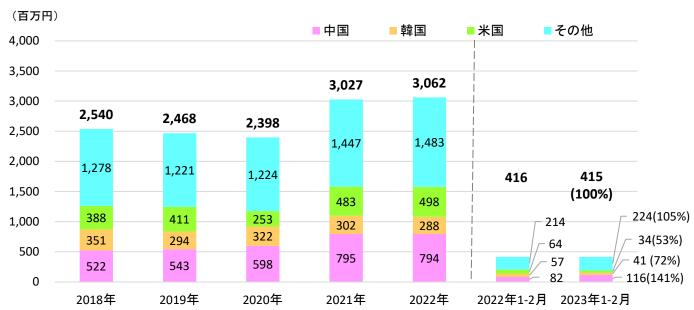


資料:財務省貿易統計 ※()は対前年同期比

# 特用林産情報-4 特用林産物の輸出額③

- 2023年(1~2月)のきのこ以外の特用林産物の輸出額は415百万円で、 対前年同期比100%となっている。国別には、中国が対前年同期比141%、 韓国が72%、米国が53%となっている。取引額の大きい品目では、ロジン (松脂)が対前年同期比104%、植物性ろうが92%、テルペン油が49%と なっている。
- 2023年(1~2月)の輸出量は354トンで、対前年同期比92%となっている。主要な輸出先では、中国が対前年同期比145%、韓国が53%、米国が33%となっている。

#### ○きのこ以外の特用林産物の輸出額の推移 (累計)



資料:財務省貿易統計 ※()は対前年同期比

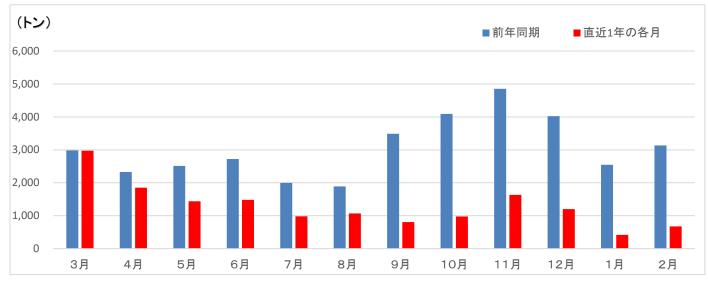
# 特用林産情報-5 中国からのしいたけ菌糸輸入量

- 中国からのしいたけ菌糸の輸入量は近年増加傾向にあるが、2022年4月以降は減少傾向に転じている。
- 月別の輸入量について前年と比較すると、4月以降の輸入量に減少が見られ、直近の2月には、前年の3,136トンから675トン(対前年同期比21.5%)へと大幅に減少。

#### 〇中国からのしいたけ菌糸輸入量 (月別)

(単位:トン)

	2022年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2023年 1月	2月
しいたけ菌糸輸入量	2,975	1,850	1,439	1,482	980	1,068	808	979	1,634	1,199	420	675
(前年同期)	2,984	2,330	2,513	2,722	1,996	1,889	3,488	4,092	4,856	4,022	2,548	3,136



資料:財務省貿易統計

# 特用林産情報-6 きのこ類の卸売数量・単価

- 2023年3月のきのこの卸売数量は、6,593トン(対前年同月比96.7%)となった。
- 2023年3月のきのこの卸売総額は3,061百万円(対前年同月比99.9%)となった。

#### きのこ類の卸売数量

単位:トン

									中四	トノ
	2020年	2021年	2022年	2022年 3月	2022 10月	2022 11月	2022 12月	2023 1月	2023 2月	2023 3月
生しいたけ	48, 466	47, 744	47, 222	1, 554	1, 669	1, 766	2, 067	1, 541	1, 398	1, 489
なめこ	16, 889	16, 285	16,865	524	522	484	521	468	455	498
えのきだけ	98, 312	99, 571	99,656	2,896	3,956	3,762	4,435	3,374	2,929	2,688
しめじ	62, 573	62, 049	62,459	1,845	2,505	2,188	2,431	2,030	1,936	1,918
合計	226, 240	225, 649	226, 202	6, 819	8, 652	8, 200	9, 454	7, 413	6, 718	6, 593

#### きのこ類の卸売総額

単位:百万円

									平 凹·	<u> </u>
	2020年	2021年	2022年	2022年 3月	2022 10月	2022 11月	2022 12月	2023 1月	2023 2月	2023 3月
生しいたけ	43, 781	41, 270	41, 300	1, 381	1, 717	1, 748	2, 402	1, 766	1, 461	1, 379
なめこ	7, 431	7, 032	7, 321	237	258	243	241	223	225	229
えのきだけ	26, 245	23, 267	23, 288	695	1, 039	1, 125	1, 480	1, 247	995	696
しめじ	28, 688	25, 099	25, 300	751	1, 108	1, 075	1, 126	969	906	757
合計	106, 144	96, 668	97, 209	3, 063	4, 121	4, 190	5, 249	4, 204	3, 588	3, 061

#### きのこ類の卸売単価

単位:円/kg

									<u> </u>	1 1/ 1/8
	2020年	2021年	2022年	2022年 3月	2022 10月	2022 11月	2022 12月	2023 1月	2023 2月	2023 3月
生しいたけ	903	864	875	889	1, 029	990	1, 162	1, 146	1, 045	926
なめこ	440	432	434	452	493	502	463	476	495	459
えのきだけ	267	234	234	240	263	299	334	370	340	259
しめじ	458	404	405	407	442	491	463	477	468	395

資料:農林水産省「青果物卸売市場調査」

林野庁が関係(主催・後援等)する各種セミナー・イベントの情報をご紹介します。

#### ■4月中旬以降の開催情報

イベント名	開催日時	会場	イベント概要
~美しい地球は、 私達の心の ハーモニーから~ 雨谷麻世 環境チャリティ コンサート vol.83~87	4月20日(木) 7月26日(水) 9月15日(金) 10月3日(火) 12月20日(水)	王子ホール、 戸塚区民文化 センター さくらプラザ、 ほか	歌を通じて地球環境の大切さ、命の源である緑・森の大切さを伝えるコンサートです。 主催: (特非) 太陽の会 (公社) 国土緑化推進機構 チケット取扱い: e+ (イープラス) http://eplus.jp 詳細: https://mayocrystalvoice.com/category/concert_news/
第52回 建築総合展 N A G O Y A	5月11日(木) ~12日(金)	愛知県 産業労働 センター・ ウインク あいち	新しい材料や住宅設備機器、インテリア、エクステリア製品などを展示する木材利用などカーボンニュートラルの時代に即応した展示会です。 主催: (公社)愛知建築士会 詳細: <a href="https://www.chukei-news.co.jp/kenchiku/outline/">https://www.chukei-news.co.jp/kenchiku/outline/</a>
第26回 「木のある くらし」 作文コンクール	●募集期間 5月15日(月) ~9月11日(月) ●表彰式 10月28日(土)	オンライン (表彰式)	日々の生活のなかにある「木」から地球環境保護の 大切さを理解してもらうために小学生を対象とする 作文コンクールです。 主催: (一社)日本木造住宅産業協会 詳細: https://www.mokujukyo.or.jp/lifewithwood/conco ur/
理想のすまいと 建築フェア	6月8日(木) ~9日(金)	インテックス 大阪	建築材料及び住宅設備に関する機器・技術を総合的に展示し、広く住宅・非住宅関連の最新情報を提供します。 主催:(一社)日本建築材料協会 日本経済新聞社、テレビ大阪 事前申込:要(入場料無料) 詳細: http://ken-ten.jp/

#### コラム 日本木材学会編「木材学」

#### ~初心者から研究者まで、木材のことを幅広く学べる教科書

林野庁では、政策立案において科学的知見を活用していく観点から、木材をはじめ林産物に関する学術研究を推進する一般社団法 人日本木材学会と定期的な意見交換を行っています。

そこで挙げられた課題の一つが、人材の育成です。近年、カーボンニュートラルやSDGsの観点から、国内外で木材利用への関心が高まる中、教育・研究分野だけでなく、企業や行政においても、木材に関する知識をもった人材が一層求められるようになっています。このため、日本木材学会では2023年3月、木材に関する基本的かつ最新の知見を網羅した教科書「木材学」(基礎編・応用編の全2巻、海青社)を刊行しました。木材のことを学び、理解する人材が増えていくことにより、日本の豊かな森林資源の循環利用と持続可能な社会の実現につながることが期待されます。



#### 基礎編

- 1章 木質資源と環境影響
- 2章 木材の概観
- 3章 木部の形成
- 4章 木質の基本構造
- 5章 木材の物理的性質
- 6章 リグニンおよび
- 木材主要成分の分離 7章 セルロース・ヘミセルロース
- 8章 紙・セルロースナノファイバー
- 9章 抽出成分

# 木材学 亞用羅 Wood Science · Application ·

#### 応用編

- 10章 木質構造
- 11章 木質建材
- 12章 木材と五感
- 13章 木材乾燥
- 14章 木材加工
- 15章 接着
- 10年 日磁管理(
- 16章 品質管理と非破壊計測
- 17章 きのこと菌類
- 18章 生物劣化と耐久性
- 19章 燃焼性と難燃・不燃
- ◆ 今後、木材学会HPで「木材学用語集」が一般公開予定です。

http://www.jwrs.org/

# 森林の売買に関する情報

~山を買いたいという話があったときには~

- 都市近郊林のような価値水準の高い地域以外での森林の取引においては、土地そのものの 価値よりも、その土地に生育している立木の価値で評価されることが多く、立木の樹種や 量(材積)、搬出条件や市況等により価格が左右されます。
- ・売却を検討する際には、森林の土地のみならず、その上にある立木の樹種や材積等の情報 をしっかりと把握したり、買い手に尋ねたりすることが重要です。
- ・また、立木価格については、以下の公開情報が参考になります。

#### 立木価格に関する公開情報

#### 一般財団法人 日本不動産研究所「山林素地及び山元立木価格調」

<全国平均山元立木価格(北海道及び沖縄県を除く)>

区分	単位	普通品等個	格(円)	
四月	∓世	2022年3月	2021年3月	
山元立木価格				
スギ価格 ヒノキ価格 マツ価格	1 ㎡当たり	4,994 10,840 2,729	3,200 7,137 1,989	

#### <計算例>

仮に1haのスギの人工林を所有し、そこに400㎡の立木材積(歩留まりを0.75とした場合、利用 材積は300㎡となる)がある場合、その価格は、

(2022年3月の結果を使った場合)  $400 \times 0.75 \times 4,994 = 1,498,200$  (円)

(2021年3月の結果を使った場合) 400 × 0.75 × 3,200 = 960,000 (円) と計算できます。

1ha当たり利用材積 📗 利用材積1㎡当たりのスギ山元立木価格

ただし、これは上記表の全国平均の価格水準の森林であると仮定した場合の計算ですので、一つ の目安の金額にはなりますが、実際には個々の森林内の立木の質等によって価格は変わるものであ ることに留意が必要です。

- ・山元立木価格は、規格が末口径20~22㎝、長さ3.65~4m 程度の並丸太(利用材積という)について、最 寄木材市場渡し素材価格から伐木・造材及び運搬費等の生産諸経費を差し引いた利用材積1㎡当たりの価格 を採用しています。
- ・2022年3月末現在の調査時点では、2021年の輸入木材製品の不足・価格高騰が顕著となったこと(いわゆ るウッドショック)の影響を受け、スギやヒノキ等の素材価格が上昇していたことなどから、山元立木価格 についても前年から大きく上昇しました。

上記の表では調査結果の一部を抜粋して掲載しています。詳細についてはこちらをご覧ください。

【公表資料】田畑価格及び賃借料調、山林素地及び山元立木価格調(2022年3月末)の調査結果 (https://www.reinet.or.jp/?p=29891)

#### 森林の土地の所有者届出制度

・個人、法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得した方は、面積に関 わらず市町村長への届出をしなければなりません。ただし、国土利用計画法に基づく土 地売買契約の届出を提出している方は対象外です。

森林の土地の所有者届出制度の詳細はこちらをご覧ください。

森林の土地の所有者届出制度(https://www.rinya.maff.go.jp/j/keikaku/todokede/)

#### ■ 一般財団法人 日本不動産研究所「山林素地及び山元立木価格調」 <抜粋>

<都道府県別平均山元立木価格(普通品等 円/m)>

- THIV	旦的宗列千	-т-ЛШ/L <u>1/</u>	不恤格 (	日世四寺	円/m)		単位:円		
		杉			桧			松	
## > ★ ☆   目	0000/5	0001/5	ᄮᆇᄼᇄ	0000/5	0001Æ	ᄮᆇᇨᆔ	0000/5	0001Æ	<b>┺</b>
都道府県	2022年	2021年	対前年比	2022年	2021年	対前年比	2022年	2021年 4 1 F 0	対前年比
北海道	2 070	0.640	150.00/	_		_	4,933	4,158	
<u>青森</u> 岩手	3,970	2,643				_	3,230	2,540	
	4,725	2,826				101.00/	5,196	3,175	
宮城	4,510	3,144		7,897	6,517		2,386	1,844	
秋田	4,496	2,702		_		_	0.700		100.70/
山形	4,735	3,011	157.3%	10 500			2,700	2,200	
<u>福島</u> 茨城	4,367	2,886		10,500	5,850		2,333	1,850	
	4,567	3,255		9,065	6,400		_		_
<u>栃木</u> 群馬	5,710	3,952 2,984	144.5%		7,583 6,274		2 550		
	4,414						2,550	1,600	
埼玉	3,000	3,167	94.7%	9,500	6,667		_		_
千葉 東京						_			_
<u>東京</u> 神奈川	_	2,000	_	_		_		1,800	_
<u>神宗川</u> 新潟	4,273	2,000		_		_		1,800	
富山	3,663	2,902 2,413				_	_	1,500 –	_
石川	3,000	2,413 2,572			6,243		2,167	1,523	142.3%
福井	4,563	2,950		9,250	6,500		2,107	1,323	142.3/0
山梨	3,805	2,930 2,713		9,230	6,300 6,458		3,250	2,231	145.7%
長野	3,444	2,713		9,077	6,000		3,230	2,300	
岐阜	3,634	2,130			7,505		-		130.0/0
静岡	4,454	2,833	157.2%	9,750	6,242		_		_
愛知	3,000	2,000			5,794		_	1,500	_
三重	4,681	3,045			6,429		_	<u> </u>	_
一 <del>工</del> 滋賀	4,600	3,000			5,000		_	_	_
京都	3,965	2,475		7,473	5,240		_	1,500	_
大阪	-			-	-	-	_	-	_
兵庫	2,667	1,950	136.8%	7,000	5,000	140.0%	_	_	_
奈良	3,600	2,000			5,688		_	_	_
和歌山	3,524	2,083		,	5,500		_	_	_
鳥取	3,413	2,233			6,167		_	_	_
島根	3,680	2,425			5,633		3,260	2,778	117.4%
岡山	3,722	2,625			7,000		3,000	2,333	
広島	3,391	2,254			6,200		3,226	2,734	
山口	3,823	2,377	160.8%		5,800		3,000	2,300	
徳島	4,822	2,750		10,000	5,650		2,667	1,883	
香川	_	_	_	_	_	_	_	_	_
愛媛	5,128	3,102	165.3%	10,600	6,386	166.0%	3,036	2,261	134.3%
高知	4,389	2,743			6,016		_		_
福岡	4,438	2,399	185.0%	9,935	6,086	163.2%	_	_	_
佐賀	4,300	2,700			6,156		_	_	_
長崎	4,513	2,760			6,083			_	_
熊本	4,955	3,065		9,820	6,235		_	1,000	_
大分	4,533	2,900			6,335		1,867	1,000	
宮崎	4,750	2,887	164.5%		5,835		3,030	2,300	
鹿児島	4,538	2,628			5,500		_		_

<sup>「</sup>一」の都道府県は、集計客体数が少ないため、表象できなかった。

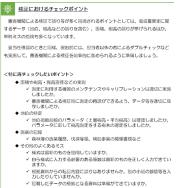
# 森林由来J-クレジット創出者向け ハンドブックの公表について

J-クレジットの創出に初めて取り組む森林・林業関係者に向けて、 必要な手続やクレジット創出の際のコツやポイントなどをできる限 り分かりやすく解説したハンドブックを公表しました!

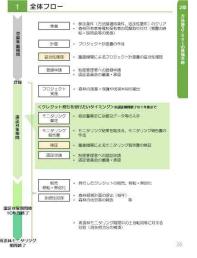
- ・森林由来J-クレジットのプロジェクトに取り組みたいけれど、どこから手を付けていいかわからない
- ・制度文書が難解で、出てくる言葉の意味がわからない
- ・実際にどのような手続や書類が必要なのか知りたい
- ・吸収量算定のモニタリングはどうやって行うのか知りたい
- ・販売と活用のヒントを知りたい

などの各種の疑問に対してお答えするハンドブックです。ぜひご活用ください!





ハンドブックでは、全体 のフローや手戻りの多い ポイントなどについて紹 介!



ハンドブックはこちらから↓

https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin\_riyou/ondanka/J-credit.html

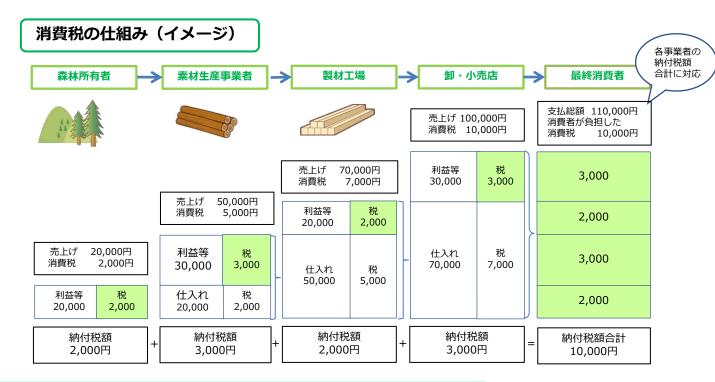
お問合せ先: 林野庁森林利用課 森林吸収源推進班 (TEL: 03-3502-8240)

# 消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)が 令和5年10月1日から始まります!



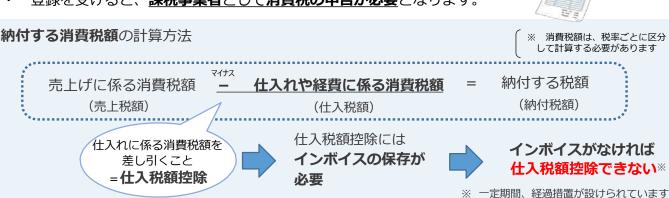
#### ○ 消費税とは

- 商品の販売やサービスの提供などの取引に対して広く公平に課される税です。
- ・ 消費税は消費者が負担しますが、納税は事業者が行います。
- ・ 消費税は、<u>売上げに係る消費税額から、仕入れに係る消費税額を差し引いて計算した額を納税</u> します。(仕入れに係る消費税額を差し引くことを**「仕入税額控除」**といいます)



# ○ インボイス制度のポイント

- ・ 令和5年10月1日から、事業者が**仕入税額控除**を行うためには、原則として、<u>仕入先から</u> <u>インボイス(適格請求書)**を発行してもらい、保存しておく必要**があります。</u>
- ・ このインボイスは、<u>税務署長の登録を受けたインボイス発行事業者(課税事業者)のみが発行</u>できます。(免税事業者は、インボイス発行事業者の登録を受けられないためインボイスの発行ができません。)
- · 登録を受けると、課税事業者として消費税の申告が必要となります。



#### インボイス(適格請求書)とは?

- ・ 丸太等を購入した買手に対し、<u>正確な適用税率や消費税額</u>等 を伝えるために、<u>登録番号</u>※、<u>適用税率、消費税額</u>等を記載 した請求書です。
  - (※ 登録番号は、登録後に税務署から通知される番号です)
- 「インボイス」という名称の書類を新たに作成する必要はなく、現在の請求書や領収書等に不足する項目を追加するイメージです。

赤字が従来の区分記載請求書との変更点 →

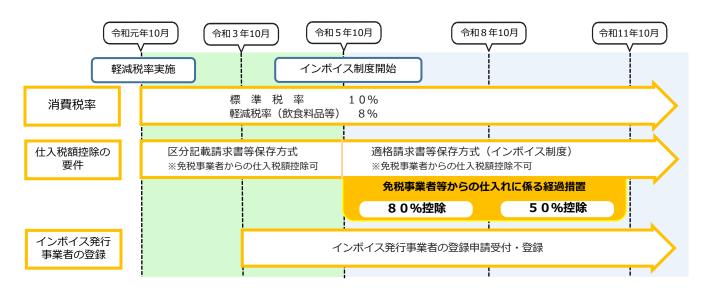
#### 【インボイスのイメージ】 請求書 ●●(株)御中 登録番号 〇〇会社 (T1234···) 〇年〇月分 請求金額 115,400円 〇月〇日 丸太 110,000円 〇月〇日 乾しいたけ※ 5,400円 合計 115,400円 適用税率 10%対象 110,000円 <u>内税 10,000円</u> 8%対象 5,400円内税 ※は軽減税率対象 消費税額等

#### ○ スケジュール及び免税事業者からの課税仕入れに係る経過措置

・ インボイス発行事業者となるためには、<u>令和5年9月30日までに登録申請書を提出することで、</u> <u>令和5年10月1日の制度開始時に登録が可能</u>です。

(登録通知が届くまで一定期間を要するため、登録を受ける事をお決めの方は、<u>お早めの申請をおすすめします</u>)

・ インボイス<u>制度の開始後6年間</u>(令和11年9月30日まで)は、**免税事業者等が発行する従来の** - **区分記載請求書等に基づき、一定の割合で仕入税額控除ができる経過措置**が設けられています(下図)。



## ○ インボイスの保存を必要としない仕入税額控除の特例

・ 森林所有者や林業者等が森林組合や農協等に委託販売する場合 (組合員が、無条件委託方式かつ共同 計算方式により販売委託するものに限る※1) は、インボイスの交付義務が免除され、購入事業者は、 森林組合等が発行する書類に基づいて仕入税額控除をすることができます。 (協同組合特例)

#### ① 無条件委託方式

出荷した農林水産物について、売値、出荷時期、出荷先等の条件を付けずに、 その販売を委託すること

#### ② 共同計算方式

一定の期間における農林水産物の譲渡に係る対価の額をその農林水産物の種類、品質、等級 その他の区分ごとに平均した価格をもって算出した金額を基礎として精算すること



- ・ <u>卸売市場※2を通じた生鮮食料品等の委託販売の場合</u>(中央・地方卸売市場とそれらに準ずる市場に <u>限る)</u>についても、インボイスの交付義務が免除され、購入事業者は卸売市場等の発行する一定の書類 の保存で、仕入税額控除が可能となります。<u>(卸売市場特例)</u>
- ※1 原木市場等では、一般的に、それぞれの椪に含まれる出荷者の材の数量が把握でき、出荷者ごとの材の数量と椪ごとの 単価により精算されますが、このような精算方法は共同計算方式には当たりません。
- ※2 特例の対象となる卸売市場とは<u>生鮮食料品等の卸売のために開設される市場</u>であって、<u>木材市場は対象となりません</u>。

#### 消費税インボイス制度への対応

インボイス制度が開始されるに当たり、森林・林業・木材産業の事業者の皆様は、次のような対 応や検討が必要になります。

#### 課税事業者の場合

(基準期間における課税売上高が1,000万円を超える事業者等。消費税の納税義務があります。)

#### <売り先との関係>

- ① インボイス発行事業者となるためには、税務署長の登録を受ける必要があります。
- ② インボイスとして売り先に発行する請求書等に、現行の区分記載請求書の記載事項に加えて、登録番号、 適用税率(8%、10%)、消費税額等を記載する必要があります。
- ③ 売り先の求めに応じて、インボイスを発行する必要があります。

#### <仕入先との関係>

- ④ 仕入先がインボイス発行事業者であるか確認する必要があります。
- ⑤ 仕入税額控除を適用するためには、原則として、仕入先からインボイスを発行してもらい、保存しておく必要があります。
- ⑥ 仕入先が免税事業者の場合は、インボイスを発行してもらえないため、仕入税額控除ができなくなることによる影響(※1·2)を踏まえて、仕入先や売り先と価格面を含め適正な取引条件等を話し合って決めておいて下さい。その際、一方的な取引価格の引下げや取引の打切りは、独占禁止法上の問題(優越的地位の濫用)となるおそれがあります。また、消費税の性質上、免税事業者であっても自らの仕入れや諸経費に係る消費税を負担しているので、その分は免税事業者の取引価格に織り込まれる必要があります。
  - ※1 仕入先が免税事業者等のインボイス発行事業者でない場合であっても、制度開始後6年間は、一定割合の仕入税額控除ができる経過措置が設けられています(P2)。
  - ※ 2 課税売上高が1億円以下である事業者は、制度開始後6年間は、税込1万円未満の課税仕入れについて、一定の事項を記載した帳簿のみの保存で仕入税額控除ができる措置が設けられています。

#### 簡易課税事業者の場合

(基準期間における課税売上高が5,000万円以下の事業者が選択できます。 売上税額から消費税の納税額を計算します。)

#### <売り先との関係>

課税事業者の場合の①~③と同じ

#### <仕入先との関係>

特段の対応の必要はありません。

※ 売上税額と「みなし仕入率」によって消費税の納税額を計算するため、 仕入先からインボイスを発行してもらう必要がありません。

簡易課税制	<b> 度を選択した場合</b> の計	算方	法		
納付する	税額=	•••••		インボイス(保存不要	₹ 
売上げ	の消費税額 <sub>マズナス</sub> <b>仕入</b>	<u>れや</u>	経費の	消費税額	
	売上げの消費税額	×	みなし	<b>ノ仕入率</b>	1
/	がわかれば の計算が可能		(}	業種ごとに 決められている	

事業 区分	該当する事業	<i>み</i> なし 仕入率
第一種	卸売業	90%
第二種	小売業、 <b>農林漁業(飲食料品)</b>	80%
第三種	製造業、農林漁業(飲食料品除く)等	70%
第四種	その他事業(飲食店業等)	60%
第五種	サービス業等	50%
第六種	不動産業	4 0 %

消費税の申告に際して、**仕入れや経費の消費税額の実額計算、インボイスの保存が不要**となり、

事務負担の軽減を図ることができます!

(注) 簡易課税制度の適用には、事前の届出書の提出と、基準期間の課税売上高が5,000万円以下であることが必要です。

#### <売り先との関係>

- ① インボイスを発行できません。
- ② 売り先が消費者、免税事業者、簡易課税事業者である場合、森林組合、農協、事業協同組合等への委託 販売を行う場合(組合員が無条件委託方式かつ共同計算方式により販売委託するものに限ります※1)、 卸売市場を通じた生鮮食料品等の委託販売を行う場合(中央・地方卸売市場とそれらに準ずる市場に限り ます)は、インボイスの発行を求められないため、これまでの取引と何ら変わりません。
  - ※1 原木市場等では、一般的に、それぞれの椪に含まれる出荷者の材の数量が把握でき、出荷者ごとの材の数量と椪ごとの 単価により精算されますが、このような精算方法は共同計算方式には当たりません。
- ③ 売り先が簡易課税制度を選択していない課税事業者である場合は、売り先が仕入税額控除をできなくなる ため※2・3、**売り先と価格面を含め適正な取引条件等を話し合って決めておいて下さい**。なお、今後の経営 発展等を考えて、**課税事業者(簡易課税事業者を含む)へ転換することも選択肢の一つ**として考えられます。 ※4・5
  - ※ 2 <u>制度開始後6年間は</u>、免税事業者の発行する従来の区分記載請求書等に基づき、<u>一定割合の仕入税額控除ができる</u> 経過措置が設けられています (P2)。
  - ※3 売り先が課税売上高1億円以下の事業者である場合、制度開始後6年間は、税込1万円未満の少額な取引について、 インボイスの保存がなくても仕入税額控除ができる措置が設けられている。 ため、これまでの取引と変わりません。
  - ※4 インボイス発行事業者の登録を受けるかどうか (課税事業者等へ転換するかどうか) は事業者の任意です。
  - ※5 免税事業者から<u>インボイス発行事業者となる場合、**制度開始から3年間は、納税額を売上税額の2割に軽減する措置 (2割特例)**が設けられています。2割特例は確定申告時に選択することができ、当該事業者が簡易課税制度を選択していたとしても、確定申告時に2割特例を選択することができます。</u>

#### <仕入先との関係>

特段の対応の必要はありません。

#### 免税事業者の方や、取引先が免税事業者である場合の対応に関する考え方

仕入先である免税事業者との取引について、インボイス制度の実施を契機として取引条件 を見直すことを検討する場合に、<u>一方的な取引価格の引下げや取引の打切りなど、独占禁止法</u> 上の問題(優越的地位の濫用)等とならないように注意する必要があります。

関係省庁連名で、令和4年1月19日付<u>「免税事業者及びその取引先のインボイス制度への対応に</u> 関するQ&A」(財務省・公正取引委員会・経済産業省・中小企業庁・国土交通省)が公表 されてい ますので、制度への理解を深め、必要な対応をご検討いただく際に参考としてください。

#### 免税事業者等 Q & A



#### ○ インボイス制度に関するお問合せ

#### 農林水産省(林野庁)の相談窓口

インボイス制度に関する相談ダイヤル(林業・木材産業関係)

林野庁企画課 **03-3502-8111** (内線**6064**) 【受付時間】9:30~17:00 (土日祝除く) メールアドレス syouhizei\_rinya@maff.go.jp

#### 国税庁ホームページ インボイス制度特設サイト

インボイス制度のより詳しい情報や、国税庁が行っているオンライン説明会の模様、申請手続に関することや、Q&Aなどを掲載しています

#### 財務省ホームページ「令和5年度改正におけるインボイス制度の改正について」

令和 5 年度税制改正における、インボイス制度の負担軽減措置に係る改正内容について掲載しています

#### インボイスコールセンター

インボイス制度に関する一般的なご質問やご相談は、以下で受け付けています 【専用ダイヤル】0120-205-553 【受付時間】 $9:00\sim17:00$ (土日祝除く) 農林水産省サイト



国税庁特設サイト



税制改正特設サイト



令和5年4月版

-61-

# 林業信用保証のご案内

# 公的機関が林業・木材産業に 必要な資金の保証を行います

# ■一般資金への保証

林業・木材産業に必要な運転資金及び設備資金を幅広く対象にする保証です。 (原則80%保証。一被保証者当たりの保証限度額は財務状況に応じて6億円以下です。)

# ■林業・木材産業災害復旧対策保証

林野庁長官が指定した災害(新型コロナ感染症、原油価格・物価高騰等による影響を含む。)による影響を受けた方の復旧、資金繰り安定化のための資金に対する保証です。 (最大5年間保証料免除。罹災証明書等をご準備いただくことが必要です。)

# ■制度資金への保証

林業・木材産業の経営改善のための新たな計画や事業を合理化する計画を作成して、都道 府県知事の認定を受けた方が、計画に従って事業を行うための資金に対する保証です。 林業・木材産業改善資金、木材産業等高度化推進資金の保証も行っています。 (都道府県による貸付限度額の定めがあります。)

#### ●林業・木材産業改善資金

林業・木材産業の経営の改善を目的として、新たな取組を行うために必要な設備資金を無利子で融資する制度です。

#### ●木材産業等高度化推進資金

木材の生産及び流通を円滑にすることや効率的・安定的な林業経営を図るために必要な運転資金を低利で融資する制度です。

※保証のご利用には審査があります。審査の結果、ご希望に添えない場合があります。

## 【相談窓口】

独立行政法人農林漁業信用基金

電話: 03-3434-7825 (林業信用保証管理部: 都道府県又は一般の方) 03-3434-7826、7827 (林業信用保証業務部: 融資機関の方)

> 制度の概要、活用事例などはこちら https://www.jaffic.go.jp/guide/rin/index.html



お気軽にご相談ください。

# ウッド・チェンジ ロゴマーク 活用のご案内

ウッド・チェンジ ロゴマークは、「ウッド・チェンジ(※)」の趣旨に賛同し、木材利用の取組を積極的に推進していることのPRにご使用いただけます!(例:ポスター、チラシ、webサイト等)

広くロゴマークをご使用いただくことで、「ウッド・チェンジ」の輪が大きくなり、「木づかい運動」を盛り上げ、木材利用の需要拡大につながります。多くの方の使用登録をお待ちしています!

(※) ウッド・チェンジとは、身の回りのものを木に変える、木を暮らしに取り入れる、建築物を木造・木質化するなど、木の利用を通じて持続可能な社会へチェンジする行動を指します。

#### 【背景】

林野庁では、日本の森林の健全な維持やカーボンニュートラルにつながる「**伐って、使って、植えて、育てる**」という森林資源の循環利用を促進するため、建築物等の木造・木質化や身近なものの木製品化による木材利用拡大に取り組んでいます。

その一環で国民運動として**「木づかい運動」**を展開しており、**「ウッド・チェンジ」**を合言葉に様々な取組を行っています。







WOOD ★ CHANGE

WOOD ★ CHANGE



#### 【ロゴマークの使用申請について】

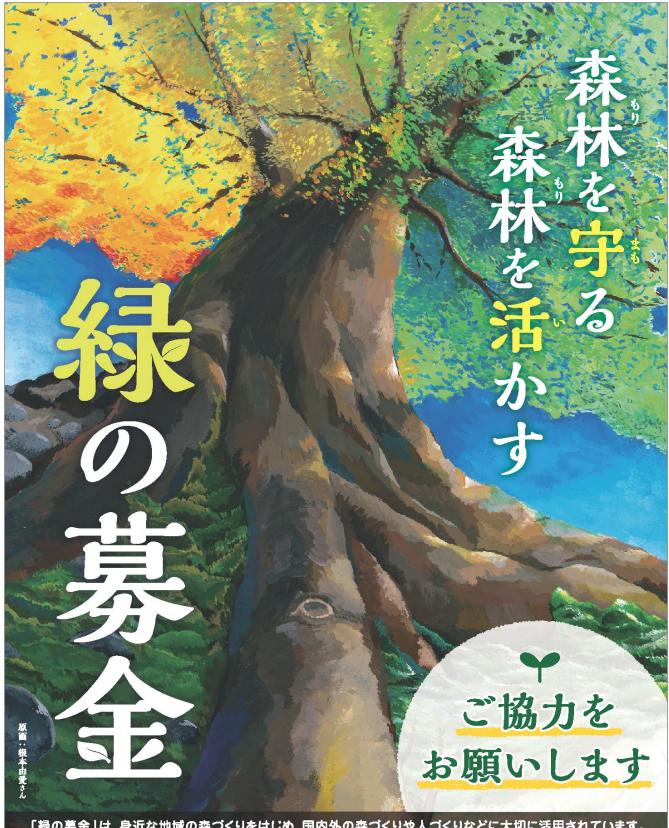
- 1. ウッド・チェンジ ロゴマーク使用規程をご確認の上、内容にご了承いただける場合には、使用を開始する日の5日前(土、日、祝日の日数は算入しない)までに、 登録フォームに必要事項を入力して申請してください。
- 2. 使用を認められないと判断される場合のみ、遅滞なく通知いたします。
  - (注)使用が認められない場合の例として、営利を主たる目的とする場合が該当します。 例えば、販売して収益を上げる予定の布バッグやTシャツの柄としてロゴマークをプリントする など、商品そのものへのマークの使用はお控えください。

なお、商品のチラシやパッケージ、イベントで着用するTシャツや配布者自ら製作する頒布品等に使用することは問題ありません。

ロゴマークの使用規程・ガイドライン、申請登録フォームなど、詳細はこちらから↓

http://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/wood-change-logo.html

お問合せ先:林野庁木材利用課 消費対策班 (TEL : 03-6744-2298)



「緑の募金」は、身近な地域の森づくりをはじめ、国内外の森づくりや人づくりなどに大切に活用されています。



春の新緑シーズン(1月~5月)と秋の紅葉シーズン(9月~10月)の年2回

